

ユーザーズガイド

商標

- EPSONおよびEXCEED YOUR VISIONはセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- EPSON PRINT Image Matchingは、セイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Server、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Apple、Mac OS、OS X、Bonjour、Safari、iPad、iPhone、iPod touch、iTunesは米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。AirPrint、AirPrintのロゴはApple Inc.の商標です。
- Chrome™、Chrome OS™、Android™はGoogle Inc.の商標です。
- Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
- AOSS™は株式会社バッファローの商標です。
- その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

目次

商標	2
----------	---

マニュアルの見方	6
----------------	---

マニュアルの種類と内容	6
-------------------	---

マークの意味	6
--------------	---

マニュアル記載の前提	6
------------------	---

OS表記	7
------------	---

マニュアルのご注意	7
-----------------	---

製品のご注意	8
--------------	---

本製品の不具合に起因する付随的損害	8
-------------------------	---

液晶ディスプレイの特性	8
-------------------	---

揮発性物質の放散	8
----------------	---

電波に関するご注意	8
-----------------	---

無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意	9
-------------------------------	---

セキュリティに関するご注意	9
---------------------	---

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意	10
---------------------------	----

本製品の使用限定	10
----------------	----

本製品の譲渡と廃棄	10
-----------------	----

管理者設定	11
-------------	----

管理者パスワードでプリンターの設定をロックする	11
-------------------------------	----

プリンター設定のロックを解除する	11
------------------------	----

プリンターの基本情報	12
------------------	----

各部の名称と働き	12
----------------	----

操作パネル	16
-------------	----

ボタンとランプ	16
---------------	----

画面に表示されるアイコン	16
--------------------	----

設定項目	17
------------	----

項目	17
----------	----

印刷用紙をセットする	22
------------------	----

印刷用紙取り扱い上のご注意	22
---------------------	----

印刷できる用紙とセット枚数	22
---------------------	----

用紙種類の一覧	25
---------------	----

用紙カセットに印刷用紙をセットする	26
-------------------------	----

背面MPトレイに印刷用紙をセットする	28
--------------------------	----

前面手差し給紙に印刷用紙をセットする	30
--------------------------	----

封筒のセットの仕方とご注意	32
---------------------	----

ハガキのセットの仕方とご注意	33
----------------------	----

給紙装置の用紙サイズと用紙種類を設定する ...	34
--------------------------	----

印刷	35
----------	----

コンピューターから印刷する	35
---------------------	----

基本の印刷 - Windows	35
-----------------------	----

基本の印刷 - Mac OS X	36
------------------------	----

両面に印刷する	38
---------------	----

複数ページを1ページに印刷する	40
-----------------------	----

用紙サイズに合わせて印刷する	41
----------------------	----

複数のファイルをまとめて印刷する (Windows	
---------------------------	--

のみ)	43
-----------	----

分割して拡大印刷する (ポスター印刷)	
---------------------	--

(Windowsのみ)	44
-------------------	----

その他の便利な印刷	50
-----------------	----

スマートデバイスから印刷する	53
----------------------	----

Epson iPrintを使う	53
-----------------------	----

AirPrintを使う	55
-------------------	----

印刷を中止する	55
---------------	----

印刷を中止する - プリンターのボタン	55
---------------------------	----

印刷を中止する - Windows	56
-------------------------	----

印刷を中止する - Mac OS X	56
--------------------------	----

インクカートリッジなど消耗品の交換	57
-------------------------	----

インクカートリッジとメンテナンスボックス	
の状態を確認する	57

インクカートリッジとメンテナンスボックスの	
-----------------------	--

状態を確認する - 操作パネル	57
-----------------------	----

インクカートリッジとメンテナンスボックスの	
-----------------------	--

状態を確認する - Windows	57
-------------------------	----

インクカートリッジとメンテナンスボックスの	
-----------------------	--

状態を確認する - Mac OS X	57
--------------------------	----

インクカートリッジの型番	58
インクカートリッジ取り扱い上のご注意	58
インクカートリッジを交換する	59
メンテナンスボックスの型番	61
メンテナンスボックス取り扱い上のご注意	61
メンテナンスボックスを交換する	61
給紙ローラーの型番	63
用紙カセット1の給紙ローラーを交換する	63
用紙カセット2～4の給紙ローラーを交換する	67
消耗品の回収と廃棄	70
インクカートリッジの回収	71
メンテナンスボックスの回収	71
インクカートリッジやメンテナンスボックス、 給紙ローラーの廃棄	71
黒インクだけで一時的に印刷する	71
黒インクだけで一時的に印刷する - Windows	72
黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS X ...	73
黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する (Windowsのみ)	74

印刷品質を改善する 75

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする ...	75
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル	75
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows	76
ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X	76
印刷のズレ (ギャップ) を調整する	77
印刷のズレ (ギャップ) を調整する - 操作パネル ..	77
印刷のズレ (ギャップ) を調整する - Windows ..	78
印刷のズレ (ギャップ) を調整する - Mac OS X	78
横スジを軽減する	79
給紙経路をクリーニングする (印刷結果が汚れるとき)	79
給紙経路をクリーニングする (正しく給紙されないとき)	79

ソフトウェアとネットワークサービスのご案内 81

Epson Connectサービス	81
Web Config	81

WebブラウザからWeb Configを起動する	81
WindowsからWeb Configを起動する	82
Mac OS XからWeb Configを起動する	82
必要なソフトウェア	83
Windowsプリンタードライバー	83
Mac OS Xプリンタードライバー	84
E-Web Print (Windowsのみ)	85
EPSON Software Updater	86
EpsonNet Config	86
ソフトウェアをアンインストール (削除) する	87
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Windows	87
ソフトウェアをアンインストール (削除) する - Mac OS X	87
ソフトウェアをインストールする	88
ソフトウェアやファームウェアを更新する	88

困ったときは 90

プリンターの状態を確認する	90
プリンター画面のメッセージを確認する	90
プリンターの状態を確認する - Windows	91
プリンターの状態を確認する - Mac OS X	91
詰まった用紙を取り除く	92
前面カバー (A) から詰まった用紙を取り除く	92
背面MPトレイ (B1) から詰まった用紙を取り 除く	93
前面手差し給紙 (B2) から詰まった用紙を取り 除く	93
用紙カセット (C1、C2、C3、C4) から詰まっ た用紙を取り除く	94
背面カバー (D1) と背面ユニット (D2) から 詰まった用紙を取り除く	95
背面カバー (E) から詰まった用紙を取り除く	96
正しく給紙ができない	97
電源、操作パネルのトラブル	98
電源が入らない	98
電源が切れない	98
プリンターの画面が暗くなった	98
印刷できない	98
印刷結果のトラブル	99
印刷品質が悪い	99
印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない ..	100
印刷用紙が汚れる、こすれる	101
ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下 が逆になる	101
文字が正しく印刷されない、文字化けする	101
画像が反転する	102
印刷結果のトラブルが解決しない	102
印刷速度が遅い	102

その他のトラブル	103
プリンターに触れたときに電気を感じる	103
動作音が大きい	103
パスワードを忘れた	103
ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロッ クされる (Windowsのみ)	103

付録 104

プリンターの仕様	104
プリンター部の仕様	104
インターフェイスの仕様	105
無線LANの仕様	105
有線LANの仕様	106
セキュリティーのプロトコル	106
対応している他社サービス	106
外形寸法、質量の仕様	107
電氣的仕様	107
動作時と保管時の環境仕様	108
対応OS	108
規格と規制	108
電源高調波	108
瞬時電圧低下	108
電波障害自主規制	109
著作権	109
複製が禁止されている印刷物	109
プリンターの移動と輸送	110
近くへの移動	110
プリンターを輸送する	110
オプション品を取り付ける	111
キャビネット (オプション) の型番	111
キャビネット (オプション) を取り付ける	111
増設カセットユニット (オプション) の型番	116
増設カセットユニット (オプション) を取り付 ける	117
サービスとサポートのご案内	122
エプソンサービスパック	122
保守サービスのご案内	122
保守サービスの種類	123
お問い合わせ先	124

マニュアルの見方

マニュアルの種類と内容

以下のマニュアルの最新版がエプソンのホームページから入手できます。

<http://www.epson.jp/support/>

- 製品使用上のご注意（紙マニュアル）
製品を安全に使用するための注意事項を記載しています。
- 準備ガイド（紙マニュアル）
プリンターを使えるようにするまでの手順を説明しています。
- ユーザーズガイド（PDFマニュアル）
本書です。プリンターの操作方法やインクカートリッジの交換方法、メンテナンスの仕方、トラブルへの対処方法などを説明しています。
- ネットワークガイド（PDFマニュアル）
プリンターをネットワークで使用する時の設定方法やトラブルへの対処方法を説明しています。
- システム管理者ガイド（PDFマニュアル）
システム管理者向けに管理の仕方やプリンターの設定方法を説明しています。
- Epson Connectガイド（PDFマニュアル）
Epson Connectの各サービスを紹介しています。このガイドはEpson Connectのポータルサイトから入手してください。
<https://www.epsonconnect.com/>

上記のマニュアル以外にも、いろいろなヘルプがプリンター本体やソフトウェアに組み込まれているのでご活用ください。

マークの意味

⚠ 注意 この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

！重要 必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を見逃して誤った取り扱いをすると、製品の故障や、動作不良の原因になる可能性があります。

参考 補足情報や参考情報を記載しています。

➡ 関連情報

関連したページにジャンプします。

マニュアル記載の前提

- プリンタードライバーの画面はWindows 8またはMac OS X v10.8.xでの表示画面を使用しています。表示内容は機種や状況によって異なります。

- プリンターのイラストは一例です。機種によって多少異なりますが操作方法は同じです。
- プリンター画面の設定項目は機種や設定状況によって異なります。

OS表記

Windows

本書では、以下のOS（オペレーティングシステム）をそれぞれ「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows XP」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」「Windows Server 2003 R2」「Windows Server 2003」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- Microsoft® Windows® 8.1 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 8 operating system日本語版
- Microsoft® Windows® 7 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Vista® operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP operating system日本語版
- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2012 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2008 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 R2 operating system日本語版
- Microsoft® Windows Server® 2003 operating system日本語版

Mac OS X

本書では、OS X Mavericksを「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lionを「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.x」「Mac OS X v10.5.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

マニュアルのご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適當に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

© 2016 Seiko Epson Corporation. All rights reserved.

製品のご注意

本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含む。以下同じ。）の不具合によってデータの記録、またはコンピューター、その他の機器へのデータ転送が正常に行えない等、所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償いたしかねます。

液晶ディスプレイの特性

画面の一部に点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。また液晶の特性上、明るさにムラが生じることがありますが、故障ではありません。

揮発性物質の放散

本製品はRAL-UZ171およびエコマークの環境ラベルに定められた揮発性物質の放散基準を満たしています。ただし、使い始めなどに臭いが気になるときは換気してお使いください。

電波に関するご注意

機器認定

本製品には電波法に基づく小電力データ通信システムとして認証を受けている無線設備が内蔵されています。

- 設備名：WLU6117-D69(RoHS)
- 認証番号：003WWA110893、003GZA110894

周波数

本製品は2.4GHz帯の2.400GHzから2.497GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、以下の事項に注意して使用してください。

本製品の使用上の注意

本製品の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、アマチュア無線局、免許を要しない特定の小電力無線局（以下、「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本製品と「他の無線局」との間に有害な電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、使用周波数を変更するかまたは本製品の運用を停止（無線の発射を停止）してください。
- 不明な点、その他お困りのことが起きたときは、エプソンのインフォメーションセンターまでお問い合わせください。

参考

- 本製品はWi-Fi Allianceの承認を受けた無線機器です。他メーカーのWi-Fi承認済みの無線機器と通信が可能です。Wi-Fi対応製品の詳細はWi-Fi Allianceのホームページ (<http://www.wi-fi.org>) をご参照ください。
- この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS、OFDM変調方式を採用しており、与干渉距離は40mです。全帯域を使用し周波数変更が可能です。

2.4 DS/OF 4

無線LAN (Wi-Fi) 機能に関するご注意

- 本製品からの電波は、医療用機器に影響を及ぼすおそれがあります。医療機関の中や、医療用機器の近くで本製品を使用する場合は、医療機関の管理者、医療用機器側の指示や注意に従ってご使用ください。
- 本製品からの電波は、自動ドアや火災報知機などの自動制御機器に影響を及ぼすおそれがあります。自動制御機器の近くで本製品を使用する場合は、自動制御機器側の指示や注意に従ってご使用ください。

セキュリティに関するご注意

お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です。

本製品などの無線LAN製品では、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してコンピューターなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN 接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えて全ての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、以下のような行為をされてしまう可能性があります。

- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピューターウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LAN製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお勧めします。

セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線LANの仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合は、弊社は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

関連情報

➡ [「電波に関するご注意」8ページ](#)

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理、保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがあります。弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定

本製品を航空機、列車、船舶、自動車などの運行に直接関わる装置、防災防犯装置、各種安全装置など機能、精度などにおいて高い信頼性、安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で弊社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性、安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

本製品の譲渡と廃棄

本製品を譲渡もしくは廃棄する際は、本製品のメモリーに保存されているお客様固有の情報の流出による、不測の事態を回避するために、ネットワーク設定などの情報を消去してください。操作パネルの[メニュー] - [システム管理設定] - [初期設定に戻す] - [全て初期化] で消去できます。

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

管理者設定

管理者パスワードでプリンターの設定をロックする

管理者以外のユーザーにプリンターの設定を自由に変更させないように、管理者パスワードが設定できます。ロックされる内容は以下です。

- システム管理設定
- Ecoモード

パスワードがないと設定の変更はできません。Web ConfigやEpsonNet Configで設定するときもこのパスワードが要求されます。

！重要 パスワードは忘れないようにしてください。忘れてしまったときは、エプソンインフォメーションセンターに問い合わせてください。

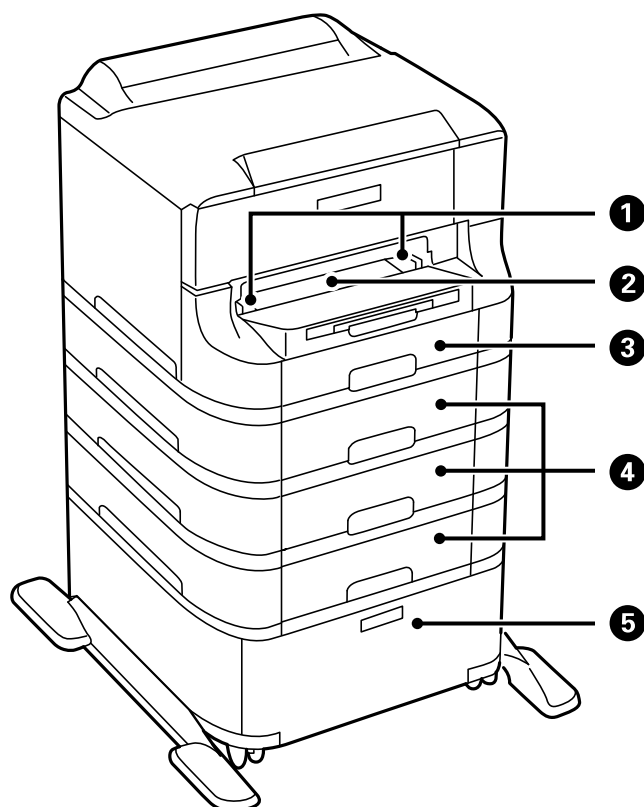
1. ホーム画面で【メニュー】を選択します。
2. 【管理者設定】 - 【管理者パスワード】の順に選択します。
3. 【新規設定】を選択して任意のパスワードを入力します。
4. 確認のためもう一度パスワードを入力します。
5. 【管理者ロック】を選択して、有効にします。

プリンター設定のロックを解除する

1. ホーム画面で【メニュー】を選択します。
2. 【管理者設定】を選択します。
3. 管理者パスワードを入力します。
4. 【管理者ロック】を選択して、無効にします。

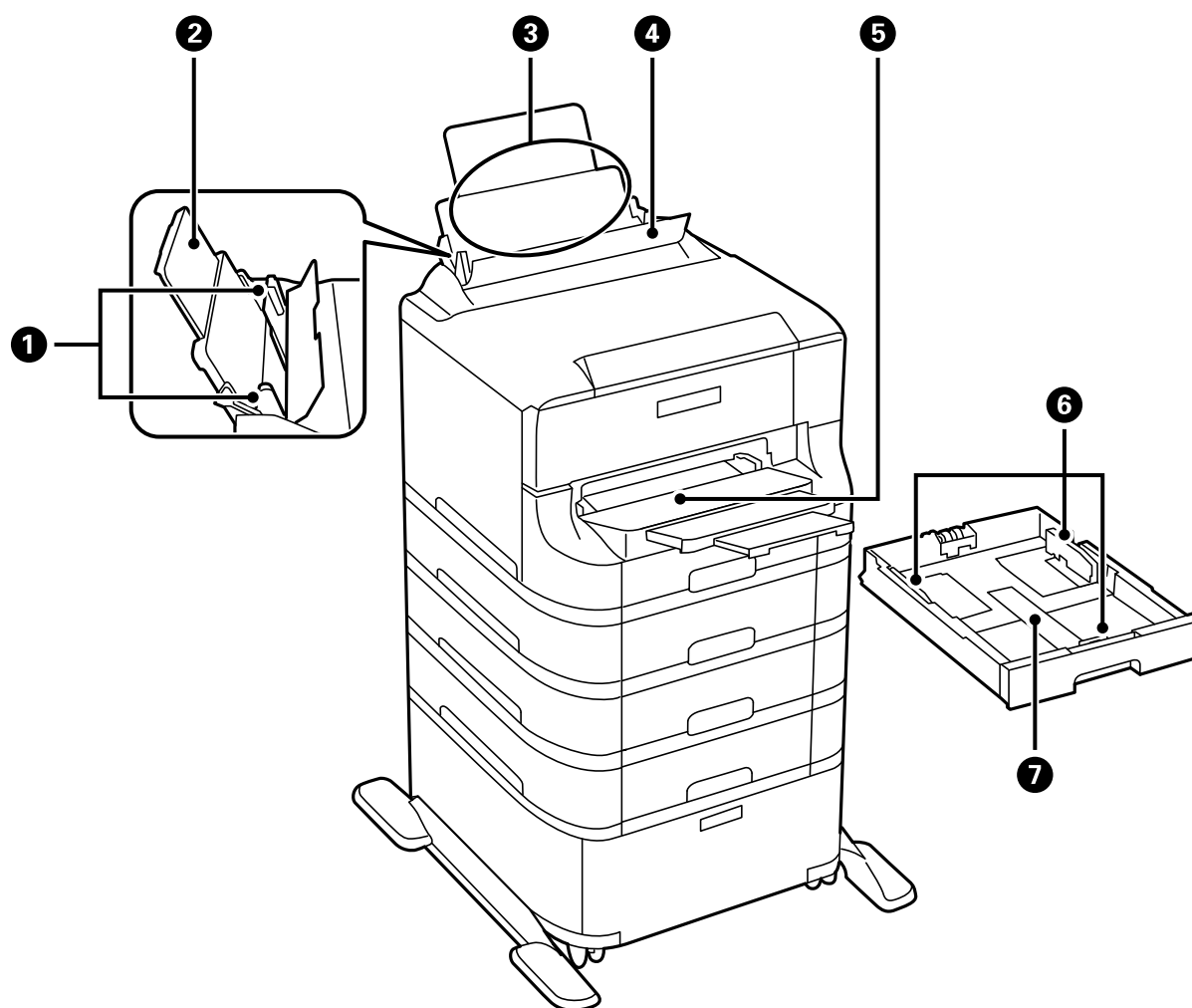
プリンターの基本情報

各部の名称と働き



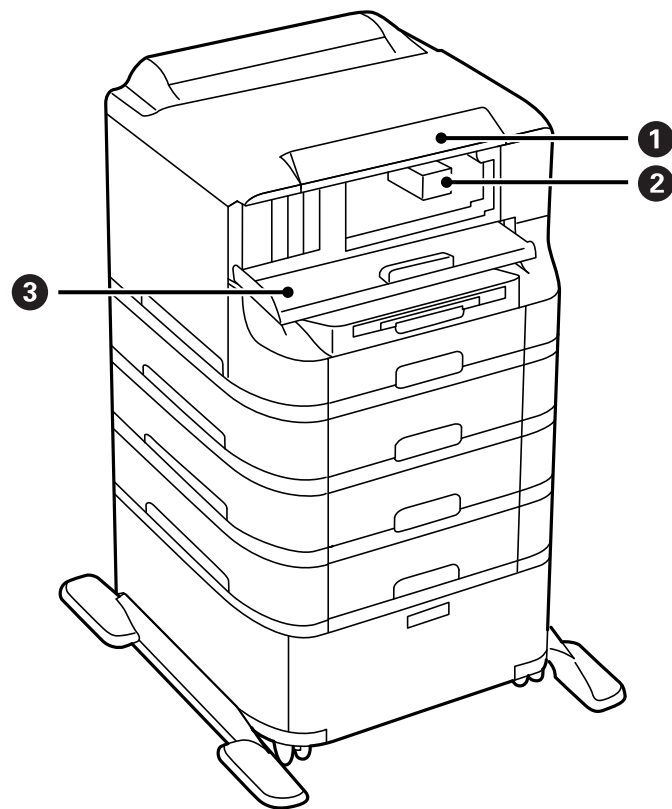
①	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
②	前面手差し給紙（B2）	1枚の印刷用紙を手差しで給紙します。
③	用紙カセット1（C1）	印刷用紙をセットします。
④	用紙カセット2～4（C2～C4）	オプションの増設カセットユニットです。印刷用紙をセットします。
⑤	キャビネット	オプションのキャビネットです。印刷用紙や消耗品などが収納できます。

プリンターの基本情報



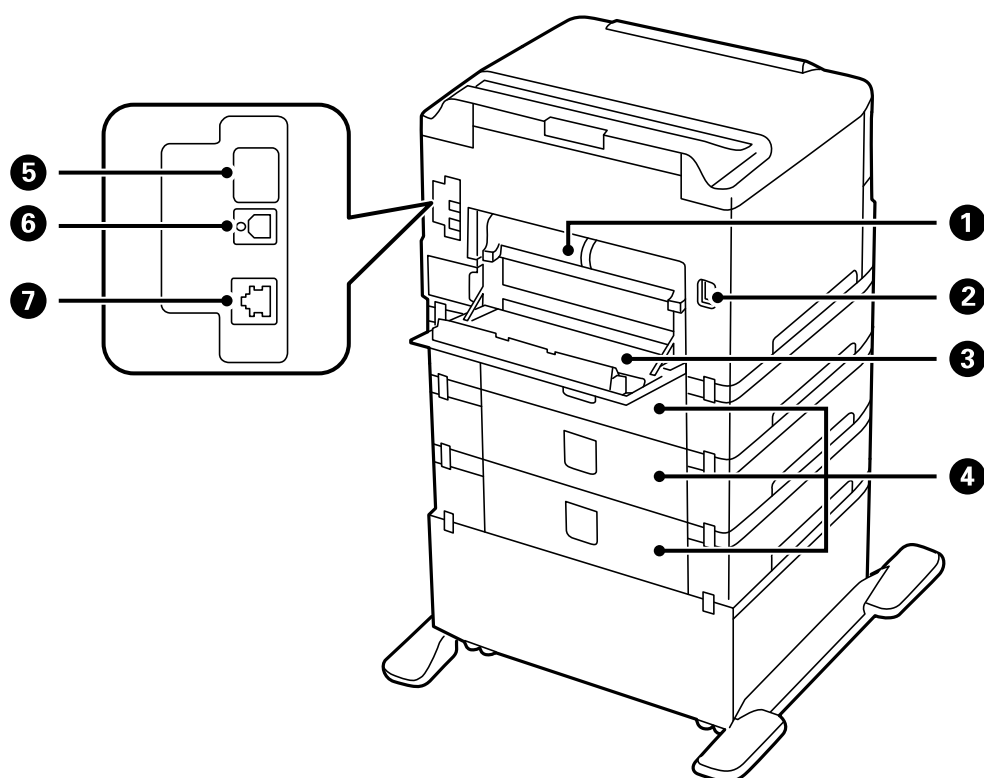
①	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
②	用紙サポート	セットした印刷用紙を支えます。
③	背面MPトレイ (B1)	印刷用紙をセットします。
④	給紙口カバー	内部に異物が入ることを防ぎます。通常は閉めておいてください。
⑤	排紙トレイ	印刷された用紙を保持します。
⑥	用紙ガイド	用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
⑦	用紙カセット	印刷用紙をセットします。

プリンターの基本情報



①	操作パネル	プリンターを操作するときに使います。
②	プリントヘッド（ノズル）	インクを吐出します。
③	前面カバー（A）	インクカートリッジの交換や内部に詰まった用紙を取り除くときに開けます。

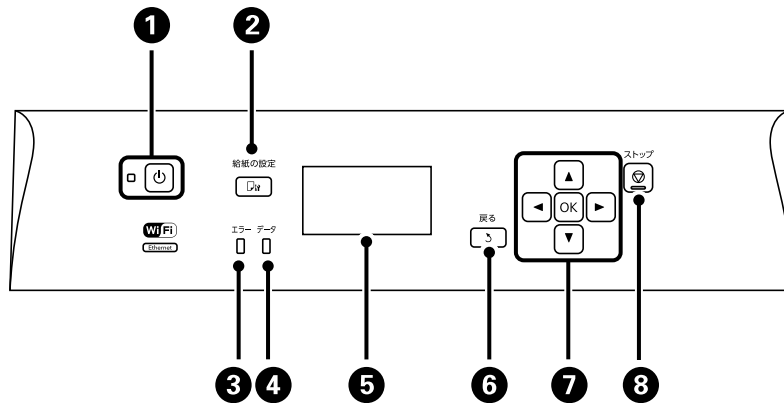
プリンターの基本情報



①	背面ユニット (D2)	詰まった用紙を取り除くときに取り外します。
②	電源コネクタ	電源コードを接続します。
③	背面カバー (D1)	メンテナンスボックスや給紙ローラーの交換、詰まった用紙を取り除くときに開けます。
④	背面カバー (E)	オプションの増設カセットユニットのカバーです。給紙ローラーの交換や詰まった用紙を取り除くときに開けます。
⑤	サービス用ポート	通常は使用しません。 シールを剥がさないでください。
⑥	USBポート	USBケーブルを接続します。
⑦	LANポート	LANケーブルを接続します。

操作パネル

ボタンとランプ



①	電源	電源を入れたり切ったりします。 電源プラグは電源ランプ消灯時に抜いてください。
②	給紙の設定	〔給紙の設定〕画面を表示させます。給紙装置ごとに用紙のサイズと用紙の種類が設定できます。
③	エラー	エラー発生時に点滅または点灯します。
④	データ	データ処理中に点滅します。 待機中のジョブがあると点灯します。
⑤	-	項目やメッセージを表示します。
⑥	戻る	前の画面に戻ります。
⑦	◀、▲、▶、▼、OK	◀、▲、▶、▼を押してメニューを選択し、OKボタンでメニューの確定と処理を実行します。 文字入力画面では◀、▲、▶、▼で文字を選択します。
⑧	ストップ	現在実行中の動作を中止します。 文字入力画面では文字種類を切り替えます。

画面に表示されるアイコン

プリンターの状況に応じたアイコンが画面に表示されます。

	有線LANに接続されているときに点灯します。
	無線LANが無効で、LANケーブルが接続されていないときに点灯します。
	無線LANに接続されているときに点灯します。線の数電波の状態を示します。線の数が多いほど、電波の状態は良好です。
	無線LAN接続に問題がある、または検索中であることを示します。
	アドホックモードで無線LANに接続されていることを示します。

プリンターの基本情報

	Wi-Fi Directモードで無線LANに接続されていることを示します。
	シンプルAPモードで無線LANに接続されていることを示します。
	Ecoモードで動作しているときに点灯します。

設定項目

項目

項目	設定値と説明	
インク残量の表示	インク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が表示されます。 ！マークはインクの残りが少ないか、メンテナンスボックスの空き容量が限界に近づいていることを示します。 ×マークはインク残量が限界値以下になったか、メンテナンスボックスの空き容量が限界値に達したことを示します。	
メンテナンス	プリントヘッドのノズルチェック	プリントヘッドのノズル（インク吐出孔）が詰まっているかどうかを確認するためのチェックパターンを印刷します。
	プリントヘッドのクリーニング	プリントヘッドのノズルをクリーニングして、目詰まりを解消させます。
	ギャップ調整	プリントヘッドを調節して、印刷品質を改善させます。 文字や罫線がガタガタになるときは、[罫線調整] を実行してください。 印刷結果がぼやけているときは、[プリントヘッドの調整] を実行してください。 一定の間隔で横方向にスジが入るときは、[紙送り調整] を実行してください。
	横スジ軽減	[プリントヘッドのクリーニング] や [紙送り調整] をしても、横方向にスジが入るときにお試しください。 [紙送り調整] より微調整できます。
	こすれ軽減	印刷時のこすれを軽減します。ただし、印刷速度が遅くなることがあるため、印刷結果にこすれがあるときだけ有効にしてください。
	内部ローラークリーニング	内部のローラーにインクが付着したときに普通紙を給紙してクリーニングします。
	紙片取り除き	詰まった用紙を取り除いた後、まだ紙片が残っているときに選択します。
	給紙ローラー情報	[状態確認] では各用紙カセットの給紙ローラーの状態が表示されます。 給紙ローラーを交換した後は、[カウンターリセット] で給紙ローラーを交換した用紙カセットのカウンターをリセットしてください。
給紙の設定	給紙装置にセットした用紙のサイズと用紙種類を設定します。	
本体ステータスシートの印刷	プリンター情報シート	プリンターの現在の状態や設定の情報シートを印刷します。
	消耗品情報シート	消耗品の情報シートを印刷します。
	使用履歴シート	プリンターの使用履歴のシートを印刷します。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
ネットワーク情報	ネットワーク情報確認	現在のネットワーク設定の内容を表示または印刷します。
	Wi-Fi Direct接続確認	
	Epson Connect情報確認	Epson ConnectやGoogle クラウド プリントサービスに登録しているか、接続されているかを表示させます。 詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。 https://www.epsonconnect.com/
	Googleクラウドプリント情報確認	
パスワード印刷	パスワードを設定したジョブを表示します。印刷するには、ジョブを選択して設定したパスワードを入力します。	
管理者設定	管理者パスワードを登録して、他のユーザーがプリンターの設定を変更できないように設定します。	
	管理者パスワード	管理者パスワードの設定や変更、初期化をします。 パスワードを忘れてしまった場合は、エプソンインフォメーションセンターに問い合わせてください。
	管理者ロック	[システム管理設定] に入るときに管理者パスワードの入力を要求します。
システム管理設定	機能を説明しているページをご覧ください。	

関連情報

➡ [「システム管理設定」18ページ](#)

システム管理設定

ホーム画面で〔メニュー〕を選択して〔システム管理設定〕を選択します。

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明		
プリンター設定	給紙装置設定	MPトレイ優先	背面MPトレイからの給紙を優先します。
		A4/Letter自動切替	A4サイズがないときにLetterサイズの給紙装置から給紙し、逆にLetterサイズがないときにA4サイズの給紙装置から給紙します。
		給紙口自動選択	どこから給紙するか指定します。複数の給紙装置を有効にすると、印刷ジョブの用紙設定と同じ設定になっている給紙装置から自動的に給紙されます。
		エラー通知	〔給紙の設定〕で設定した用紙サイズや用紙種類と印刷設定が合致しないときにエラーメッセージを表示させます。
		用紙設定画面自動表示	用紙カセットをセットしたときや背面MPトレイに用紙をセットしたときに用紙設定画面を自動で表示させます。無効にするとAirPrintが使用できません。
	自動エラー解除	両面印刷のエラー発生時の動作を選択します。 有効にする：両面印刷非対応の用紙をセットしたまま両面印刷のジョブを送ったときに、一定時間メッセージを表示させてから自動で片面に印刷します。 無効にする：エラーメッセージを表示させて印刷を中止します。	
	コンピューターのUSB接続	USB接続されたコンピューターからのアクセス可否を設定します。無効にすると、ネットワークを経由しない印刷を禁止できます。	
	給紙アシストモード	用紙カセット1から用紙が重なって給紙されるのを防ぎます。ただし、印刷速度が遅くなります。	
共通設定	スリープ移行時間設定	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。 設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。	
	自動電源オフ	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。	
	LCDコントラスト調整	画面の明るさを調整します。	
	日付/時刻設定	日付/時刻	現在の日付と時間を入力します。
		時差	協定世界時（UTC）との時差を設定します。 初期設定は日本時間（+9:00）で設定されています。
	言語選択/ Language	画面に表示する言語を選択します。	
	スクロール速度調整	画面のスクロール速度を選択します。	

プリンターの基本情報

項目	設定値と説明		
ネットワーク設定	ネットワーク情報	ネットワークの設定と接続状態を表示または印刷します。	
	無線LAN設定	手動設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
		プッシュボタン自動設定(AOSS/WPS)	
		PINコード自動設定(WPS)	
		カンタン自動設定	
		無線LANを無効にする	Wi-Fiの設定を無効または再設定することで、ネットワークエラーなどが解消できる場合があります。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。
	Wi-Fi Direct設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。	
ネットワーク接続診断	プリンターのネットワーク接続状況を確認してネットワーク接続診断レポートを印刷します。接続に問題があるときは診断結果に従って対処してください。		
ネットワーク詳細設定	詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。		
Epson Connect設定	Epson ConnectまたはGoogle クラウド プリントサービスの停止または再開、サービスを使わない設定（初期値）ができます。 詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。 https://www.epsonconnect.com/		
Googleクラウドプリント設定			
モバイル(PC)機器印刷設定	外部機器からプリンタードライバーを経由せずに印刷したときの設定をします。		
	上オフセット設定	用紙の上側と左側の余白を設定します。	
	左オフセット設定		
	裏面上オフセット設定	両面印刷するときの用紙裏側の上下と左側の余白を設定します。	
	裏面左オフセット設定		
	紙幅チェック印刷	印刷前に用紙幅をチェックします。用紙サイズ設定の間違いなどで用紙から印刷がはみ出すなどのトラブルを回避できます。ただし、印刷にかかる時間は若干長くなります。	
	両面・乾燥時間	両面印刷するときの乾燥時間を設定します。	
	白紙節約モード	印刷データ内の白紙ページを無視して印刷します。	
セキュリティ設定	パスワード印刷ジョブの全削除	保存されている全てのパスワード印刷ジョブを削除します。	

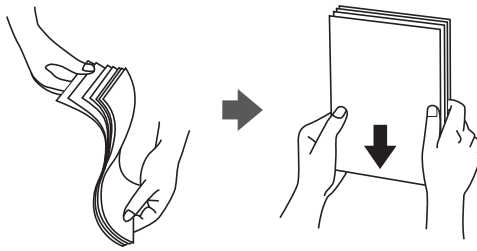
プリンターの基本情報

項目	設定値と説明	
Ecoモード	以下のようなEcoモードの設定ができます。無効にすると、[共通設定]での設定値が有効になります。	
	スリープ移行時間設定	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動でスリープ（省電力）モードに移行する時間を設定します。 設定した時間が過ぎると画面が暗くなります。
	自動電源オフ	プリンターが動作していない状態が続いたときに、自動で電源を切ります。切るまでの時間は任意に設定できます。
初期設定に戻す	選択した設定を購入時の状態に戻します。	

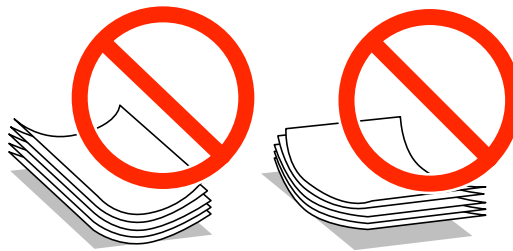
印刷用紙をセットする

印刷用紙取り扱い上のご注意

- 印刷用紙のパッケージやマニュアルなどに記載されている注意事項を確認してください。
- 印刷用紙を複数枚セットするときは、よくさばいて紙粉を落とし、側面を整えてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷する面に傷が付くおそれがあります。



- 印刷用紙が反っているときは、反りと反対に丸めるなどして平らにしてください。反った印刷用紙は紙詰まりや印刷汚れの原因になる可能性があります。



- 波打っている、破れている、切れている、折りがある、湿っている、厚過ぎる、薄過ぎる、シールなどが貼ってある用紙は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

関連情報

➡ [「プリンター部の仕様」104ページ](#)

印刷できる用紙とセット枚数

以下は2013年10月現在の情報です。

よりきれいに印刷するためにエプソン製専用紙（純正品）のご使用をお勧めします。

印刷用紙をセットする

エプソン製専用紙（純正品）

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数				両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2～4	背面MPトレイ	前面手差し給紙	
両面上質普通紙＜再生紙＞	A3	200	400	40	1	自動、手動*
	A4	200	400	50	1	自動、手動*
写真用紙クリスピー＜高光沢＞	A3ノビ、A3、四切	-	-	10	-	-
	A4、六切、2L判、KGサイズ、L判	-	-	20	-	-
写真用紙＜光沢＞	A3ノビ、A3、四切	-	-	10	-	-
	A4、六切、2L判、ハイビジョン、KGサイズ、L判	-	-	20	-	-
写真用紙＜絹目調＞	A3ノビ、A3	-	-	10	-	-
	A4、2L判、L判	-	-	20	-	-
写真用紙ライト＜薄手光沢＞ 写真用紙エントリー＜光沢＞	A3ノビ、A3	-	-	10	-	-
	A4、2L判、KGサイズ、L判	-	-	20	-	-
フォト光沢紙	A4	-	-	20	-	-
フォトマット紙	A3ノビ、A3	-	-	10	-	-
	A4	-	-	20	-	-
スーパーファイン紙	A3ノビ、A3	-	-	50	-	-
	A4	-	-	70	-	-
スーパーファイン専用ラベルシート	A4	-	-	1	-	-
スーパーファイン専用ハガキ	ハガキ	-	-	30	-	手動
両面マット名刺用紙	A4	-	-	1	-	手動

*： 手動両面印刷は背面MPトレイのみ対応、片面印刷済みの用紙は30枚まで

参考 エプソン製専用紙（純正品）をユーザー定義サイズで印刷するときは、印刷品質は〔標準〕のみとなります。ただし、一部のドライバーでは高品質の印刷設定を選択できますが、その場合も〔標準〕の品質で印刷されます。

印刷用紙をセットする

市販の印刷用紙

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数				両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2～4	背面MPトレイ	前面手差し給紙	
普通紙 コピー用紙 レターヘッド 再生紙 色つき用紙 印刷済み用紙	A3、B4	用紙ガイドの▼マーク下の線まで		50	1	自動、手動*1*2
	Legal、Letter、A4、B5、A5	用紙ガイドの▼マーク下の線まで		80	1	自動、手動*1*2
	B6、A6	用紙ガイドの▼マーク下の線まで	-	80	1	手動*1*2
	ユーザー定義サイズ (mm) 55×127～105×148、 297×431.8～329×1200	-	-	1	-	手動
	ユーザー定義サイズ (mm) 105×148～148×210	-	-	80	1	手動*1*2
	ユーザー定義サイズ (mm) 148×210～215×297	-	-	80	1	自動、手動*1*2
	ユーザー定義サイズ (mm) 215×297～297×431.8	-	-	50	1	自動、手動*1*2
厚紙	A3、B4、Legal、Letter、A4、B5、A5、A6	-	-	10	-	手動*3
	ユーザー定義サイズ	-	-	1	-	手動
往復ハガキ*4	往復ハガキ	-	-	15	-	手動
郵便ハガキ*4	ハガキ	50	-	30	-	手動*1
郵便ハガキ（インクジェット紙）*4	ハガキ	50	-	30	-	手動*1

印刷用紙をセットする

用紙名称	対応サイズ	セット可能枚数				両面印刷
		用紙カセット1	用紙カセット2～4	背面MPトレイ	前面手差し給紙	
封筒	長形3号*5、長形4号*5、洋形1号*6、洋形2号*6、洋形3号*6、洋形4号*6	-	-	10	-	-
	角形2号、角形20号	-	-	1	-	-

*1： 手動両面印刷は背面MPトレイのみ対応

*2： 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは30枚まで

*3： 手動両面時に片面印刷済みの用紙をセットするときは5枚まで

*4： 日本郵便株式会社製（郵便光沢ハガキ＜写真用＞は非対応）

*5： Mac OS X は非対応

*6： 宛名面のみ対応

関連情報

➡ [「各部の名称と働き」12ページ](#)

用紙種類の一覧

以下は2013年10月現在の情報です。

最適な印刷結果を得るために、印刷用紙に適した用紙種類を設定してください。

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
コピー用紙、普通紙 両面上質普通紙＜再生紙＞	普通紙	普通紙
レターヘッド	レターヘッド	レターヘッド
再生紙	再生紙	再生紙
色つき用紙	色つき	色つき
印刷済み用紙	印刷済み	印刷済み
写真用紙クリスピー＜高光沢＞	写真用紙クリスピー	EPSON 写真用紙クリスピー
写真用紙＜光沢＞ 写真用紙＜絹目調＞ フォト光沢紙	写真用紙	EPSON 写真用紙
写真用紙ライト＜薄手光沢＞ 写真用紙エントリー＜光沢＞	写真用紙ライト	EPSON 写真用紙ライト

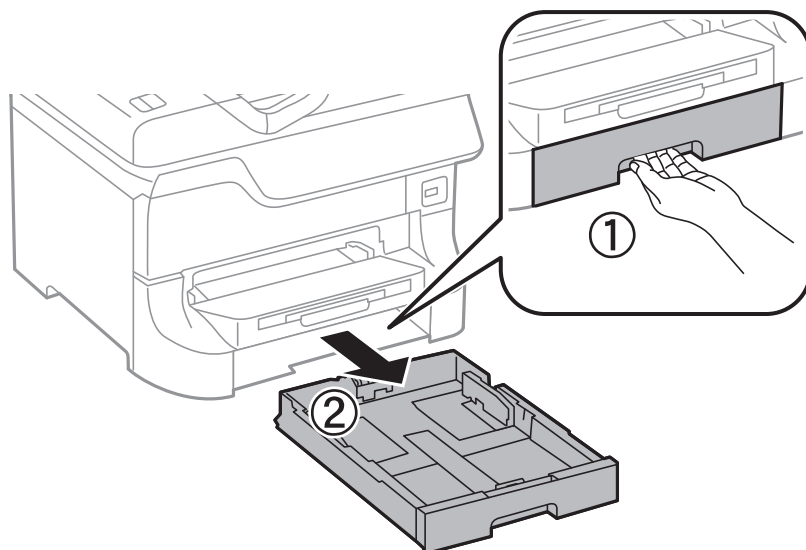
印刷用紙をセットする

用紙名称	用紙種類	
	操作パネル	プリンタードライバー
フォトマット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
スーパーファイン紙 スーパーファイン専用ラベルシート	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
両面マット名刺用紙	両面マット名刺用紙	EPSON 両面マット名刺用紙
郵便ハガキ（インクジェット紙）	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ(IJ)	宛名面：郵便ハガキ 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：郵便ハガキ 通信面：スーパーファイン紙	宛名面：郵便ハガキ 通信面：EPSON スーパーファイン紙
往復ハガキ 郵便ハガキ	郵便ハガキ	郵便ハガキ
厚紙	厚紙	厚紙
封筒	封筒	封筒

用紙カセットに印刷用紙をセットする

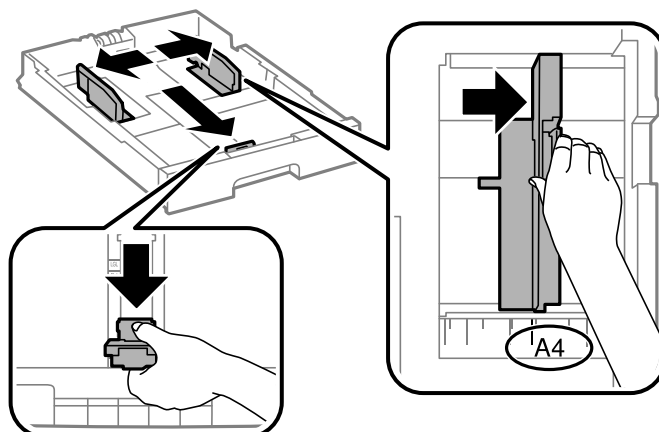
参考 オプションのキャビネットと増設カセットユニット装着時は、複数段の用紙カセットを同時に引き出さないでください。

1. プリンターが動作していないことを確認して、用紙カセットを引き抜きます。

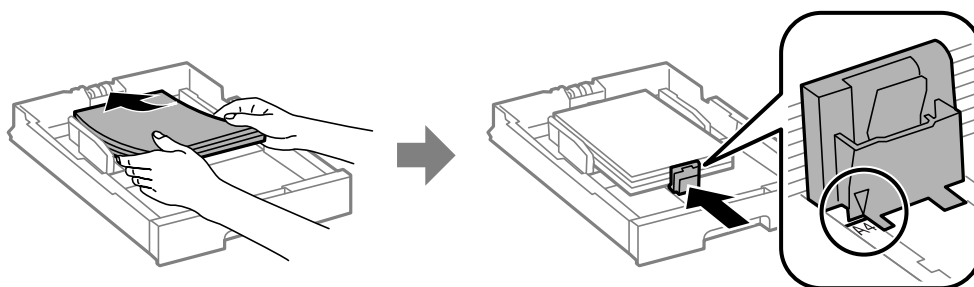


印刷用紙をセットする

2. 手前の用紙ガイドはいっぱいまで広げて、左右の用紙ガイドはセットする印刷用紙のサイズに合わせます。



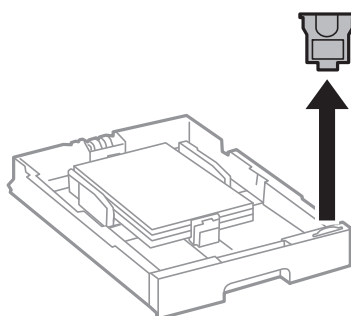
3. 印刷する面を下にしてセットして、手前の用紙ガイドを用紙に合わせます。



！重要

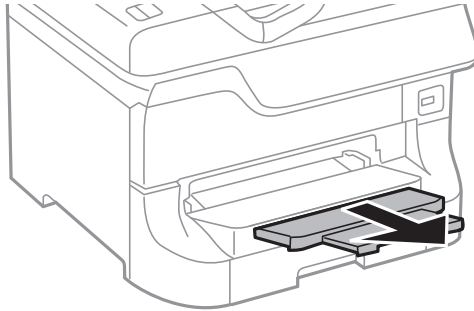
セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。

4. 用紙サイズラベルがセットした用紙サイズと一致していることを確認します。一致していないときはホルダーを取り外してラベルの表示を変えます。



5. 用紙カセットを奥までセットします。
6. 用紙カセットにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

7. 排紙トレイを引き出します。

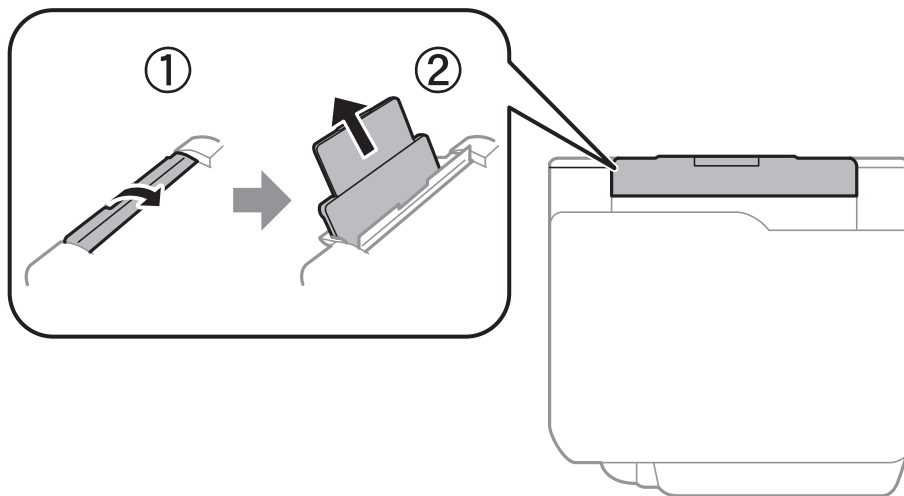


関連情報

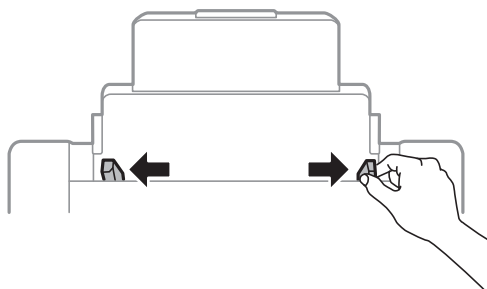
- ➔ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」 22ページ
- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」 22ページ
- ➔ 「ハガキのセットの仕方とご注意」 33ページ

背面MPトレイに印刷用紙をセットする

1. 給紙口カバーを開けて、用紙サポートを引き出します。

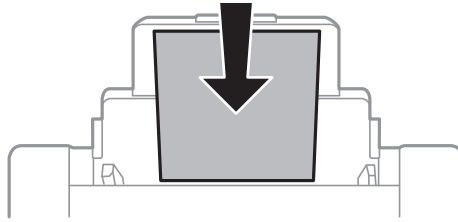


2. 用紙ガイドを広げます。



印刷用紙をセットする

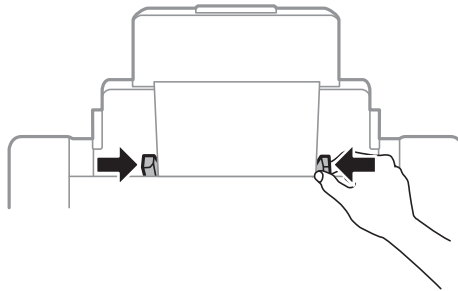
3. 印刷する面を手前にして、背面MPトレイの中央にセットします。



！重要

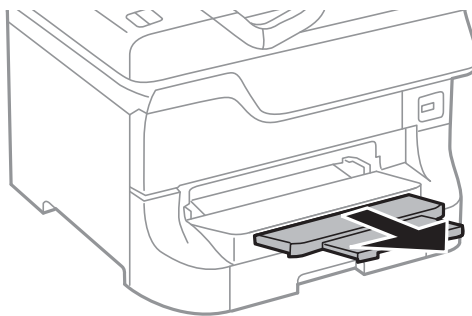
- セット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- 用紙は縦長にセットします。ただし、ユーザー定義サイズで、用紙の長辺を用紙幅として設定した用紙は横長にセットしてください。

4. 用紙ガイドを用紙に合わせます。



5. 背面MPトレイにセットした用紙のサイズと種類を操作パネルから設定します。

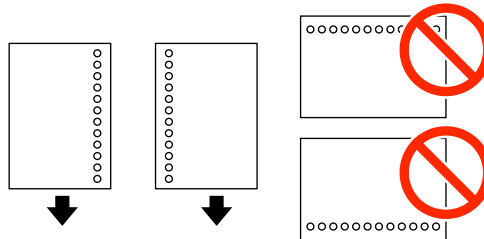
6. 排紙トレイを引き出します。



印刷用紙をセットする

参考

- 印刷用紙の残りはパッケージに入れて保管してください。プリンターにセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。
- 穴あき用紙は、以下の条件で印刷できます。ただし、自動両面印刷はできません。
 - セット可能枚数：1枚
 - 対応サイズ：A3、B4、A4、B5、A5、Letter、Legal
 - 穴位置：上下端部にこないようにセット
印刷データが穴位置にかからないように調整してください。



関連情報

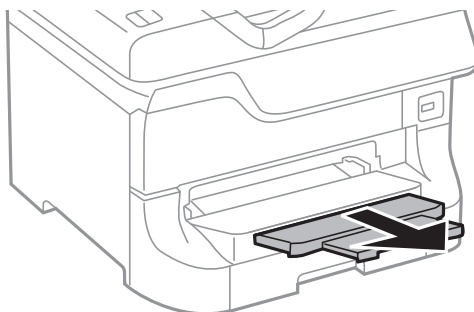
- ➔ 「印刷用紙取り扱い上のご注意」 22ページ
- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」 22ページ
- ➔ 「封筒のセットの仕方とご注意」 32ページ
- ➔ 「ハガキのセットの仕方とご注意」 33ページ

前面手差し給紙に印刷用紙をセットする

前面手差し給紙にセットできる用紙は1枚のみです。前面手差し給紙は排紙トレイを兼ねているため、印刷動作中に用紙のセットはできません。

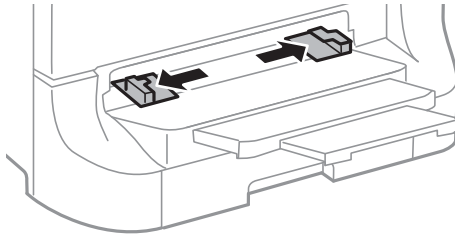
！重要 前面手差し給紙は、厚さが0.08mm～0.11mm までの用紙に対応しています。この範囲内であっても硬さによっては正しく給紙されないことがあります。

1. 排紙トレイを引き出します。

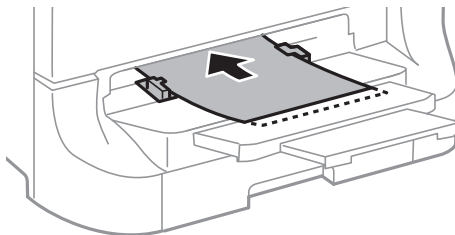


印刷用紙をセットする

2. 用紙ガイドをセットする印刷用紙のサイズに合わせます。



3. 印刷する面を下にして、プリンターが自動で用紙を少し引き込むまで用紙を差し込みます。



！重要

- 用紙は縦長にセットします。ただし、ユーザー定義サイズで、用紙の長辺を用紙幅として設定した用紙は横長にセットしてください。
- 用紙はまっすぐにセットしてください。



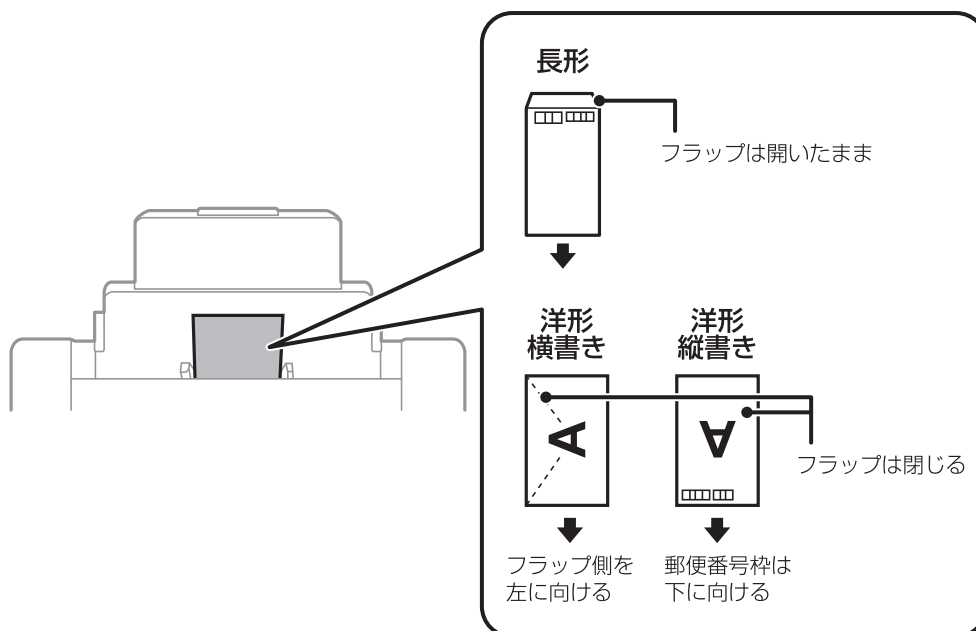
用紙が引き込まれなかったときはセットし直してください。

関連情報

- ➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 22ページ](#)
- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 22ページ](#)

封筒のセットの仕方とご注意

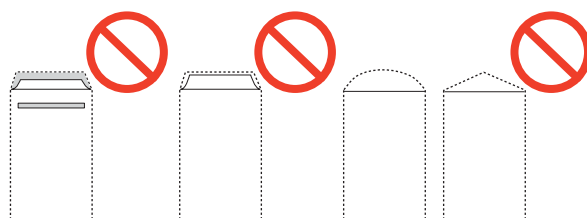
封筒は背面MPトレイのみにセットできます。印刷する面を手前にして中央にセットし、用紙ガイドを封筒に合わせてください。



- 封筒は、よくさばいて側面を整えてください。封筒の束が膨らんでいるときは平らになるように手でならして、膨らみを取り除いてください。

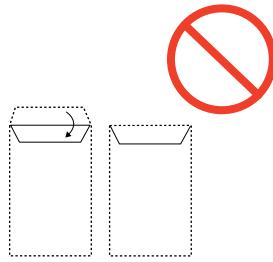


- のり付けおよび接着の処理が施された封筒や二重封筒、窓付き封筒、フラップが円弧や三角形の長形封筒や角形封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



印刷用紙をセットする

- フラップを一度折った長形封筒や折り跡のある封筒、反った封筒は使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。



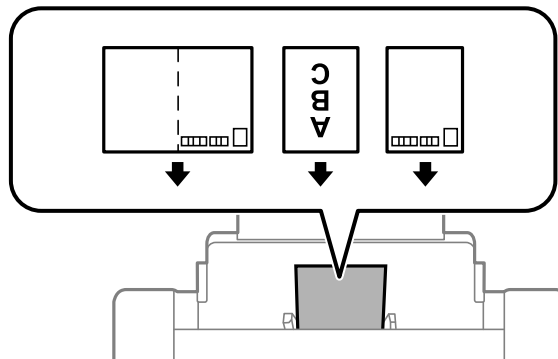
- 薄い封筒は使わないでください。印刷中に丸まる可能性があります。

関連情報

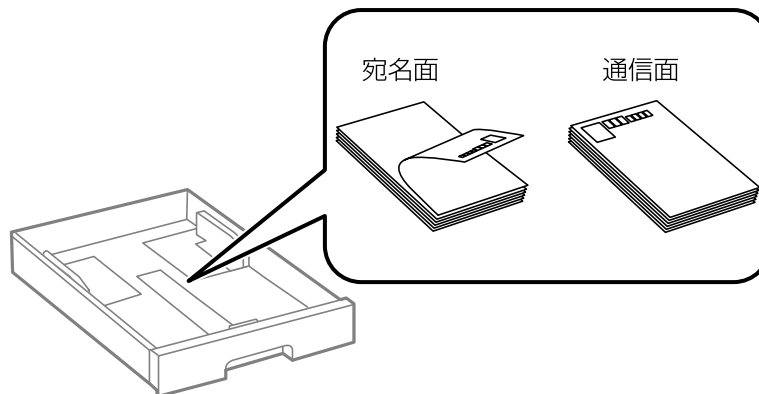
- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」22ページ](#)
- ➔ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」28ページ](#)

ハガキのセットの仕方とご注意

背面MPトレイにセットするときは、印刷する面を手前にして中央にセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



用紙カセットにセットするときは、印刷する面を下にしてセットし、用紙ガイドをハガキに合わせてください。



- 両面に印刷するときは、片面印刷後しばらく乾かし、反りを修正して（平らにして）からもう一方の面に印刷してください。宛名面から先に印刷することをお勧めします。
- 折り跡のある往復ハガキや写真店などでプリントした写真ハガキや絵ハガキなど、厚いハガキは使用しないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

関連情報

- ➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」 22ページ](#)
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)

給紙装置の用紙サイズと用紙種類を設定する

セットした用紙のサイズと種類を、給紙装置ごとに操作パネルから設定します。この設定をすると、給紙装置を自動選択にして印刷したときに、印刷データの用紙サイズと種類に一致した用紙が自動で給紙されます。さらに、印刷のたびに給紙装置を選択する必要もなくなります。

1.  ボタンを押します。
2. 給紙装置を選択します。
3. セットした用紙サイズと用紙種類を選択します。

関連情報

- ➡ [「用紙種類の一覧」 25ページ](#)

印刷

コンピューターから印刷する

プリンタードライバーの設定が変更できないときは、管理者によって使用可能な機能が制限されている可能性があります。管理者に問い合わせてください。

基本の印刷 - Windows

- 参考**
- 各設定項目の説明はヘルプをご覧ください。項目上で右クリックして「ヘルプ」をクリックしてください。
 - アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. 「[ファイル] メニューの「印刷」（または「プリント」など）を選択します。
4. プリンターを選択します。
5. 「[プロパティ]」（または「[詳細設定]」など）をクリックして、プリンタードライバー（詳細な印刷設定）の画面を表示させます。



6. 以下の設定をします。
 - 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択

- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
- 印刷方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択
- 用紙種類： セットした印刷用紙の種類を選択
- カラー：モノクロ印刷する場合は「グレースケール」を選択

7. 「OK」をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。

8. 「印刷」をクリックします。

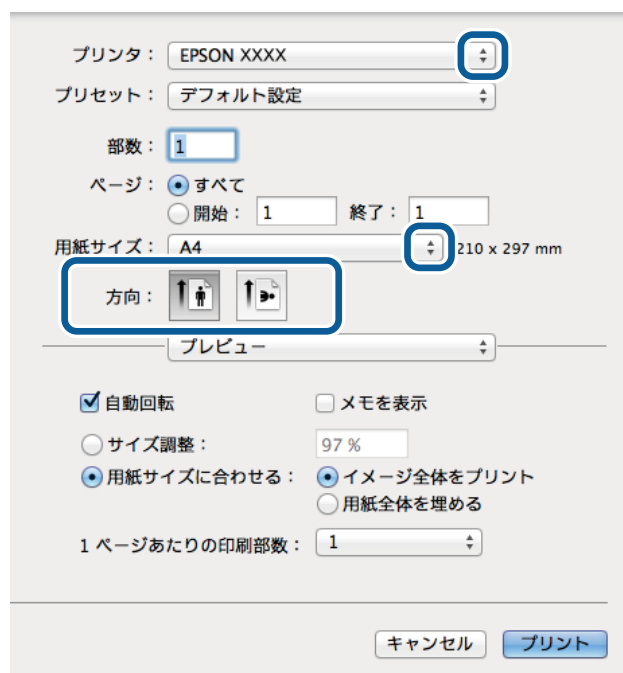
関連情報

- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」22ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」26ページ
- ➔ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」28ページ
- ➔ 「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」30ページ
- ➔ 「用紙種類の一覧」25ページ

基本の印刷 - Mac OS X

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. 「ファイル」メニューの「プリント」（または「印刷」など）を選択してプリント画面を表示させます。
必要であれば「詳細を表示」（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。



4. 以下の設定をします。

- プリンタ：お使いのプリンターを選択
- プリセット：登録した設定を使いたいときに選択
- 用紙サイズ：セットした印刷用紙のサイズを選択
- 方向：アプリケーションソフトで設定した印刷方向を選択

5. ポップアップメニューの【印刷設定】を選択します。

参考 Mac OS X v10.8.x以降で【印刷設定】メニューが表示されないときは、エプソンのプリンタードライバーが設定できていません。

 メニューの【システム環境設定】-【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択して、一旦プリンターを削除してから、プリンターの追加をやり直してください。追加方法は以下をご覧ください。

<http://epson.sn>

6. 以下の設定をします。

- 給紙方法：印刷用紙をセットした給紙装置を選択
- 用紙種類：セットした印刷用紙の種類を選択
- グレースケール：モノクロ印刷するときに選択

7. 【プリント】をクリックします。

関連情報

- ➔ 「印刷できる用紙とセット枚数」22ページ
- ➔ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」26ページ
- ➔ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」28ページ
- ➔ 「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」30ページ

➡ [「用紙種類の一覧」25ページ](#)

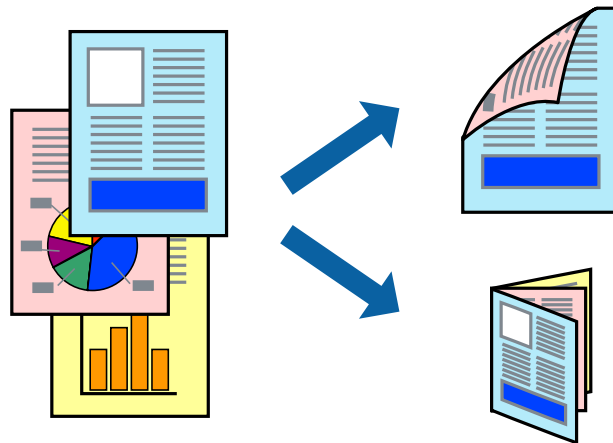
両面に印刷する

両面印刷には以下の2種類があります。

- 自動両面印刷
- 手動両面印刷（Windowsのみ）

おもて面の印刷が終了した用紙を裏返してセットしてください。裏面に印刷されます。

また、用紙を折ったときに冊子になるように印刷することもできます（Windowsのみ）。



- 参考**
- 両面印刷に対応していない用紙を使用すると、印刷品質の低下や紙詰まりの原因になります。
 - 用紙の種類や印刷するデータによって、用紙の裏面にインクがにじむことがあります。

関連情報

➡ [「印刷できる用紙とセット枚数」22ページ](#)

両面に印刷する - Windows

- 参考**
- 手動両面印刷は、[EPSON プリンターウィンドウ!3] が有効になっていないとできません。[EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - プリンターをネットワーク経由で操作、または共有プリンターとして使用していると、手動両面印刷できないことがあります。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバの画面を表示させます。
4. [基本設定] タブの [両面印刷] から [両面(自動) - 長辺とじ]、[両面(自動) - 短辺とじ]、[両面(手動) - 長辺とじ]、[両面(手動) - 短辺とじ] のいずれかを選択します。

5. 「設定」をクリックし、各項目を設定して「OK」をクリックします。

参考 冊子を作成するには「ブックレット」をチェックします。

6. 「濃度調整」をクリックし、「文書タイプ」を設定して「OK」をクリックします。

文書タイプに合わせて「濃度調整」の設定項目が自動で調整されます。

- 参考**
- 自動両面印刷では、「濃度調整」画面の「文書タイプ」と「基本設定」タブの「印刷品質」の設定の組み合わせによっては印刷速度が遅くなります。
 - 手動両面印刷では、「濃度調整」の設定はできません。

7. 「基本設定」タブと「応用設定」タブの各項目を設定して「OK」をクリックします。

8. 「印刷」をクリックします。

手動両面印刷では、おもて面の印刷が終了すると案内画面が表示されます。画面の指示に従ってください。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」28ページ](#)
- ➡ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」30ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」35ページ](#)

両面に印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. ポップアップメニューの「自動両面/排紙設定」を選択します。
5. 綴じ方と「文書タイプ」を設定します。

- 参考**
- 「文書タイプ」の設定によっては印刷速度が遅くなります。
 - 写真やグラフなど濃度の高いデータを印刷するときは、「文書タイプ」の「テキスト/イラスト」または「テキスト/写真」を選択してください。それでも印刷結果のこすれや裏写りが気になるときは、「詳細設定」横の矢印で印刷濃度や追加乾燥時間を調整してください。

6. 必要に応じてその他の項目を設定します。
7. 「プリント」をクリックします。

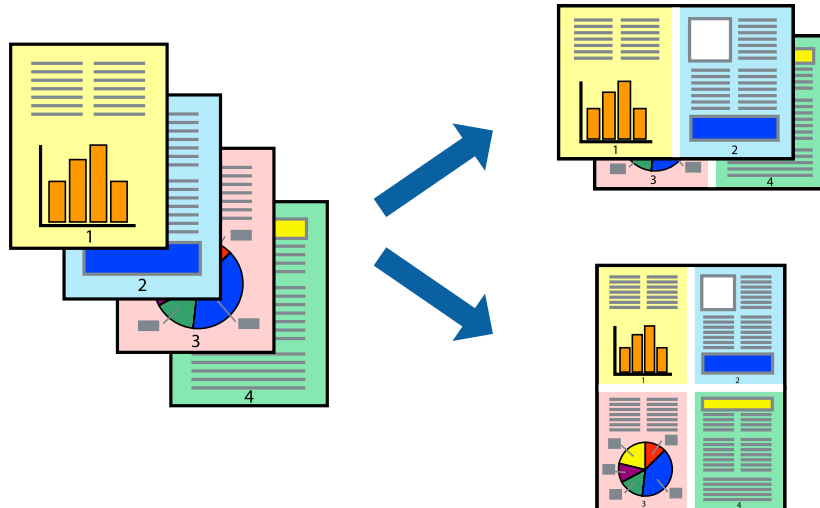
関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」28ページ](#)
- ➡ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」30ページ](#)

➡ [「基本の印刷 - Mac OS X」 36ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する

1枚の用紙に2ページまたは4ページのデータを割り付けて印刷できます。



複数ページを1ページに印刷する - Windows

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. [基本設定] タブの [割り付け/ポスター] から [2 ページ割付] または [4 ページ割付] を選択します。
5. [設定] をクリックし、各項目を設定して [OK] をクリックします。
6. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
7. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➡ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」 35ページ](#)

複数ページを1ページに印刷する - Mac OS X

1. プリンターに印刷用紙をセットします。

2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. ポップアップメニューの【レイアウト】を選択します。
5. 【ページ数/枚】、【レイアウト方向】、【境界線】を設定します。
6. 必要に応じてその他の項目を設定します。
7. 【プリント】をクリックします。

関連情報

- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ
- ➡ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ
- ➡ 「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ
- ➡ 「基本の印刷 - Mac OS X」 36ページ

用紙サイズに合わせて印刷する

プリンターにセットした印刷用紙のサイズに合わせて印刷できます。



用紙サイズに合わせて印刷する - Windows

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. 【応用設定】タブで以下の設定をします。
 - 用紙サイズ：アプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択
 - 出力用紙：プリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択
【フィットページ】が自動的に選択されます。



縮小した画像を用紙の真ん中に印刷するときは、[中央合わせ] をチェックします。

5. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を設定して [OK] をクリックします。
6. [印刷] をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➡ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」 35ページ](#)

用紙サイズに合わせて印刷する - Mac OS X

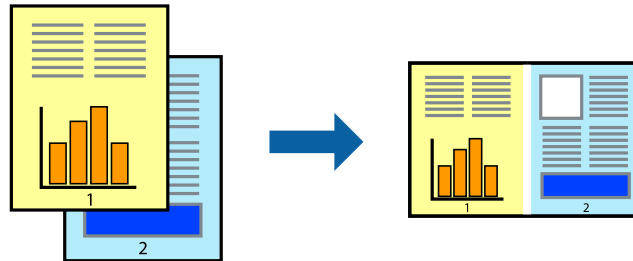
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリント画面を表示させます。
4. [用紙サイズ] はアプリケーションソフトで設定した用紙サイズを選択します。
5. ポップアップメニューの [用紙処理] を選択します。
6. [用紙サイズに合わせる] をチェックします。
7. [出力用紙サイズ] でプリンターにセットした印刷用紙のサイズを選択します。
8. 必要に応じてその他の項目を設定します。
9. [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➡ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Mac OS X」 36ページ](#)

複数のファイルをまとめて印刷する（Windowsのみ）

「まとめてプリントLite」を使うと、異なるアプリケーションソフトで作成したファイルを1つにまとめて印刷できます。また、まとめたファイルのレイアウトや印刷順序、印刷の向きなども変更できます。



参考 「まとめてプリントLite」で保存した「印刷プロジェクト」を開くには、プリンタードライバー画面で「ユーティリティ」タブの「まとめてプリントLite」をクリックします。その後「ファイル」メニューの「開く」を選択して、対象のファイルを選択します。保存したファイルの拡張子はecfです。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷するファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. 「基本設定」タブの「まとめてプリントLite」をチェックします。
5. 「OK」をクリックしてプリンタードライバーの画面を閉じます。
6. 「印刷」をクリックします。
「まとめてプリントLite」画面が表示され、印刷データが「印刷プロジェクト」に追加されます。
7. 「まとめてプリントLite」画面を表示したまま、1つにまとめたい他のファイルを開き、手順3～6を繰り返します。

参考 「まとめてプリントLite」画面を閉じると、保存していない「印刷プロジェクト」は削除されます。後で印刷するには「ファイル」メニューの「保存」を選択します。

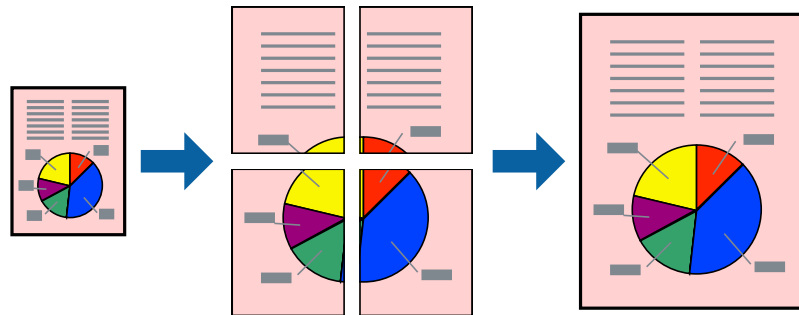
8. 必要に応じて「まとめてプリントLite」画面で「レイアウト」や「編集」メニューを選択して、「印刷プロジェクト」を編集します。
9. 「ファイル」メニューの「印刷」を選択します。

関連情報

- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ
- ➡ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ
- ➡ 「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ
- ➡ 「基本の印刷 - Windows」 35ページ

分割して拡大印刷する（ポスター印刷）（Windowsのみ）

大きなポスターを作るために、印刷データを複数用紙に分割して拡大印刷できます。また、貼り合わせ用のガイドも付けて印刷できます。



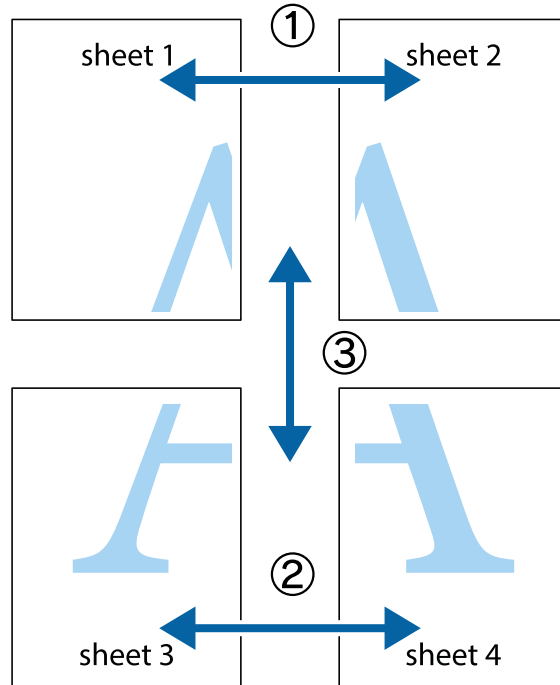
1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. 印刷したいファイルを開きます。
3. プリンタードライバーの画面を表示させます。
4. 「基本設定」タブの「割り付け/ポスター」から「2×1 ポスター」、「2×2 ポスター」、「3×3 ポスター」、「4×4 ポスター」のいずれかを選択します。
5. 「設定」をクリックし、各項目を設定して「OK」をクリックします。
6. 「基本設定」タブと「応用設定」タブの各項目を設定して「OK」をクリックします。
7. 「印刷」をクリックします。

関連情報

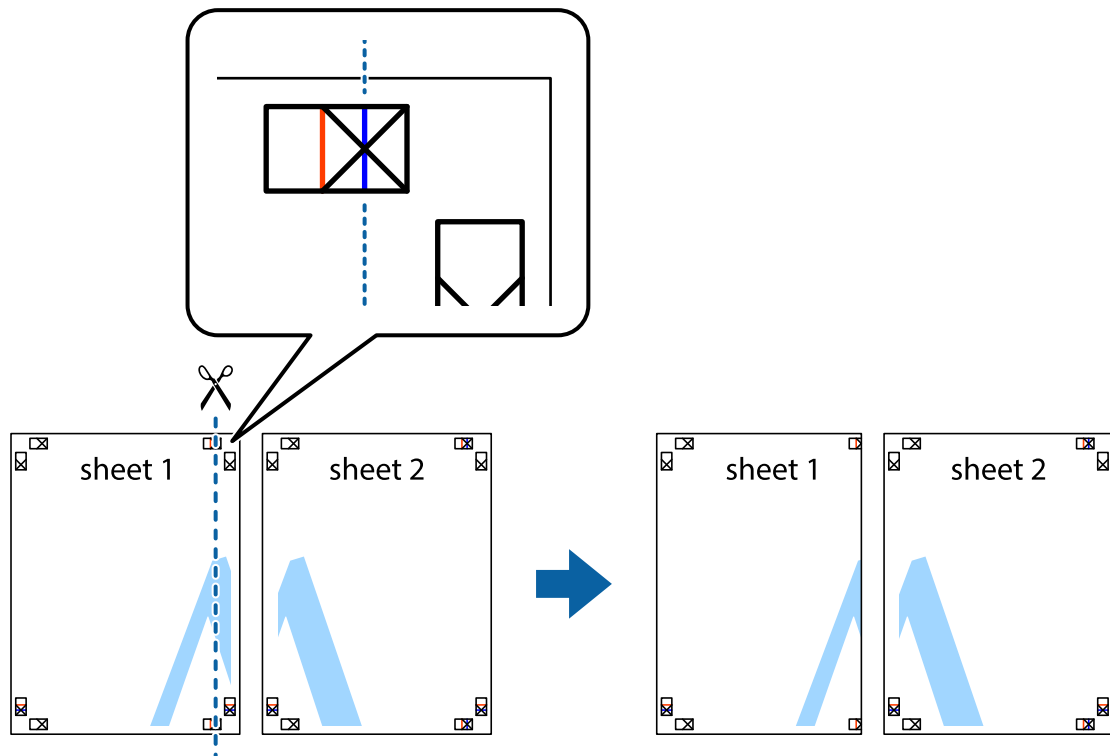
- ➡ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➡ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➡ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➡ [「基本の印刷 - Windows」 35ページ](#)

「貼り合わせガイドを印刷」を使ってポスターを作る

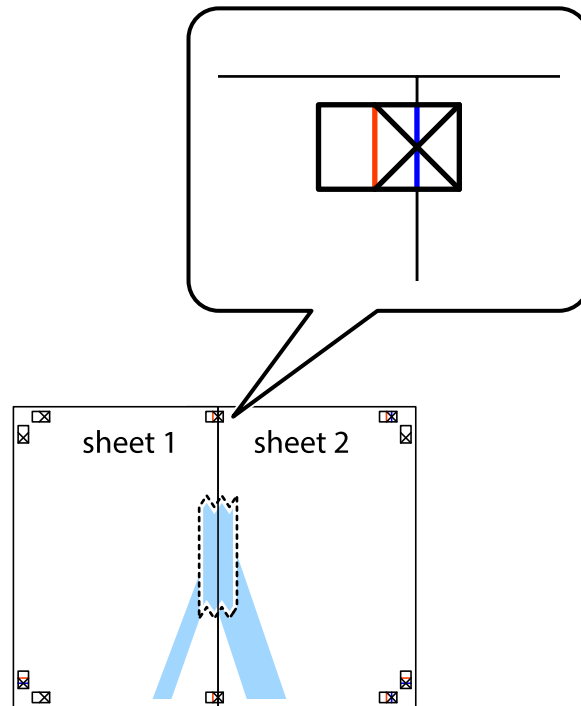
ここでは [2×2 ポスター] を選択して、[ガイド印刷] を [貼り合わせガイドを印刷] にしたときの用紙の貼り合わせ方を例に説明します。



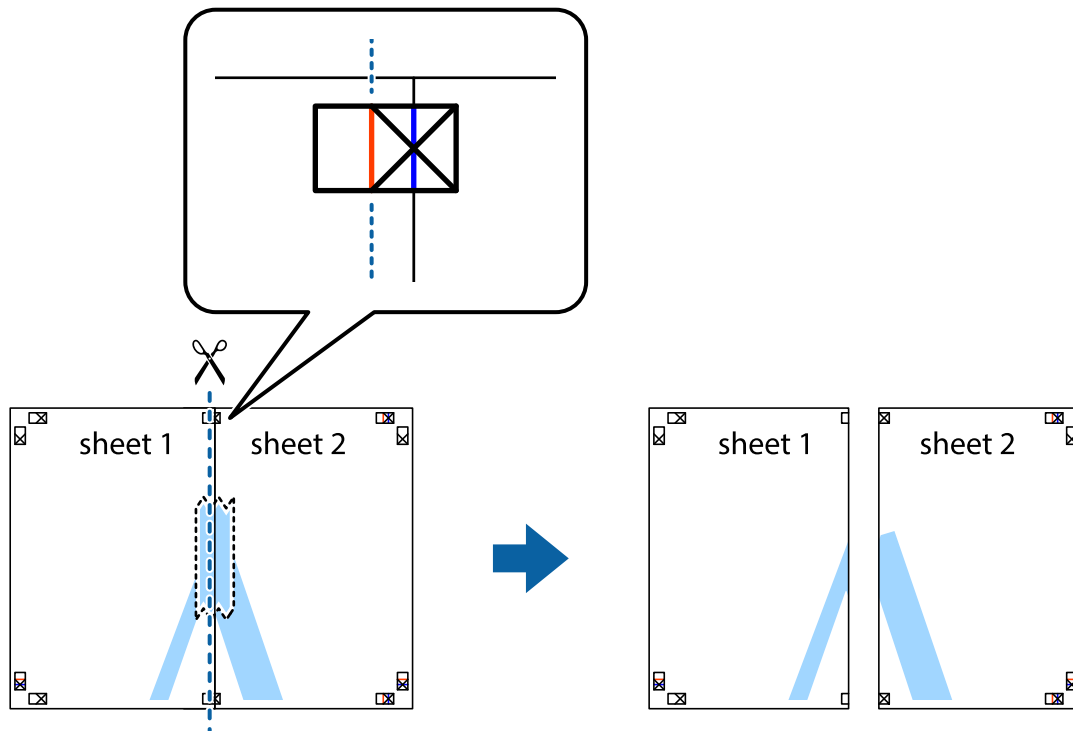
1. Sheet 1とSheet 2を用意します。Sheet 1を、×印と交わっている縦線（青色）を結ぶ線で切ります。



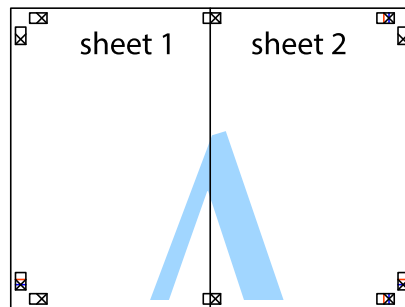
2. Sheet 1をSheet 2の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



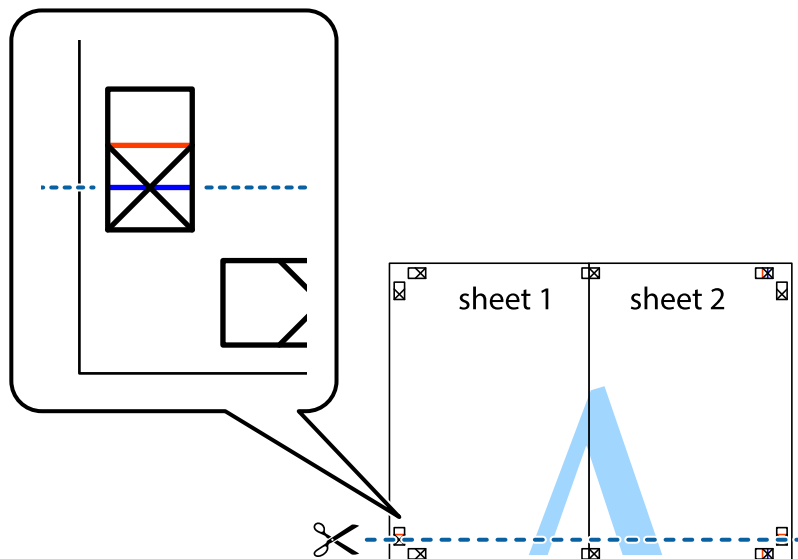
3. ×印の左側の縦線（赤色）を結ぶ線で切ります。



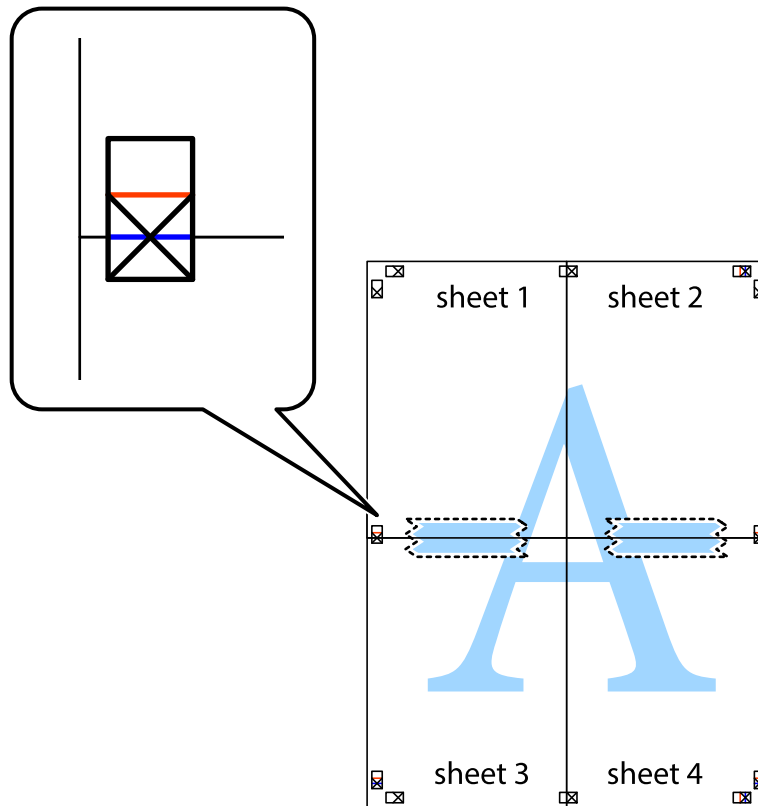
4. 裏面にテープを貼って合わせます。



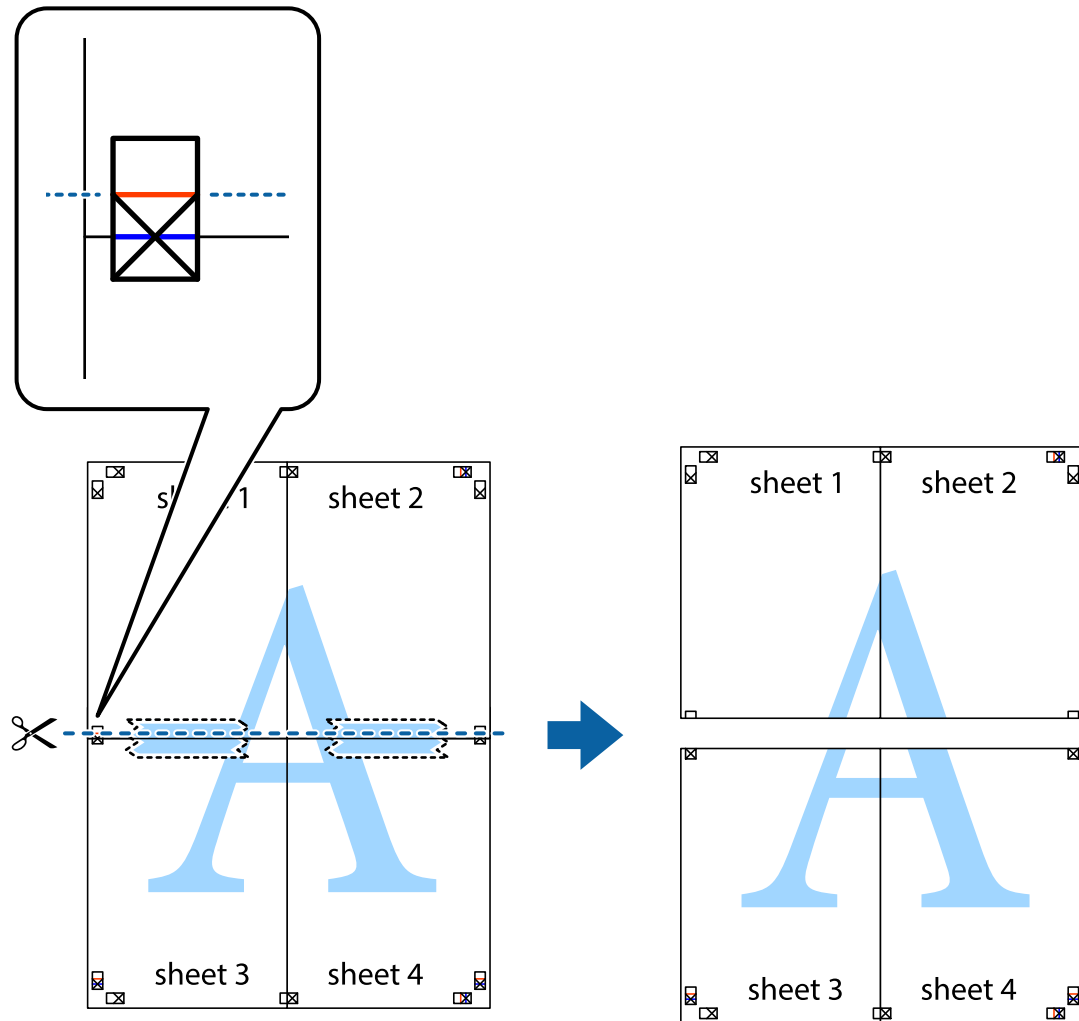
5. Sheet 3とSheet 4も手順1～4と同じように貼り合わせます。
6. Sheet 1とSheet 2を、×印に交わった横線（青色）を結ぶ線で切ります。



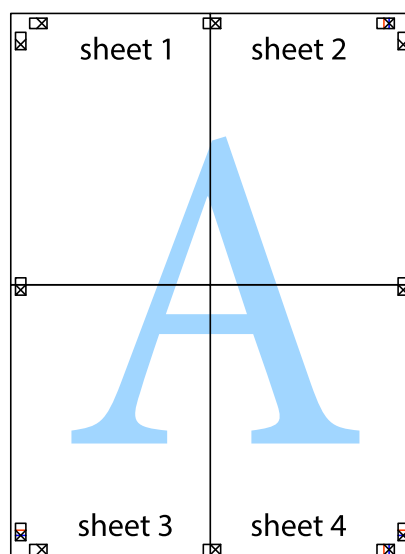
7. Sheet 1とSheet 2をSheet 3とSheet 4の上に重ね、×印が合うようにして、裏面にテープを貼って仮留めします。



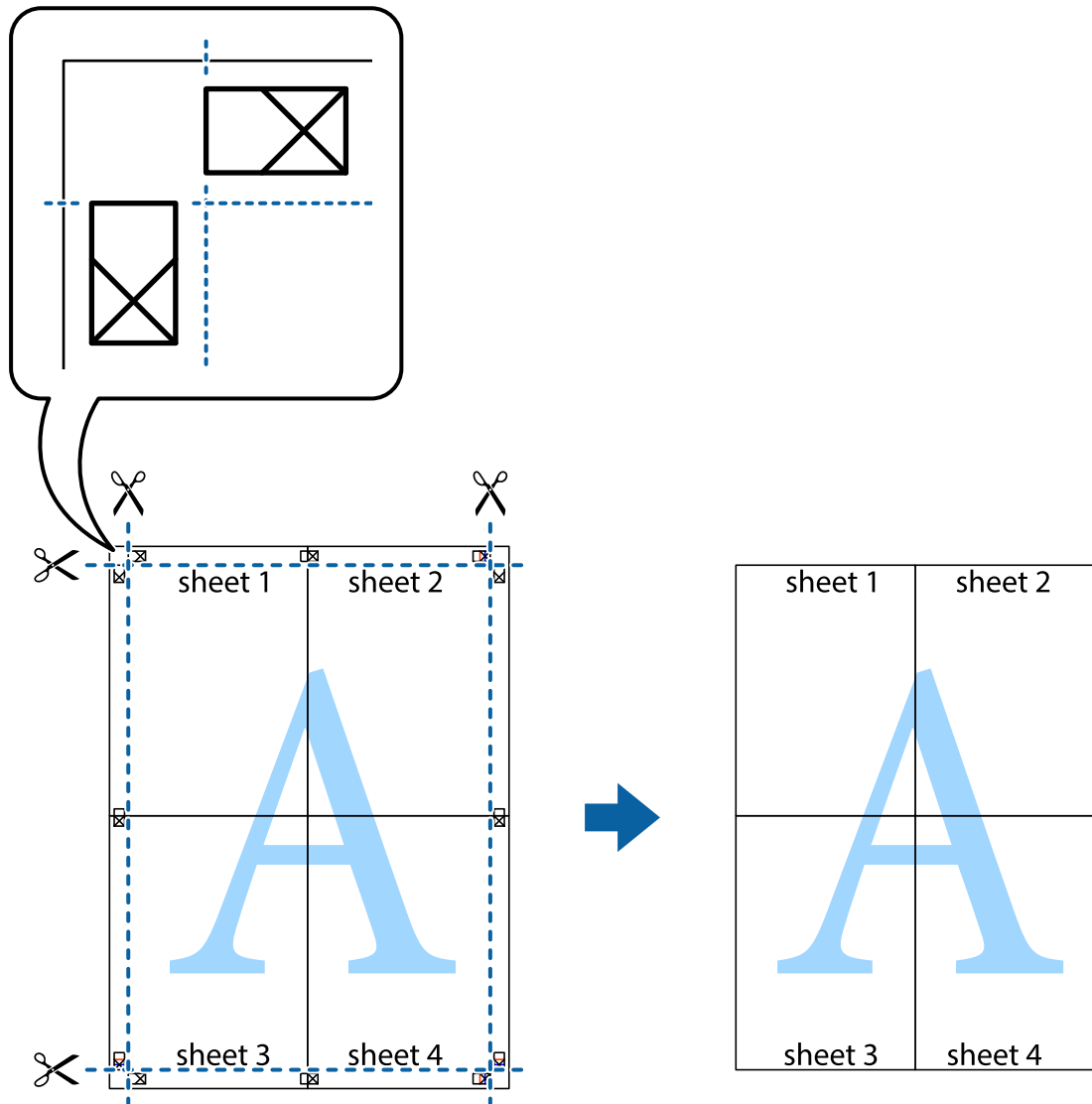
8. ×印上側の横線（赤色）を結ぶ線で切ります。



9. 裏面にテープを貼って合わせます。



10. 外側のガイドに沿って余白を切り取ります。



その他の便利な印刷

プリンタードライバーから利用できるいろいろなレイアウトや印刷機能を紹介します。

関連情報

- ➡ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)
- ➡ [「Mac OS Xプリンタードライバー」 84ページ](#)

印刷設定を登録する

よく使う印刷設定をプリンタードライバーに登録しておくで、リストから選択するだけで印刷できます。

Windows

印刷設定の登録は、[基本設定] または [応用設定] タブの各項目（[用紙サイズ] や [用紙種類] など）を設定し、[お気に入り設定] の [登録/削除] をクリックします。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。印刷設定の登録は、各項目（[用紙サイズ] や [用紙種類] など）を設定し、[プリセット] で現在の設定をプリセットとして保存します。

印刷後の用紙を下向きに排紙する（フェイスダウン）

複数ページのデータを印刷するときに、印刷面を下向きに排紙すると並べ替えの手間が省けます。



- 両面印刷との併用はできません。
- フェイスダウンは通常の印刷より時間がかかります。
- 対応用紙は普通紙のみです。

Windows

[基本設定] タブの [両面印刷] から [フェイスダウン] を選択します。[濃度調整] をクリックして各項目を設定します。

Mac OS X

プリンタードライバーの画面を表示させます。ポップアップメニューの [自動両面/排紙設定] を選択し、[フェイスダウン印刷] をチェックします。印刷するデータに合わせて [文書タイプ] を選択します。

拡大縮小して印刷する

任意の倍率で拡大または縮小して印刷できます。

Windows

[応用設定] タブの [用紙サイズ] を設定します。[拡大/縮小] をチェックし、[任意倍率] を選択して、倍率を入力します。

Mac OS X

[ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。[対象プリンタ] と [用紙サイズ] を選択し、[拡大縮小] に倍率を入力して画面を閉じます。その後、印刷の基本手順に従って印刷します。

色補正をして印刷する

画像などの色を補正して印刷できます。

[オートフォトファイン!EX] はエプソン独自の画像解析、処理技術を用いて自動的に画像を高画質にして印刷します。



- 元データは補正しません。
- [オートフォトファイン!EX] は、被写体の配置などを解析して補正します。このため、被写体の配置を変えた（回転、拡大縮小、トリミングなど）画像では色合いが変わることがあります。また、画像内のピントが合っていない箇所では不自然な階調が生じることがあります。色合いが変わったり不自然な階調が発生したりするときは、[オートフォトファイン!EX] 以外のモードで印刷してください。

Windows

〔応用設定〕タブの〔色補正〕で色補正の方法を選択します。
〔自動〕を選択すると、用紙種類と印刷品質の設定に合わせて、最適な色合いに自動補正されます。〔ユーザー設定〕を選択して〔設定〕をクリックすると、任意に設定できます。

Mac OS X

プリント画面を表示させます。ポップアップメニューの〔カラー・マッチング〕を選択し、〔EPSON Color Controls〕を選択します。ポップアップメニューの〔カラーオプション〕を選択し、色補正の種類を選択します。〔詳細設定〕横の矢印をクリックして、各項目を設定します。

透かし文字を重ねて印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「コピー」などの透かし文字を入れて印刷できます。原本をコピーしたときに文字が浮き上がるように印刷されて、原本とコピーを区別できます。任意の透かし文字も登録できます。

参考 以下の設定のときに使用できます。

- 用紙種類：普通紙
- 印刷品質：標準
- 自動両面印刷：無効
- フェイスダウン：無効
- 色補正：自動
- 再生紙の印刷こすれを軽減する：無効

〔応用設定〕タブで〔セキュリティ設定〕をクリックして、透かし印刷の種類を選択します。〔設定〕をクリックすると、透かし印刷のサイズや濃度などが変更できます。

スタンプマークを印刷する（Windowsのみ）

印刷データに「マル秘」などのマークや単語を、スタンプのように重ね合わせて印刷できます。任意のスタンプマークも登録できます。

〔応用設定〕タブで〔セキュリティ設定〕をクリックして、スタンプマークの種類を選択します。〔設定〕をクリックすると、スタンプマークの色や位置などが変更できます。

ヘッダーやフッターを印刷する（Windowsのみ）

ユーザー名や日付などをヘッダーやフッターに入れて印刷できます。

〔応用設定〕タブで〔セキュリティ設定〕をクリックして、〔ヘッダー/フッター〕をチェックします。〔設定〕をクリックして印刷する項目を選択します。

印刷ジョブにパスワードを設定する（Windowsのみ）

印刷ジョブにパスワードを設定して、プリンターの操作パネルからパスワードが入力されるまで印刷できないようにできます。

〔応用設定〕タブの〔パスワード印刷〕をチェックして、パスワードを入力します。
印刷するには、プリンターのホーム画面で〔メニュー〕を選択して、〔パスワード印刷〕を選択します。印刷するジョブを選択してパスワードを入力します。

スマートデバイスから印刷する

Epson iPrintを使う

Epson iPrint（エプソン アイプリント）は、スマートフォンやタブレット端末などのスマートデバイスから、写真やWebページ、文書などが印刷できるアプリです。プリンターと同じ無線LANに接続したスマートデバイスから印刷するローカルプリントと、インターネット経由で外出先から印刷するリモートプリントがあります。リモートプリントを使うには、プリンターをEpson Connectサービスに登録してください。



関連情報

➡ [「Epson Connectサービス」 81ページ](#)

Epson iPrintをインストールする

以下のURLまたはQRコードから、スマートデバイスにEpson iPrintをインストールできます。

<http://ipr.to/c>



Epson iPrintで印刷する

スマートデバイスでEpson iPrintを起動して、ホーム画面で使いたい項目を選択します。

以下の画面は予告なく変更されることがあります。



①	起動時に表示されるホーム画面です。
②	プリンターの設定方法やFAQなどの情報ページを表示します。
③	プリンターの選択や設定をする画面を表示します。一度プリンターを選択すれば、次回からは選択しなくても使えます。
④	写真や文書、Webページなど、印刷したいものを選択します。
⑤	用紙サイズや用紙種類などの印刷設定をする画面を表示します。
⑥	選択した写真や文書を表示します。
⑦	印刷を開始します。



iOSで動作するiPhone、iPad、iPod touchからドキュメントメニューで印刷するときは、iTunesのファイル共有機能で印刷するドキュメントを転送してからEpson iPrintを起動してください。

AirPrintを使う

最新のiOSで動作するiOS機器や Mac OS X v10.7.x以降のコンピュータから、AirPrint対応プリンターに無線で印刷できます。



参考

- 操作パネルの［メニュー］で、プリンター設定メニューの給紙装置設定の情報表示を無効にしていると、AirPrintは使えません。
- AirPrintの詳細情報は、アップル社ホームページのAirPrintのページをご覧ください。

1. プリンターに印刷用紙をセットします。
2. お使いの機器をプリンターと同じ無線LANに接続します。
3. 機器からプリンターに印刷します。

関連情報

- ➡ 「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ
- ➡ 「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ
- ➡ 「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ
- ➡ 「システム管理設定」 18ページ

印刷を中止する

参考

- Windowsで送信終了した印刷ジョブはコンピュータからは中止できません。プリンターの操作パネルから中止してください。
- Mac OS Xで複数ページを印刷している場合、操作パネルからは全てのジョブを中止できません。コンピュータから中止してください。
- Mac OS X v10.6.xまたはv10.5.8からネットワーク経由で印刷しているときは、コンピュータから中止できないことがあります。プリンターの操作パネルから中止してください。コンピュータから中止できるようにするには、Web Configでの設定変更が必要です。詳しくは『ネットワークガイド』をご覧ください。

印刷を中止する - プリンターのボタン

⓪ ボタンを押して印刷中のジョブを中止します。

印刷を中止する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブを選択します。
3. [印刷待ち状態表示] をクリックします。
4. 中止するジョブ上で右クリックして、[キャンセル] を選択します。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)

印刷を中止する - Mac OS X

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。
2. 中止するジョブを選択します。
3. 印刷を中止します。
 - Mac OS X v10.8.x～Mac OS X v10.9.x
プログレスメーター横の  をクリックします。
 - Mac OS X v10.5.8～v10.7.x
[削除] をクリックします。

インクカートリッジなど消耗品の交換

インクカートリッジとメンテナンスボックスの状態を確認する

操作パネルまたはコンピューターからインク残量の目安とメンテナンスボックス空き容量の目安が確認できます。

インクカートリッジとメンテナンスボックスの状態を確認する - 操作パネル

1. ホーム画面で【メニュー】を選択します。
2. 【インク残量の表示】を選択します。

 右端のアイコンがメンテナンスボックスの空き容量を示します。

インクカートリッジとメンテナンスボックスの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. 【ユーティリティ】タブの【EPSON プリンターウィンドウ!3】をクリックして、【詳細表示】をクリックします。

 【EPSON プリンターウィンドウ!3】が無効になっているときは、【ユーティリティ】タブの【拡張設定】をクリックして【EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する】をチェックしてください。

関連情報

➔ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)

インクカートリッジとメンテナンスボックスの状態を確認する - Mac OS X

1. プリンタードライバーユーティリティを起動します。
 - Mac OS X v10.6.x～v10.9.x
 メニューの【システム環境設定】 - 【プリンタとスキャナ】（または【プリントとスキャン】、【プリントとファクス】）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。【オプションとサブライ】 - 【ユーティリティ】 - 【プリンタユーティリティを開く】の順にクリックします。
 - Mac OS X v10.5.8
 メニューの【システム環境設定】 - 【プリントとファクス】の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。【プリントキューを開く】 - 【ユーティリティ】の順にクリックします。

2. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

インクカートリッジの型番

プリンター性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジを使用することをお勧めします。純正品以外のものでご使用になりますと、プリンター本体や印刷品質に悪影響が出るなど、プリンター本来の性能を発揮できない場合があります。純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

純正品の型番は以下の通りです。

画面の表示	色	型番	
		Mサイズ *	Lサイズ *
BK	ブラック	ICBK93M	ICBK93L
C	シアン	ICC93M	ICC93L
M	マゼンタ	ICM93M	ICM93L
Y	イエロー	ICY93M	ICY93L

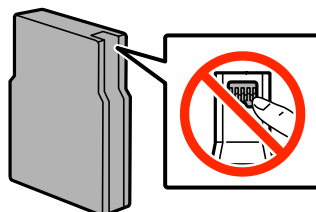
*: MサイズとLサイズは混在して使用できます。

インクカートリッジ取り扱い上のご注意

インクカートリッジを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは常温で直射日光を避けて保管してください。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ装着後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3時間以上室温で放置してからお使いください。
- イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



- インクカートリッジは全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- プリントヘッドは絶対に手で動かさないでください。故障の原因になります。
- インク充填中は電源を切らないでください。充填が不十分で印刷できなくなるおそれがあります。

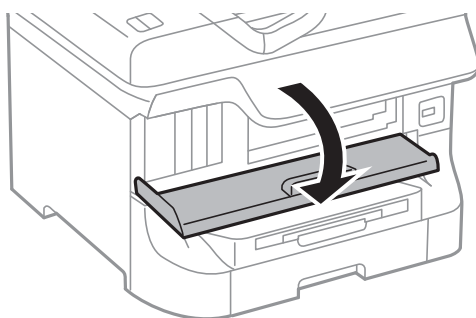
- インクカートリッジを取り外した状態でプリンターを放置しないでください。プリントヘッド（ノズル）が乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中で取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、プリンターと同じ環境で保管してください。ただし、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- インクカートリッジはICチップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内にインクが残ります。
- インクカートリッジに再生部品を使用している場合がありますが、製品の機能および性能には影響ありません。
- インクカートリッジの外観や仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。
- インクカートリッジを分解または改造しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを落とすなど、強い衝撃を与えないでください。カートリッジからインクが漏れることがあります。

インクの消費

- プrintヘッドを良好な状態に保つため、印刷時以外にもヘッドクリーニングなどのメンテナンス動作で全色のインクが消費されます。
- モノクロやグレースケール印刷の場合でも、用紙種類や印刷品質の設定によっては、カラーインクを使った混色の黒で印刷します。
- 購入直後のインク初期充填では、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は2回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなることがあります。

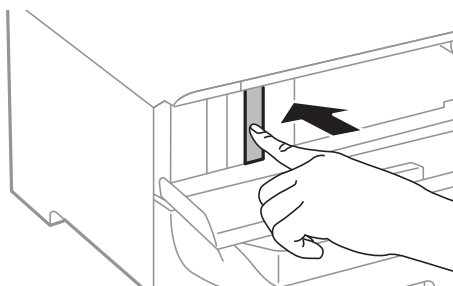
インクカートリッジを交換する

1. 前面カバーを開けます。

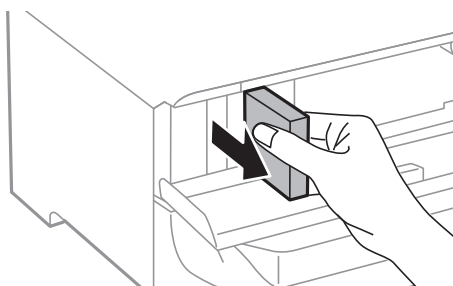


2. 交換するインクカートリッジを押します。

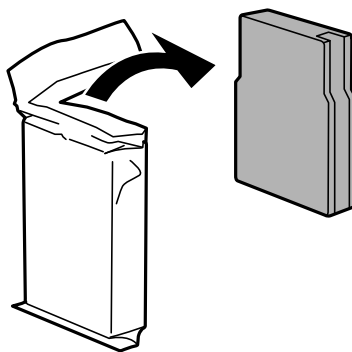
カートリッジが少し飛び出します。



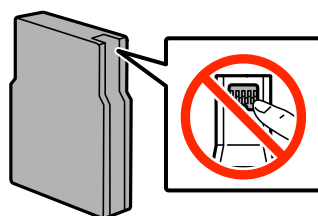
3. 交換するインクカートリッジを引き出します。



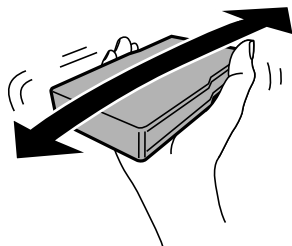
4. 新しいインクカートリッジを袋から取り出します。



！重要 イラストで示した部分には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。



5. インクカートリッジを水平方向に5秒間（15回程度）、約10cm幅で振ります。



6. インクカートリッジをプリンターに挿入して、「カチッ」と音がするまで押し込みます。

参考 操作パネルに【セット状態確認】が表示されているときは、OKボタンを押すとインクカートリッジが正しくセットされているか確認できます。

7. 前面カバーを閉めます。

関連情報

- ➔ [「インクカートリッジの型番」 58ページ](#)
- ➔ [「インクカートリッジ取り扱い上のご注意」 58ページ](#)
- ➔ [「消耗品の回収と廃棄」 70ページ](#)

メンテナンスボックスの型番

エプソン純正品のメンテナンスボックスを使用することをお勧めします。

純正品の型番は以下の通りです。

PXMB4

メンテナンスボックス取り扱い上のご注意

メンテナンスボックスを交換する前に以下の注意事項を確認してください。

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 天面のフィルムは剥がさないでください。インクが漏れることがあります。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。
- 直射日光を避けて保管してください。
- 印刷中は交換しないでください。廃インクが漏れることがあります。
- 取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。内部のインクが固化し、インクを吸収できません。

メンテナンスボックスを交換する

メンテナンスボックスは、クリーニング時や印刷時に排出される廃インクを溜める容器です。メンテナンスボックス交換のメッセージが表示されたら、以下の手順に従ってください。

1. 新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。

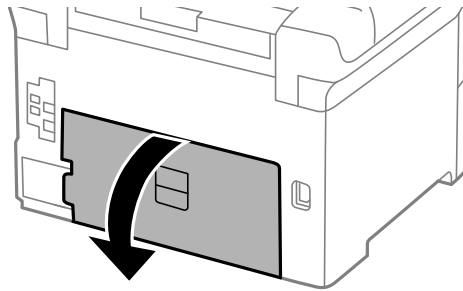
！重要

- メンテナンスボックスのICチップに触らないでください。正常な動作や印刷ができなくなるおそれがあります。
- 天面のフィルムは剥がさないでください。インクが漏れることがあります。

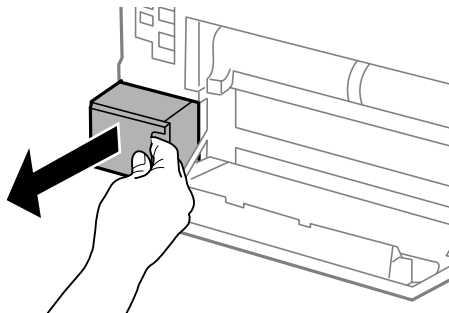


使用済みメンテナンスボックスを入れるための透明袋が添付されています。

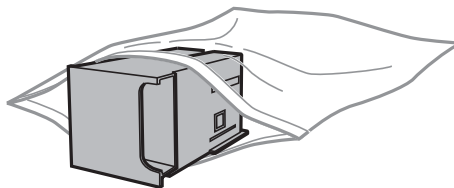
2. 背面カバーを開けます。



3. 使用済みメンテナンスボックスを引き出します。



4. 使用済みメンテナンスボックスを付属の透明袋に入れ、ジッパーを閉めて密封します。



！重要

- 天面のフィルムは剥がさないでください。
- メンテナンスボックスは密封するまで傾けないでください。インクが漏れることがあります。

5. 新しいメンテナンスボックスをプリンターの奥までセットします。

6. 背面カバーを閉めます。

関連情報

- ➡ [「メンテナンスボックスの型番」 61ページ](#)
- ➡ [「メンテナンスボックス取り扱い上のご注意」 61ページ](#)
- ➡ [「消耗品の回収と廃棄」 70ページ](#)

給紙ローラーの型番

エプソン純正品の給紙ローラーを使用することをお勧めします。

純正品の型番は以下の通りです。

用紙カセット1の給紙ローラー： PXPFR1A

用紙カセット2～4の給紙ローラー： PXPFR1B

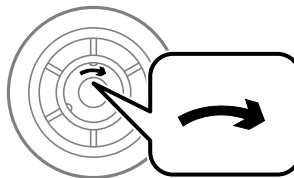
用紙カセット1の給紙ローラーを交換する

給紙ローラーは本体の背面側（2個）と用紙カセット側（1個）の2カ所にあります。

1. 新しい給紙ローラーを箱から取り出します。

！重要

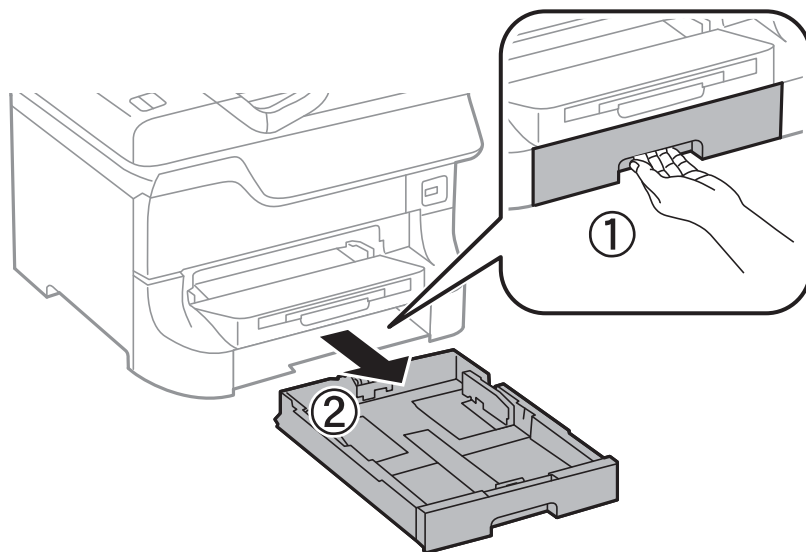
- 用紙カセット1用の給紙ローラーと、用紙カセット2～4用の給紙ローラーは異なります。給紙ローラー中央の矢印の向きを確認して、用紙カセット1用の給紙ローラーであることを確認してください。異なる給紙ローラーを取り付けると給紙できません。



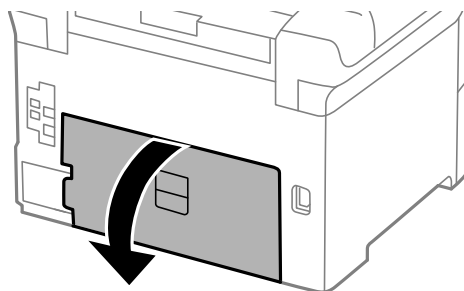
- 給紙ローラーを汚さないように注意して交換してください。給紙ローラーに塵やホコリなどが付着したときは、柔らかい布でから拭きしてください。

2. 電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

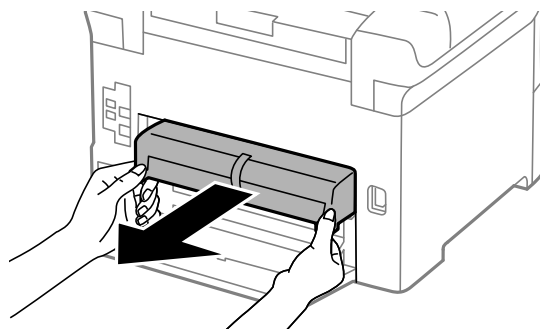
3. 用紙カセット1を引き抜きます。



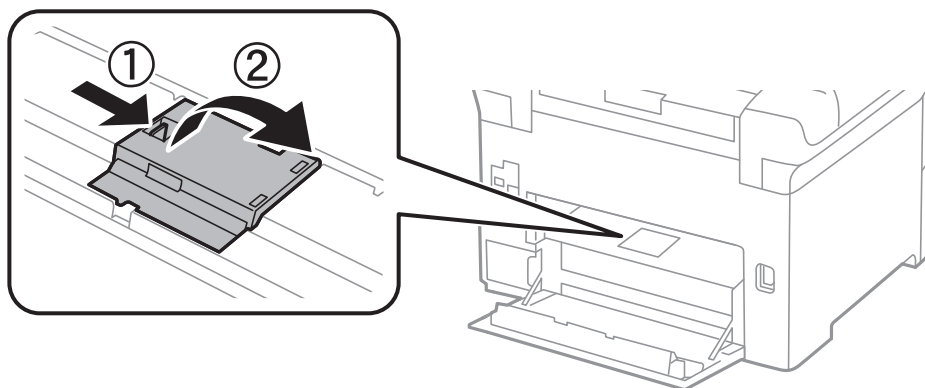
4. プリンターの向きを変えて、背面カバーを開けます。



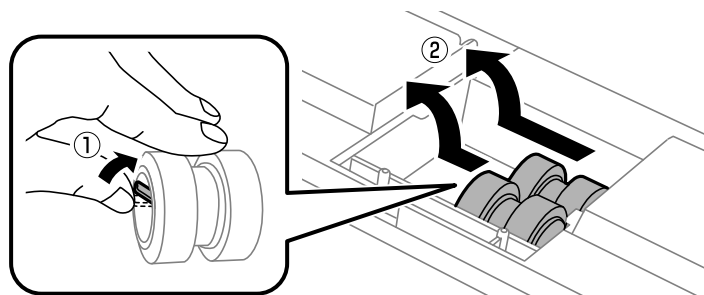
5. 背面ユニットを引き抜きます。



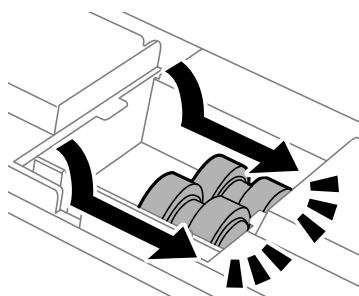
6. 本体背面内部のカバーを取り外します。



7. 使用済み給紙ローラーをスライドして2個とも取り外します。

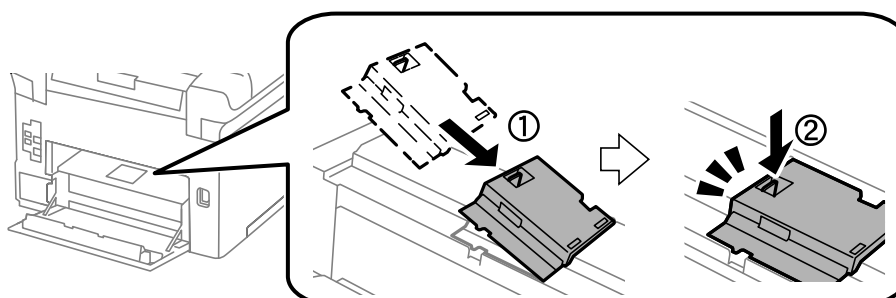


8. 2個の新しい給紙ローラーを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

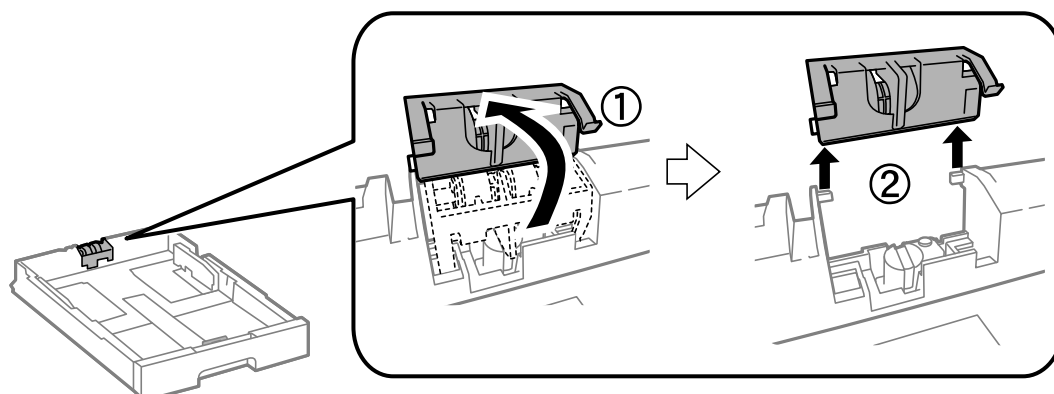


参考 給紙ローラーを回転させながら差し込むと、差し込みやすくなります。

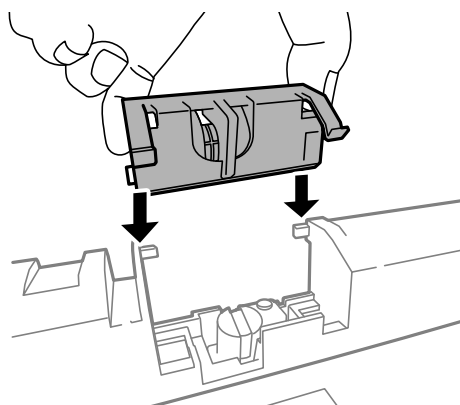
9. 本体背面内部のカバーを取り付けます。



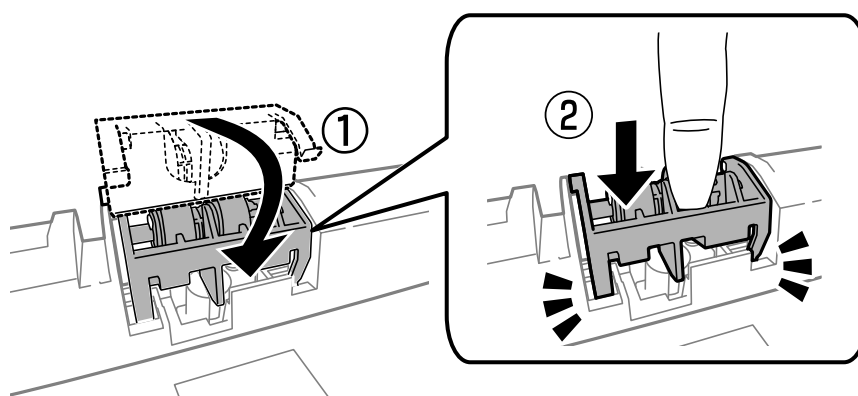
10. 用紙カセットの給紙ローラーを、上方向に回転させながら持ち上げて取り外します。



11. 新しい給紙ローラーを用紙カセットに取り付けます。



12. 給紙ローラーをしっかりと押し込みます。



13. 背面ユニットと背面カバーを元に戻して、用紙カセットをセットします。

14. 電源を入れ、[メニュー] - [メンテナンス] - [給紙ローラー情報] - [カウンターリセット] の順に選択して、給紙ローラーを交換した用紙カセットを選択します。

関連情報

➔ [「給紙ローラーの型番」63ページ](#)

➡ [「消耗品の回収と廃棄」70ページ](#)

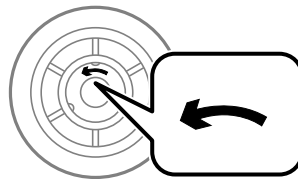
用紙カセット2～4の給紙ローラーを交換する

給紙ローラーは本体の背面側（2個）と用紙カセット側（1個）の2カ所にあります。

1. 新しい給紙ローラーを箱から取り出します。

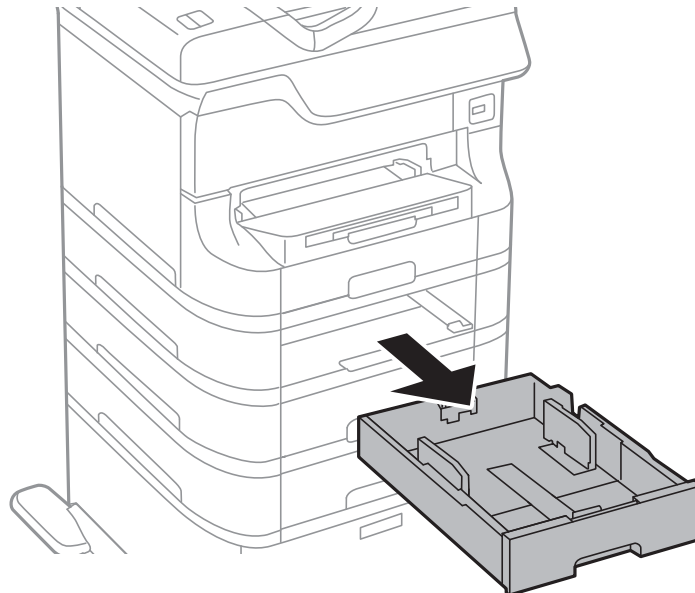
！重要

- 用紙カセット1用の給紙ローラーと、用紙カセット2～4用の給紙ローラーは異なります。給紙ローラー中央の矢印の向きを確認して、用紙カセット2～4用の給紙ローラーであることを確認してください。異なる給紙ローラーを取り付けると給紙できません。

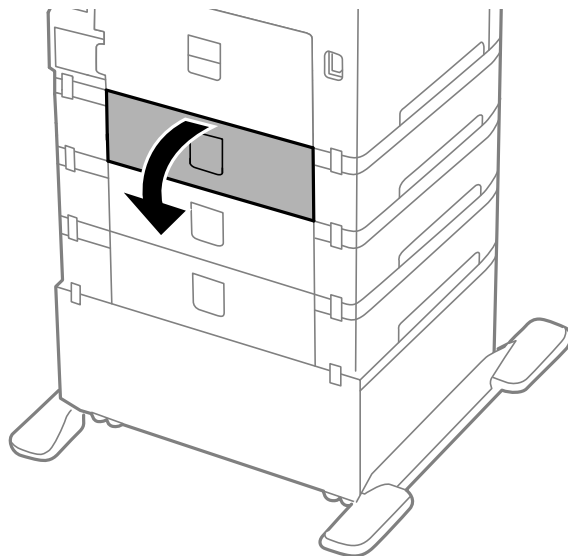


- 給紙ローラーを汚さないように注意して交換してください。給紙ローラーに塵やホコリなどが付着したときは、柔らかい布でから拭きしてください。

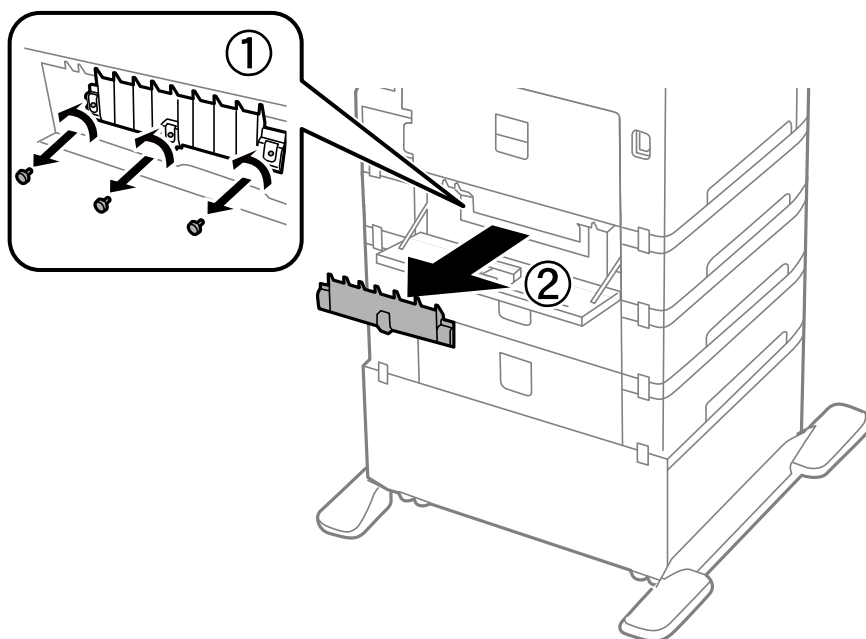
2. 電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
3. 交換したい用紙カセットを引き抜きます。



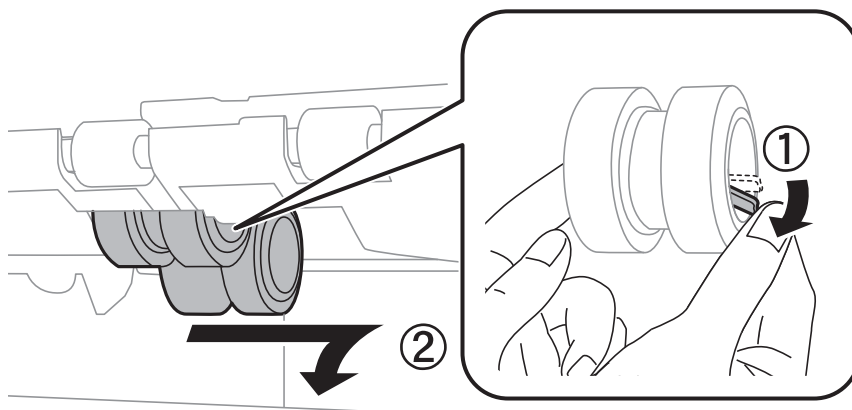
4. プリンターの向きを変えて、本体の背面カバーを開けます。



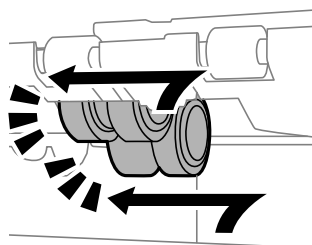
5. ドライバーでネジを取り外し、背面内部にあるカバーを取り外します。



6. 使用済み給紙ローラーをスライドして2個とも取り外します。

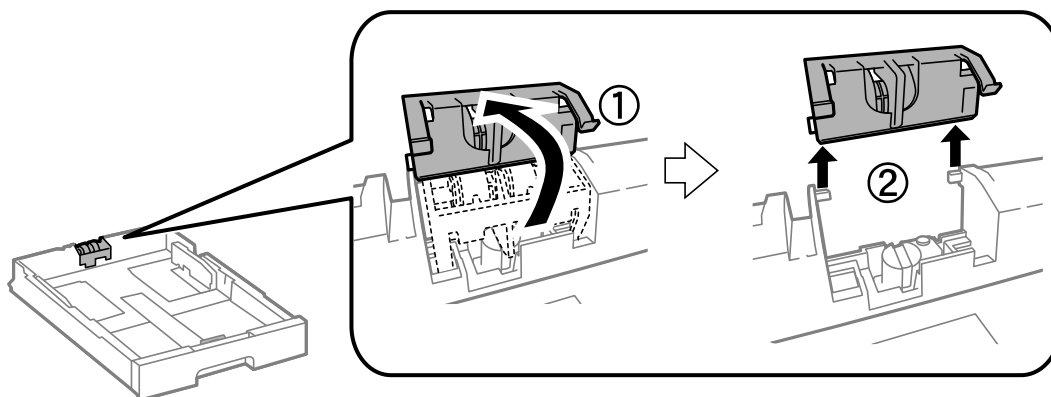


7. 2個の新しい給紙ローラーを「カチッ」と音がするまで差し込みます。

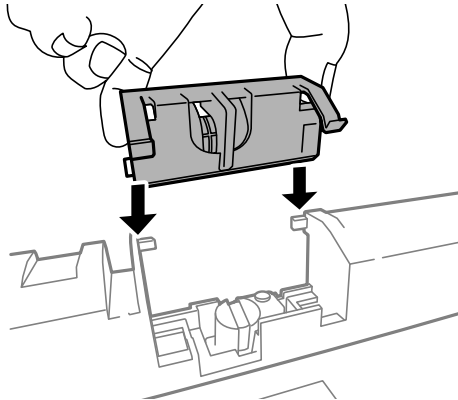


参考 給紙ローラーを回転させながら差し込むと、差し込みやすくなります。

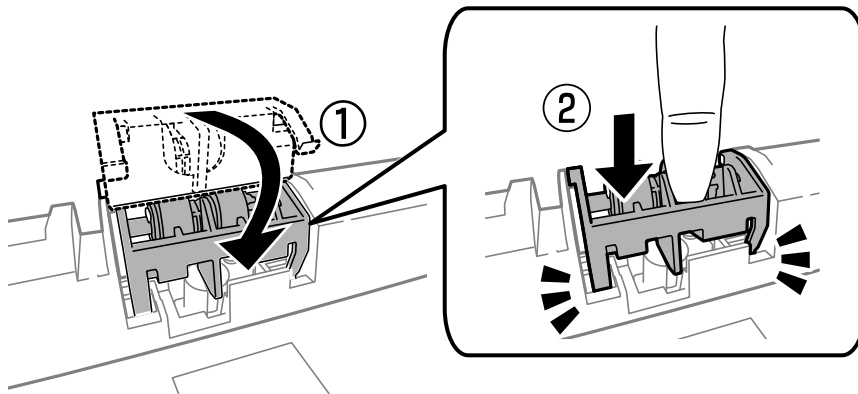
8. 用紙カセットの給紙ローラーを、上方向に回転させながら持ち上げて取り外します。



9. 新しい給紙ローラーを用紙カセットに取り付けます。



10. 給紙ローラーをしっかりと押し込みます。



11. ネジを締めてカバーを元に戻し、背面カバーを閉じます。
12. 用紙カセットをセットします。
13. 電源を入れ、[メニュー] - [メンテナンス] - [給紙ローラー情報] - [カウンターリセット] の順に選択して、給紙ローラーを交換した用紙カセットを選択します。

関連情報

- ➔ [「給紙ローラーの型番」 63ページ](#)
- ➔ [「消耗品の回収と廃棄」 70ページ](#)

消耗品の回収と廃棄

資源の有効活用と地球環境保全のため、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。

インクカートリッジの回収

エプソンは使用済み純正インクカートリッジの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。便利でお得な「引取回収サービス」で回収リサイクル活動にご協力ください。他にも郵便局での回収や、学校でのベルマーク活動による回収などのサービスがあります。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>



学校へ持っていきこう！

郵便局へ持っていきこう！

メンテナンスボックスの回収

使用済みメンテナンスボックスは、「引取回収サービス」をご利用ください。回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/recycle/>

インクカートリッジやメンテナンスボックス、給紙ローラーの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

黒インクだけで一時的に印刷する

カラーインクの残量が限界値を下回っても、黒インクが十分残っていれば、以下の設定にすることで一時的に黒インクだけの印刷ができます（黒だけでモード）。

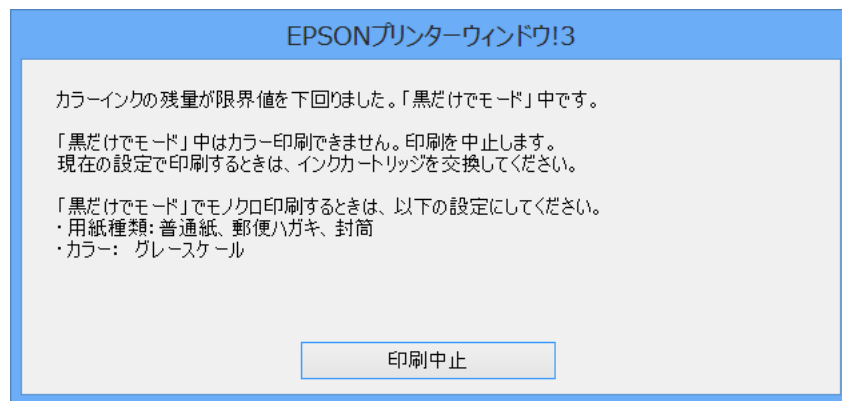
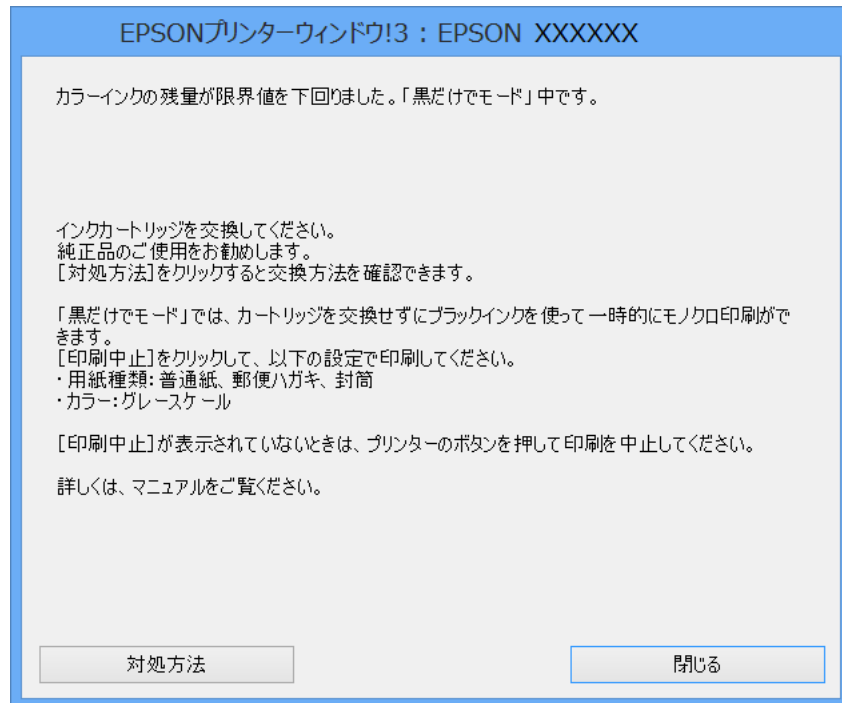
- 用紙種類：普通紙、郵便ハガキ、封筒
- カラー：〔グレースケール〕
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効（Windowsのみ）

約5日間の一時的な機能のため、できるだけ早くインクカートリッジを交換してください。

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、〔ユーティリティ〕タブの〔拡張設定〕をクリックして〔EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する〕をチェックしてください。
 - 使える期間は使用状況によって異なります。

黒インクだけで一時的に印刷する - Windows

1. 以下の画面が表示されたら印刷を中止します。



参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [基本設定] タブの [用紙種類] で [普通紙]、[郵便ハガキ]、[封筒] のいずれかを選択します。
4. [グレースケール] を選択します。
5. [基本設定] タブと [応用設定] タブの各項目を必要に応じて設定して [OK] をクリックします。
6. [印刷] をクリックします。
7. 表示された画面で [黒だけで印刷] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➔ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➔ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➔ [「基本の印刷 - Windows」 35ページ](#)

黒インクだけで一時的に印刷する - Mac OS X

参考 ネットワーク環境下でこの機能を使用するには、[Bonjour] で接続してください。

1. [Dock] 内のプリンターのアイコンをクリックします。

2. 印刷を中止します。

- Mac OS X v10.8.x~Mac OS X v10.9.x
プログレスメーター横の  をクリックします。
- Mac OS X v10.5.8~v10.7.x
[削除] をクリックします。

参考 コンピューターから印刷を中止できないときは、プリンターの操作パネルで中止してください。

3.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [オプションとサプライ] - [オプション] (または [ドライバ]) の順にクリックします。
4. [「黒だけでモード」を使用する] で [オン] を選択します。
5. プリンタードライバの画面を表示させます。
6. ポップアップメニューの [印刷設定] を選択します。
7. [用紙種類] で [普通紙]、[郵便ハガキ]、[封筒] のいずれかを選択します。
8. [グレースケール] をチェックします。
9. 必要に応じてその他の項目を設定します。
10. [プリント] をクリックします。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➔ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➔ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➔ [「基本の印刷 - Mac OS X」 36ページ](#)

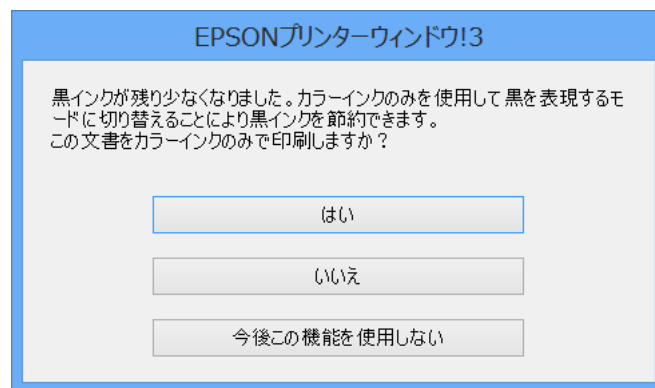
黒インクが少なくなったときに黒インクを節約する (Windowsのみ)

黒インクの残量が少なくなっても、カラーインクの残量が十分あるときは、カラーインクで黒を表現して印刷できます。交換用の黒インクカートリッジをすぐに準備できなくても印刷が続けられます。

以下の設定でプリンタードライバーから印刷したときに有効です。

- 用紙種類：[普通紙]
- 印刷品質：[標準]
- EPSON プリンターウィンドウ!3：有効

- 参考**
- [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、プリンタードライバーの画面を表示させ、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして、[EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。
 - カラーインクで黒を表現するため、黒インクで印刷した黒とは色味が異なります。また、印刷速度も低下します。
 - プリントヘッドの品質を維持するため、黒インクも消費されます。



項目	説明
はい	カラーインクで黒を表現して印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
いいえ	黒インクで黒を印刷します。次に印刷するときもこの画面が表示されます。
今後この機能を使用しない	黒インクで黒を印刷します。以降、黒インクカートリッジを交換し、再び残量が少なくなるまでこの画面は表示されません。

印刷品質を改善する

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする

ノズルが目詰まりしていると、印刷がかすれたり、スジが入ったり、意図しない色で印刷されたりします。印刷品質に問題があるときは、ノズルチェック機能を使用してノズルの目詰まりを確認してください。ノズルが目詰まりしているときはヘッドクリーニングをしてください。ノズルチェックとヘッドクリーニングは操作パネルまたはコンピューターから実行できます。

！重要 ヘッドクリーニング中は、電源を切ったり、前面カバーを開けたりしないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。

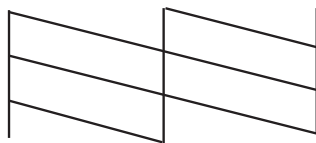
- 参考**
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
 - インク残量が少ないと、ヘッドクリーニングできないことがあります。インクカートリッジを交換してから実行してください。
 - ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に4回程度繰り返しても目詰まりが解消されないときは、印刷しない状態で6時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。電源を切って放置することをお勧めします。それでも改善されないときは、エプソンの修理窓口修理を依頼してください。
 - プリントヘッドが乾燥して目詰まりすることを防ぐため、電源の「入」「切」は必ず $\mathcal{O}$ ボタンで行ってください。
 - プリントヘッドを常に最適な状態に保つため、定期的に印刷することをお勧めします。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - 操作パネル

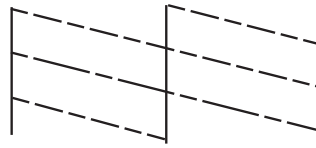
1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で【メニュー】を選択します。
3. 【メンテナンス】 - 【プリントヘッドのノズルチェック】の順に選択します。
4. 画面の指示に従ってノズルチェックパターンを印刷します。

参考 印刷パターンは機種によって異なります。

5. ノズルチェックパターンを下図のサンプルと比較します。
 - 全ての線が印刷されている：ノズルは目詰まりしていません。ノズルチェックを終了します。



- 印刷されていない線がある：ノズルが目詰まりしている可能性があります。次の手順に進みます。



6. 画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。
7. クリーニングが終わったら、再度ノズルチェックパターンを印刷します。ノズルチェックパターンの全ての線が印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返します。

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [ユーティリティ] タブの [ノズルチェック] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)

ノズルチェックとヘッドクリーニングをする - Mac OS X

1. A4サイズの普通紙がプリンターにセットされていることを確認します。
2. プリンタードライバーユーティリティを起動します。
 - Mac OS X v10.6.x~v10.9.x
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
 - Mac OS X v10.5.8
メニューの [システム環境設定] - [プリントとファクス] の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。
3. [ノズルチェック] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する

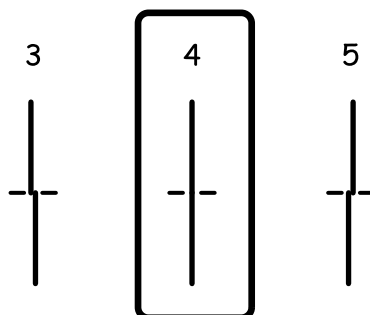
印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたりぼやけたような印刷結果になったりするときは、ギャップ調整してください。

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - 操作パネル

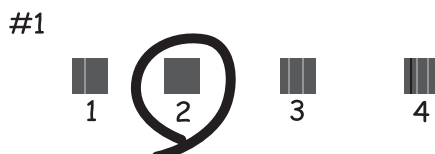
1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. ホーム画面で【メニュー】を選択します。
3. 【メンテナンス】 - 【ギャップ調整】の順に選択します。
4. いずれかの調整項目を選択し、画面の指示に従って調整パターンを印刷します。
 - 罫線調整：縦線がガタついて見えるようなときに選択します。
 - プリントヘッドの調整：印刷結果がぼやけているようなときに選択します。
 - 紙送り調整：一定間隔で横縞模様のようなものが出るときに選択します。
5. 画面の指示に従ってギャップを調整します。

参考 調整パターンの図は実際に印刷されるパターンと異なる場合がありますが、操作は同じです。

- 罫線調整：上下の線にずれがなく、直線に見えるパターンの番号を入力します。



- プリントヘッドの調整：それぞれのグループでもっとも縦スジのないパターンの番号を入力します。



- 紙送り調整：それぞれのグループで隙間や重なりのより少ないパターン番号を入力します。



印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Windows

1. プリンターにA4サイズの普通紙をセットします。
2. プリンタードライバーの画面を表示させます。
3. [ユーティリティ] タブの [ギャップ調整] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

関連情報

➡ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)

印刷のズレ（ギャップ）を調整する - Mac OS X

1. A4サイズの普通紙がプリンターにセットされていることを確認します。
2. プリンタードライバーユーティリティを起動します。
 - Mac OS X v10.6.x~v10.9.x
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
 - Mac OS X v10.5.8
メニューの [システム環境設定] - [プリントとファクス] の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。
3. [ギャップ調整] をクリックします。
4. 画面の指示に従って操作します。

横スジを軽減する

〔プリントヘッドのクリーニング〕や〔紙送り調整〕をしても横方向にスジが入るときは、紙送り量を微調整してください。

1. ホーム画面で〔メニュー〕を選択します。
2. 〔メンテナンス〕 - 〔横スジ軽減〕の順に選択します。
3. 画面の指示に従って紙送り量を調整します。

給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）

印刷物に汚れやこすれがあるときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. A3サイズの普通紙をクリーニングしたい給紙装置にセットします。
2. ホーム画面で〔メニュー〕を選択します。
3. 〔メンテナンス〕 - 〔内部ローラークリーニング〕の順に選択します。
4. 給紙装置を選択して、画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。

参考 印刷物に汚れやこすれがなくなるまでこの作業を繰り返してください。それでも解決できないときは、他の給紙装置をクリーニングしてみてください。

給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）

背面MPトレイから印刷用紙が正しく給紙されないときは、プリンター内部（ローラー）をクリーニングしてください。

！重要 プリンター内部はティッシュペーパーなどで拭かないでください。繊維くすなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

1. エプソン製専用紙に同梱されているクリーニングシートを背面MPトレイにセットします。

参考 クリーニングシートは以下からもお買い求めいただけます。
<http://www.epson.jp/shop/>
商品名：PX/PM 用クリーニングシート

2. ホーム画面で〔メニュー〕を選択します。

3. 【メンテナンス】 - 【内部ローラークリーニング】 の順に選択します。
4. 背面MPトレイを選択して、画面の指示に従って給紙経路をクリーニングします。
5. この手順を2～3回繰り返します。

参考 クリーニングシートは、3回程度の通紙で効果がなくなります。

ソフトウェアとネットワークサービスのご案内

Epson Connectサービス

インターネットを利用したEpson Connect（エプソン コネクト）サービスを使うと、コンピューターやスマートデバイスからいつでもどこからでも印刷できます。

インターネットを利用したサービスは以下の通りです。

メールプリント	Epson iPrint リモートプリント	スキャン to クラウド機能（メールdeリモート印刷）	リモートプリントドライバー
○	○	-	○

詳しくはEpson Connectのポータルサイトをご覧ください。

<https://www.epsonconnect.com/>

Web Config

Web Config（ウェブ コンフィグ）は、コンピューターやスマートデバイスからWebブラウザ上で起動できるソフトウェアです。プリンターの状態の確認やネットワークサービスの設定、プリンターの設定変更などができます。Web Configを使うには、プリンターと機器を同じネットワークに接続してください。

参考 以下のブラウザに対応しています。

OS	ブラウザ
Windows XP以降	Internet Explorer 8以降、Firefox*、Chrome*
Mac OS X v10.5.8以降	Safari*、Firefox*、Chrome*
iOS*	Safari*
Android 2.3以降	標準ブラウザ
Chrome OS*	標準ブラウザ

*： 最新バージョンでお使いください。

WebブラウザからWeb Configを起動する

1. プリンターのIPアドレスを確認します。

プリンターのホーム画面で [メニュー] - [ネットワーク情報] - [ネットワーク情報確認] の順に選択して、IPアドレスを確認してください。

2. コンピューターやスマートデバイスでWebブラウザーを起動し、プリンターのIPアドレスを入力します。

書式：

IPv4：http://プリンターのIPアドレス/

IPv6：http://[プリンターのIPアドレス]/

例：

IPv4：http://192.168.100.201/

IPv6：http://[2001:db8::1000:1]/



スマートデバイスでは、Epson iPrintのプリンターのメンテナンス画面からもWeb Configを起動できます。

関連情報

➡ [「Epson iPrintで印刷する」53ページ](#)

WindowsからWeb Configを起動する

プリンターとWSDで接続しているときは、以下の方法でWeb Configを起動できます。

1. Windowsのデバイスとプリンターの画面を表示させます。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]（または[ハードウェア]）の[デバイスとプリンター]の順に選択します。
 - Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]の[デバイスとプリンターの表示]の順に選択します。
 - Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド]の[プリンタ]の順に選択します。
2. プリンターのアイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。
3. [Webサービス] タブを選択して、URLをクリックします。

Mac OS XからWeb Configを起動する

1. メニューの[システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または[プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。
2. [オプションとサプライ] - [プリンターのWebページを表示] をクリックします。

必要なソフトウェア

Windowsプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

参考 プリンタードライバーの言語は変更できます。[ユーティリティ] タブの[言語選択] から言語を選択してください。

アプリケーションソフトからの表示方法

使用中のアプリケーションソフトだけに設定を反映させたいときは、アプリケーションソフトから表示させます。

[ファイル] メニューの[印刷] または[印刷設定] を選択します。お使いのプリンターを選択して[詳細設定] または[プロパティ] をクリックします。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

コントロールパネルからの表示方法

全てのアプリケーションソフトに設定を反映させたいときは、コントロールパネルから表示させます。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の[デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しして[印刷設定] を選択します。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の[デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして[印刷設定] を選択します。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の[プリンタ] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして[印刷設定] を選択します。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックして[印刷設定] を選択します。

ユーティリティの起動方法

プリンタードライバーの[ユーティリティ] タブをクリックします。

Windowsプリンタードライバーで使用可能な機能を制限する

意図しない設定変更を防ぐために、管理者はプリンタードライバーに対して以下の設定を制限できます。

- 透かし印刷
- スタンプマーク
- ヘッダー/フッター
- カラー
- 両面印刷
- 割り付け

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. プリンターのプロパティの【環境設定】タブを表示させます。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、[プリンターのプロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。

2. 【ドライバー設定】をクリックします。

3. 制限したい機能にチェックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

4. 【OK】をクリックします。

Windowsプリンタードライバーの動作を設定する

[EPSON プリンターウィンドウ!3] などの設定ができます。

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。

2. 【ユーティリティ】タブの【拡張設定】をクリックします。

3. 各項目を設定して【OK】をクリックします。

各項目の詳細は、プリンタードライバーのヘルプをご覧ください。

関連情報

➔ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)

Mac OS Xプリンタードライバー

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトの印刷指示に合わせてプリンターを制御するソフトウェアです。プリンタードライバーの画面で印刷設定すると、最適な印刷結果が得られます。また、ユーティリティを使うとプリンターの状態の確認やメンテナンスもできます。

アプリケーションソフトからの表示方法

〔ファイル〕メニューの〔プリント〕（または〔印刷〕など）を選択します。必要に応じて〔詳細を表示〕（または▼）をクリックして詳細設定画面を開きます。

参考 アプリケーションソフトによって操作が異なります。詳しくはアプリケーションソフトのヘルプをご覧ください。

ユーティリティの起動方法

- Mac OS X v10.6.x～v10.9.x

 メニューの〔システム環境設定〕 - 〔プリンタとスキャナ〕（または〔プリントとスキャン〕、〔プリントとファクス〕）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。〔オプションとサプライ〕 - 〔ユーティリティ〕 - 〔プリンタユーティリティを開く〕の順にクリックします。

- Mac OS X v10.5.8

 メニューの〔システム環境設定〕 - 〔プリントとファクス〕の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。〔プリントキューを開く〕 - 〔ユーティリティ〕の順にクリックします。

Mac OS Xプリンタードライバーの動作を設定する

白紙節約や双方向印刷などの設定ができます。

-  メニューの〔システム環境設定〕 - 〔プリンタとスキャナ〕（または〔プリントとスキャン〕、〔プリントとファクス〕）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。〔オプションとサプライ〕 - 〔オプション〕（または〔ドライバ〕）の順にクリックします。
- 各項目を設定して〔OK〕をクリックします。
 - こすれ軽減：印刷こすれを軽減させて印刷します。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。
 - 白紙節約する：印刷データの白紙ページを印刷しません。
 - 静音動作モード：印刷時の動作音が静かになります。ただし、印刷速度は遅くなることがあります。
 - 「黒だけでモード」を使用する：黒インクだけで一時的に印刷します。
 - 双方向印刷：プリントヘッドが左右どちらに動くときも印刷します。印刷速度は速くなりますが、印刷品質は低下することがあります。
 - ワーニングを通知する：ワーニング（警告）が発生したときにメッセージなどを表示します。
 - 印刷時に双方向通信をサポート：通常は〔オン〕のままにしてください。Windowsで共有されているプリンターなど、プリンターからの情報が取れない場合は〔オフ〕にします。
 - 用紙力セット：増設力セットユニットを給紙装置として選択できるようにします。

参考 機種によって対応していない項目があります。

関連情報

➡ [「黒インクだけで一時的に印刷する」71ページ](#)

E-Web Print（Windowsのみ）

E-Web Print（イーウェブ プリント）は、Webページをいろいろなレイアウトで印刷できるソフトウェアです。使い方はソフトウェアのヘルプをご覧ください。ヘルプは〔E-Web Print〕ツールバーの〔E-Web Print〕メニューから表示できます。

 参考 Windows Server OSは非対応です。

起動方法

E-Web Printをインストールすると、[E-Web Print] ツールバーがブラウザーに組み込まれます。[まるごと印刷]、[範囲指定印刷]、[ブログ印刷] のいずれかをクリックします。

EPSON Software Updater

EPSON Software Updater（エプソン ソフトウェア アップデーター）は、インターネット上に新しいソフトウェアや更新情報があるか確認して、インストールするソフトウェアです。プリンターのファームウェアやマニュアルも更新できます。

 参考 Windows Server OSは非対応です。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 7/Windows Vista/Windows XP
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EPSON Software Updater] の順に選択します。

EpsonNet Config

EpsonNet Config（エプソンネット コンフィグ）は、ネットワークインターフェイスの各種アドレスやプロトコルなどが設定できるソフトウェアです。詳しくはEpsonNet Configの『操作ガイド』やヘルプをご覧ください。

Windowsでの起動方法

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
検索チャームでソフトウェア名を入力して表示されたアイコンを選択します。
- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
スタートボタンをクリックして、[すべてのプログラム]（または[プログラム]） - [EpsonNet] - [EpsonNet Config V4] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

Mac OS Xでの起動方法

[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [EpsonNet] - [EpsonNet Config V4] - [EpsonNet Config] の順に選択します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

参考 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Windows

1. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。
2. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
3. [コントロールパネル] を表示させます。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] の順に選択します。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012以外
スタートボタンをクリックして、[コントロールパネル] を選択します。
4. [プログラムのアンインストール]（または[プログラムの追加と削除]）を表示させます。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[プログラム] の [プログラムのアンインストール] を選択します。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[プログラムの追加と削除] をクリックします。
5. 削除するソフトウェアを選択します。
6. ソフトウェアをアンインストールします。
 - Windows 8.1/Windows 8/Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008
[アンインストールと変更] または [アンインストール] をクリックします。
 - Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
[変更と削除] または [削除] をクリックします。

参考 [ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

7. 画面の指示に従って操作します。

ソフトウェアをアンインストール（削除）する - Mac OS X

1. EPSON Software Updaterを使ってUninstallerをダウンロードします。
一度ダウンロードすれば、アンインストールのたびにダウンロードする必要はありません。
2. 電源ボタンを押してプリンターの電源を切ります。

3. プリンタードライバーを削除するときは  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、使用できるプリンターのリストからプリンターを削除します。
4. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
5. [移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] - [Uninstaller] の順に選択します。
6. 削除するソフトウェアをチェックして、[アンインストール] をクリックします。

！重要 Uninstallerは、コンピューターにインストールされているエプソン製インクジェットプリンターのドライバーを全て削除します。複数のエプソン製インクジェットプリンターをご使用の方で、一部のプリンタードライバーのみを削除したい場合は、一旦全てのプリンタードライバーを削除した後、使いたいプリンターのドライバーを再インストールしてください。

参考 一覧に表示されないソフトウェアは、Uninstallerでは削除できません。[移動] - [アプリケーション] - [Epson Software] の順に選択し、削除するソフトウェアを選択して、ゴミ箱アイコンにドラッグ&ドロップしてください。

関連情報

➔ [「EPSON Software Updater」 86ページ](#)

ソフトウェアをインストールする

コンピューターがネットワーク接続されている場合は、Web上の最新版をインストールします。ネットワーク接続されていない場合は、付属のソフトウェアディスクからインストールしてください。

- 参考**
- 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。また、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
 - 再インストール時は、インストール済みの古いソフトウェアをアンインストールしてから行ってください。

1. 起動している全てのアプリケーションソフトを終了させます。
2. プリンタードライバーのインストール時は、プリンターとコンピューターの接続を一旦解除します。

参考 コンピューター画面に指示が出るまでプリンターとコンピューターを接続しないでください。

3. 以下をクリックして、指示に従ってソフトウェアをインストールします。

<http://epson.sn>

関連情報

➔ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」 87ページ](#)

ソフトウェアやファームウェアを更新する

ソフトウェアやファームウェアを更新すると、今まで起こっていたトラブルの解消、機能の改善や追加などができます。最新版のソフトウェアやファームウェアをお使いください。

1. プリンターとコンピューターが通信可能な状態で、コンピューターがインターネットに接続されていることを確認します。
2. EPSON Software Updaterを起動して、ソフトウェアまたはファームウェアを更新します。

！重要 更新中は、コンピューターやプリンターの電源を切らないでください。



一覧に表示されないソフトウェアはEPSON Software Updaterでは更新できません。エプソンのホームページで最新版のソフトウェアを確認してください。

<http://www.epson.jp/support/>

関連情報

➡ [「EPSON Software Updater」 86ページ](#)

困ったときは

プリンターの状態を確認する

エラーの情報やインク残量の目安などがプリンターまたはコンピューターの画面で確認できます。

プリンター画面のメッセージを確認する

プリンターの画面にメッセージが表示されたら、画面の指示または以下の対処方法に従ってトラブルを解決してください。

メッセージ	対処方法
プリンターエラー 0xXX 電源を入れ直してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。 エラーコード：XXXXXX	プリンター内部や用紙カセットに用紙や保護材が入っていたら取り除いてください。電源を入れ直しても同じメッセージが表示されるときは、エプソンインフォメーションセンターにご連絡ください。
プリンターエラー 0xXX マニュアルをご覧ください。	プリンターが故障している可能性があります。エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。ただし、印刷以外の機能は使用できます。
増設カセットユニット接続可能数を超えています。 電源を切ってから、マニュアルを参照して接続数を減らしてください。	増設できるカセットユニットは3段までです。それ以上の増設カセットユニットは取り付けの逆の手順で取り外してください。
XXが故障したため、印刷できません。 別の給紙装置からは印刷できます。	電源を入れ直して、用紙カセットをセットし直してください。それでも同じメッセージが表示されるときは、エプソンの修理窓口に修理を依頼してください。
XXの給紙ローラーが交換時期に近づいています。	給紙ローラーは定期交換部品です。交換時期に達すると、この用紙カセットから正しく給紙できなくなります。新しい給紙ローラーを用意してください。
XXの給紙ローラーが交換時期に達しました。	給紙ローラーを交換してください。交換後は【メニュー】 - 【メンテナンス】 - 【給紙ローラー情報】 - 【カウンターリセット】の順に選択して、給紙ローラーを交換した用紙カセットを選択してください。
背面MPトレイの給紙ローラーが交換時期に近づいています。	交換時期に達すると、背面MPトレイから正しく給紙できなくなります。販売店またはエプソンサービスコールセンターへ連絡して交換の準備をしてください。
背面MPトレイの給紙ローラーが交換時期に達しました。	販売店またはエプソンサービスコールセンターへ連絡して、背面MPトレイ給紙ローラーの交換を依頼してください。
インク量が限界値以下のためカートリッジ交換が必要です。	プリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されています。新しいインクカートリッジと交換してください。
用紙設定画面の自動表示が無効です。 一部の機能が使えません。マニュアルをご覧ください。	【用紙設定画面自動表示】設定が無効になっているとAirPrintは使用できません。

メッセージ	対処方法
アドレスとサブネットマスクの組み合わせが無効です。 正しく入力してください。詳しくはマニュアルをご覧ください。	『ネットワークガイド』をご覧ください。
Recovery Mode	ファームウェアのアップデートに失敗したため、リカバリーモードで起動しました。以下の手順でもう一度ファームウェアをアップデートしてください。 1. コンピューターとプリンターをUSB 接続します（リカバリーモード中のアップデートは、ネットワーク接続ではできません）。 2. エプソンのホームページから最新のファームウェアをダウンロードしてアップデートを開始します。 詳しくはダウンロードページの「アップデート方法」をご覧ください。

関連情報

- ➡ [「お問い合わせ先」 124ページ](#)
- ➡ [「オプション品を取り付ける」 111ページ](#)
- ➡ [「用紙カセット1の給紙ローラーを交換する」 63ページ](#)
- ➡ [「用紙カセット2～4の給紙ローラーを交換する」 67ページ](#)
- ➡ [「インクカートリッジを交換する」 59ページ](#)
- ➡ [「ソフトウェアやファームウェアを更新する」 88ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Windows

1. プリンタードライバーの画面を表示させます。
2. [ユーティリティ] タブの [EPSON プリンターウィンドウ!3] をクリックして、[詳細表示] をクリックします。

参考 [EPSON プリンターウィンドウ!3] が無効になっているときは、[ユーティリティ] タブの [拡張設定] をクリックして [EPSON プリンターウィンドウ!3 を使用する] をチェックしてください。

関連情報

- ➡ [「Windowsプリンタードライバー」 83ページ](#)

プリンターの状態を確認する - Mac OS X

1. プリンタードライバーユーティリティを起動します。
 - Mac OS X v10.6.x～v10.9.x
メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサプライ] - [ユーティリティ] - [プリンタユーティリティを開く] の順にクリックします。
 - Mac OS X v10.5.8

 メニューの [システム環境設定] - [プリントとファクス] の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。 [プリントキューを開く] - [ユーティリティ] の順にクリックします。

2. [EPSONプリンターウィンドウ] をクリックします。

詰まった用紙を取り除く

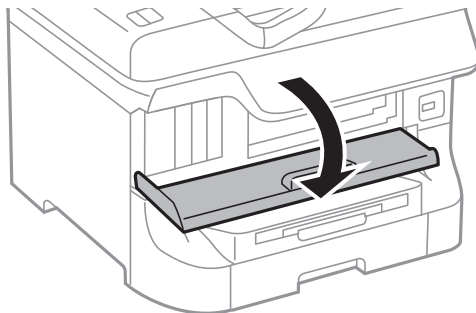
プリンターの画面の指示に従い、用紙が詰まっている（ちぎれた紙片が残っている）箇所を順番に確認して取り除いてください。

⚠ 注意 プリンター内部に手を入れて用紙を取り出すときは、操作パネルのボタンには触らないでください。プリンターが動作してけがをするおそれがあります。また、突起などでけがをしないように注意してください。

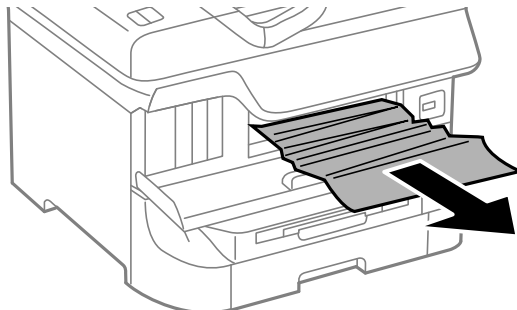
！重要 用紙はゆっくりと引き抜いてください。勢いよく引っ張るとプリンターが故障することがあります。

前面カバー（A）から詰まった用紙を取り除く

1. 前面カバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



！重要 プリンター内部の部品には触らないでください。動作不良の原因となるおそれがあります。

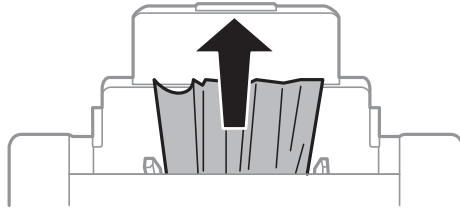
3. 前面カバーを開めます。



紙片が内部に残ってしまったときは、エラー解除後に、[メニュー] - [メンテナンス] - [紙片取り除き] を選択してください。紙片が取り除きやすくなります。

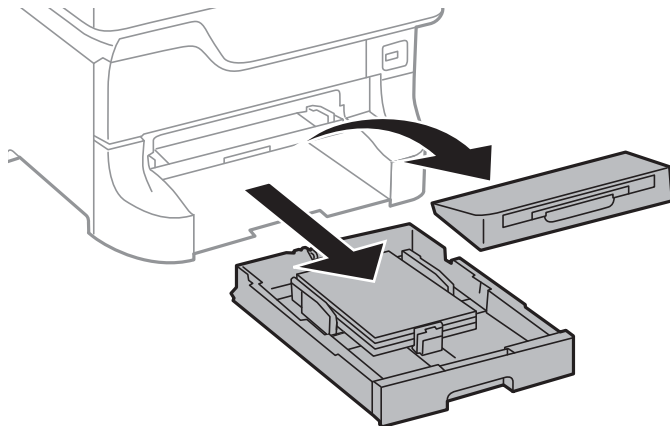
背面MPトレイ (B1) から詰まった用紙を取り除く

詰まっている用紙を取り除きます。



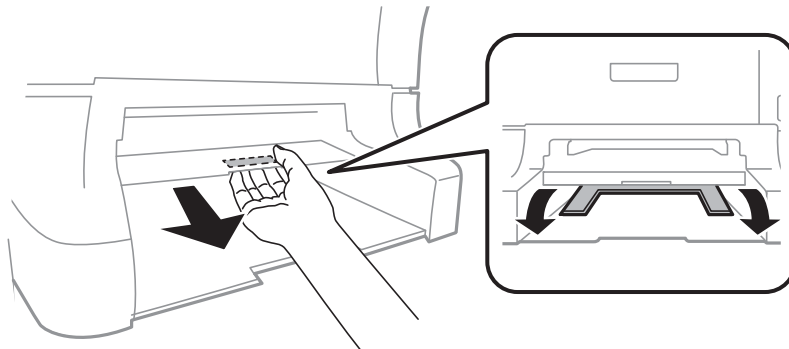
前面手差し給紙 (B2) から詰まった用紙を取り除く

1. 排紙トレイを取り外して、用紙カセットを引き抜きます。



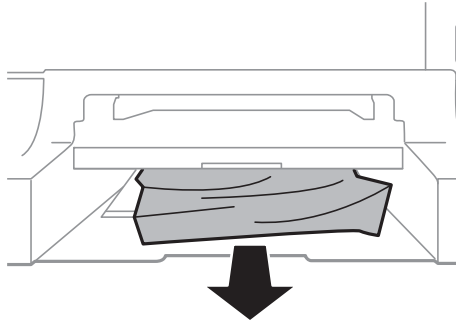
2. レバーを手前に引きます。

カバーが下がります。

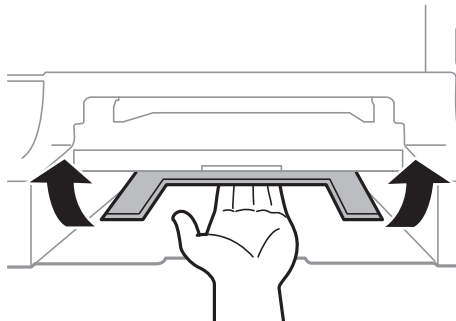


困ったときは

3. 詰まっている用紙を取り除きます。



4. カバーを戻します。

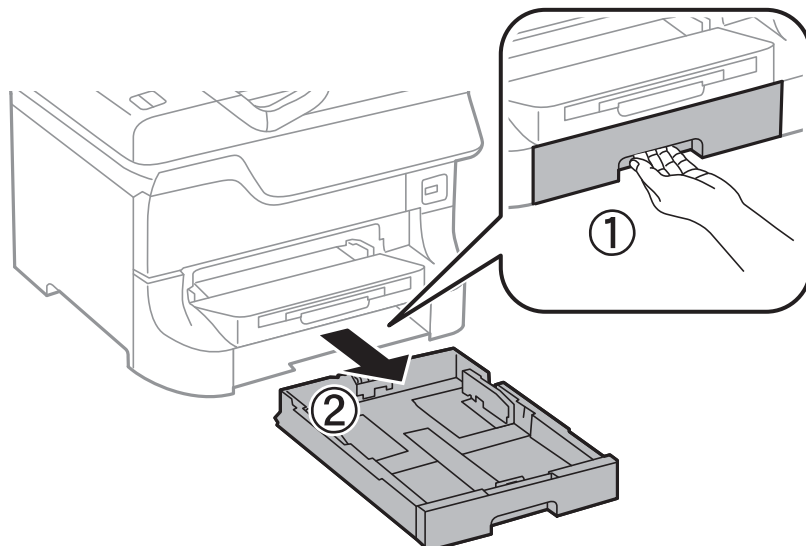


5. 用紙カセットと排紙トレイをセットします。

用紙カセット（C1、C2、C3、C4）から詰まった用紙を取り除く

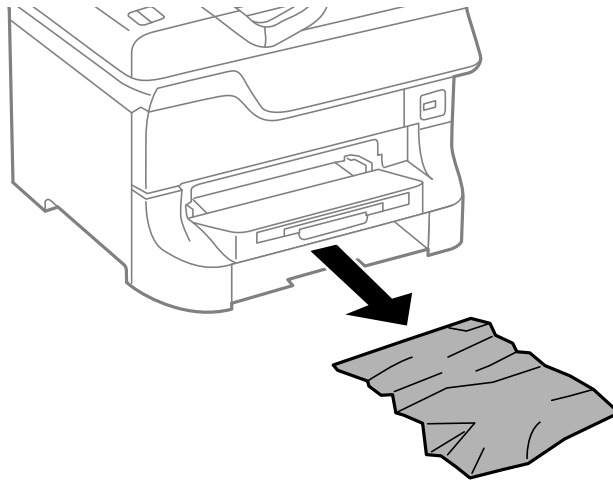
参考 オプションのキャビネットと増設カセットユニットを取り付けているときは、用紙カセットを同時に複数段引き出さないでください。

1. 用紙カセットを引き抜きます。



困ったときは

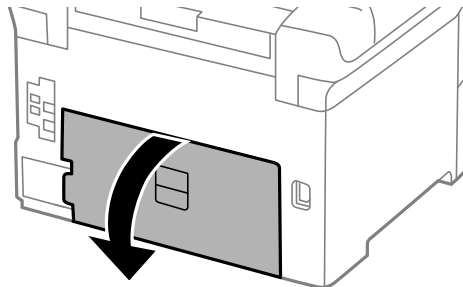
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



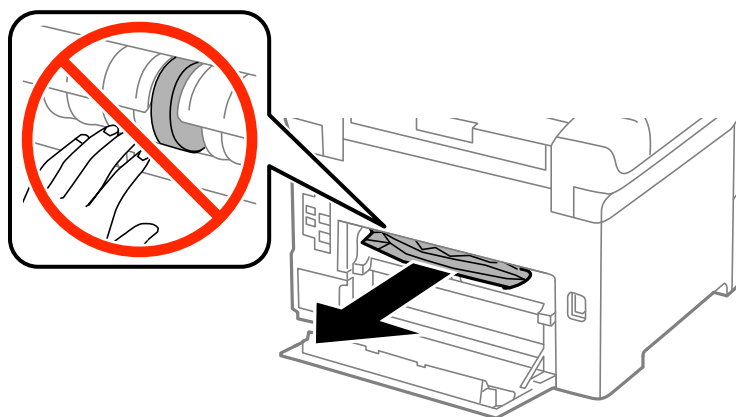
3. 用紙カセットをセットします。

背面カバー（D1）と背面ユニット（D2）から詰まった用紙を取り除く

1. 背面カバーを開けます。



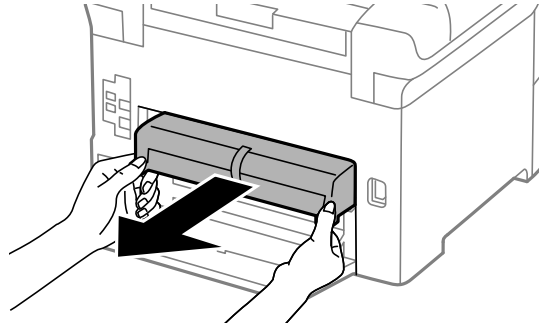
2. 詰まっている用紙を取り除きます。



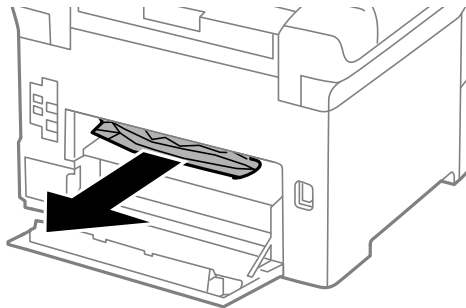
参考 用紙が取り除けないときは背面ユニットを少し引いてください。

困ったときは

3. 背面ユニットを引き出します。



4. 詰まっている用紙を取り除きます。

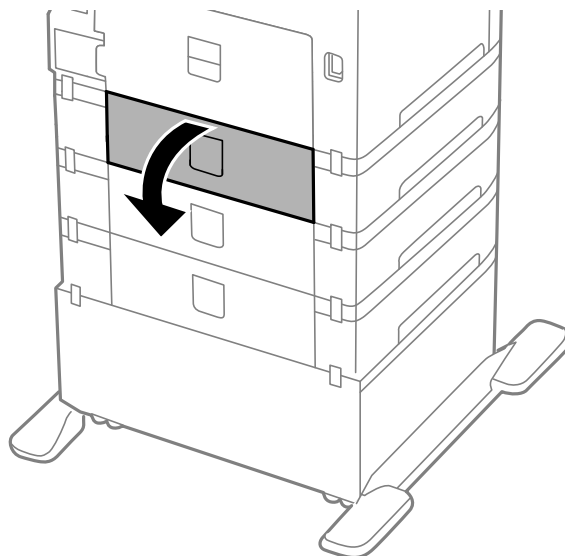


5. 背面ユニットをセットします。

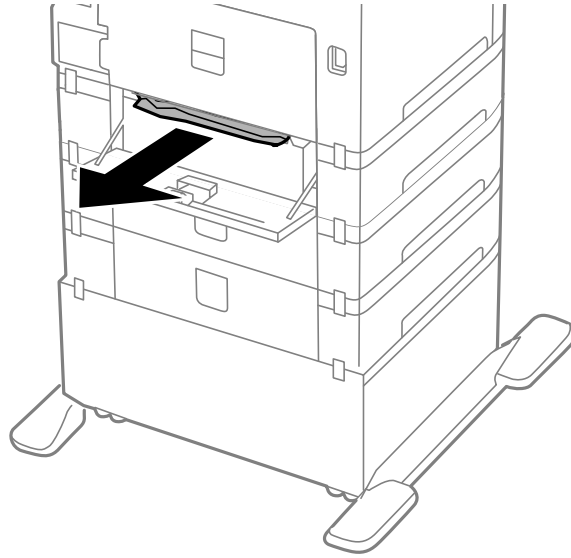
6. 背面カバーを閉めます。

背面カバー（E）から詰まった用紙を取り除く

1. 背面カバーを開けます。



2. 詰まっている用紙を取り除きます。



3. 背面カバーを閉めます。

正しく給紙ができない

印刷用紙が詰まる、斜めに給紙される、重なって給紙される、給紙されない、排出されてしまうなどのトラブルがあるときは、以下を確認してください。

- プリンターを水平な場所に設置して、適切な環境で使用してください。
- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 印刷用紙取り扱い上のご注意に従ってください。
- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 印刷用紙はセット可能枚数を超えてセットしないでください。普通紙は用紙ガイドの▼マーク下の線を越えてセットしないでください。
- 用紙カセットを奥までセットしてください。
- 給紙ローラーの交換後に正しく給紙できなくなったときは、給紙ローラーの取り付け方に問題がある可能性があります。正しく取り付けられているか確認してください。
- カセットユニットを増設したときは、プリンタードライバーで給紙装置追加の設定をしてください。
- 背面MPトレイに用紙をセットしているのに用紙なしのエラーが発生するときは、用紙を背面MPトレイの中央にセットし直してください。
- 手動両面印刷で用紙が重なって給紙されるときは、給紙装置内にセットしてある印刷用紙を取り除いてから、裏面をセットしてください。
- 通紙（給排紙）をして、給紙経路をクリーニングしてください。
- 印刷中に前面カバーを開けたらすぐに閉めてください。前面カバーを開けたままにすると印刷処理が中断されます。
- 印刷中に背面カバーを開けないでください。用紙が詰まる原因になります。
- 給紙ローラーが交換時期に達した可能性があります。操作パネルで [メニュー] - [メンテナンス] - [給紙ローラー情報] - [状態確認] の順に選択して、交換時期に達していたら給紙ローラーを交換してください。

- 給紙装置の用紙サイズと用紙種類の設定が正しいことを確認してください。
- 用紙カセット1から用紙が重なって給紙されるときは、操作パネルの[システム管理設定] - [プリンター設定] で [給紙アシストモード] を有効にしてください。

関連情報

- ➔ [「動作時と保管時の環境仕様」108ページ](#)
- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」22ページ](#)
- ➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」22ページ](#)
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」26ページ](#)
- ➔ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」28ページ](#)
- ➔ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」30ページ](#)
- ➔ [「用紙カセット1の給紙ローラーを交換する」63ページ](#)
- ➔ [「用紙カセット2～4の給紙ローラーを交換する」67ページ](#)
- ➔ [「プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する」121ページ](#)
- ➔ [「給紙経路をクリーニングする（正しく給紙されないとき）」79ページ](#)
- ➔ [「給紙装置の用紙サイズと用紙種類を設定する」34ページ](#)
- ➔ [「システム管理設定」18ページ](#)

電源、操作パネルのトラブル

電源が入らない

-  ボタンを少し長めに押してください。
- 電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。

電源が切れない

 ボタンを少し長めに押してください。それでも切れないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。プリントヘッドの乾燥を防ぐため、その後に電源を入れ直して、 ボタンで切ってください。

プリンターの画面が暗くなった

スリープモードになっています。操作パネルのいずれかのボタンを押すと元の明るさに戻ります。

印刷できない

プリンターが動作しない、または何も印刷されないときは、以下の項目を確認してください。

- プリンターとコンピューターを接続しているケーブルをしっかりと差し込んでください。
- USBハブ使用時は、プリンターとコンピューターを直接接続してみてください。

- ネットワーク環境下では、プリンターがネットワークに接続されているか確認してください。操作パネルの表示や、ネットワークステータスシートを印刷して接続状況を確認できます。ネットワークに接続できないときは『ネットワークガイド』をご覧ください。
- 大きい画像の印刷では、コンピューターのメモリーが足りなくなることがあります。解像度を下げたり、サイズを小さくしたりして印刷してください。
- Windowsの場合、プリンタードライバーで [ユーティリティ] タブの [印刷待ち状態表示] をクリックして以下を確認してください。
 - 印刷待ちのジョブがないこと
必要なら印刷を中止してください。
 - 一時停止やオフラインになっていないこと
一時停止またはオフラインになっているときは、[プリンター] メニューで一時停止またはオフラインのチェックを外してください。
 - [プリンター] メニューでお使いのプリンターが通常使うプリンターに設定されている (チェックが付いている) こと
設定されていないときは、通常使うプリンターに設定してください。
- Mac OS Xの場合、プリンターのステータスが [一時停止] になっていないか確認してください。
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ] (または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]) の順に選択し、お使いのプリンターをダブルクリックします。[一時停止] になっているときは、[再開] をクリックしてください。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- AirPrint使用時は、ホーム画面で [メニュー] - [システム管理設定] - [プリンター設定] - [給紙装置設定] の順に選択して、[用紙設定画面自動表示] を有効にしてください。無効になっているとAirPrintは使用できません。
- 必要なプロトコルや設定が無効になっているためAirPrintが使えない可能性があります。Web ConfigでAirPrintを有効にしてください。

関連情報

- ➔ [「印刷を中止する」55ページ](#)
- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」75ページ](#)

印刷結果のトラブル

印刷品質が悪い

印刷結果がかすれる、スジや線が入る、色合いがおかしい、ぼやける、文字や罫線がガタガタになる、モザイクがかかったように印刷されるなど、印刷品質が悪いときは以下を確認してください。

- 本製品で印刷できる用紙を使用してください。
- 湿ったり、傷んだり、古過ぎたりする用紙に印刷しないでください。
- 印刷用紙が反っていたり、封筒が膨らんでいたりするときは、平らにしてください。
- 画像や写真は、解像度の高いデータで印刷してください。Webページの画像は解像度の低いことが多く、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。
- プリンタードライバーの用紙種類の設定は、セットした印刷用紙に合わせてください。
- プリンタードライバーの印刷品質を上げて印刷してください。

- 画像や写真が意図しない色合いになるときは、色補正や画像補正をして印刷してください。自動補正の設定では「オートフォトファイン!EX」の標準補正モードで印刷されます。「オートフォトファイン!EX」の「補正モード」で「標準（自動）」以外を選択したり、その他の補正項目を設定したりして調整してください。それでも改善されないときは、「オートフォトファイン!EX」以外のモードで印刷してください。
- 双方向印刷設定を無効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷位置が左右で異なると罫線がずれたりぼやけたりすることがあります。ただし、この設定を無効にすると、印刷速度が遅くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの「応用設定」タブで「双方向印刷」のチェックを外します。
 - Mac OS X
 メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンタを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「双方向印刷」で「オフ」を選択します。
- ノズルチェックして、目詰まりしているときはヘッドクリーニングしてください。
- 印刷のズレ（ギャップ）を調整してください。「プリントヘッドのクリーニング」や「紙送り調整」をしても横方向にスジが入るときは、「メニュー」 - 「メンテナンス」 - 「横スジ軽減」の順に選択して、紙送り量を微調整してください。
- 印刷後すぐに用紙を重ねないでください。
- 十分に乾燥させてから保管、展示してください。乾燥させるときは、直射日光に当てたり、ドライヤーを使ったり、印刷した面を触ったりしないでください。
- インクカートリッジは純正品のご使用をお勧めします。本製品は純正インクカートリッジを前提に色調整されているため、純正品以外を使用すると印刷品質が低下することがあります。
- インクカートリッジは個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。
- 良好な印刷品質を得るために、インクカートリッジ装着後は6ヵ月以内に使い切ることをお勧めします。
- 写真などの印刷は、普通紙ではなくエプソン製専用紙（純正品）に印刷することをお勧めします。エプソン製専用紙のおもて面に印刷してください。

関連情報

- ➔ [「印刷用紙取り扱い上のご注意」 22ページ](#)
- ➔ [「用紙種類の一覧」 25ページ](#)
- ➔ [「色補正をして印刷する」 51ページ](#)
- ➔ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」 75ページ](#)
- ➔ [「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」 77ページ](#)
- ➔ [「横スジを軽減する」 79ページ](#)
- ➔ [「印刷できる用紙とセット枚数」 22ページ](#)

印刷位置、サイズ、余白が思い通りにならない

- 印刷用紙を正しい方向でセットして、印刷用紙の側面に用紙ガイドを合わせてください。
- 操作パネルやプリンタードライバーで用紙のサイズを正しく設定してください。
- アプリケーションソフトの余白設定を印刷領域内にしてください。

関連情報

- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)

- ➔ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➔ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➔ [「印刷領域」 104ページ](#)

印刷用紙が汚れる、こすれる

印刷時に用紙が汚れたり、こすれたりするときは、以下を確認してください。

- 給紙経路をクリーニングしてください。
- 用紙を正しい方向でセットしてください。
- 手動で両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。
- こすれ軽減機能を有効にしてください。ただし、印刷品質が低下したり印刷速度が遅くなったりするため、通常は無効にしてください。
 - 操作パネル
ホーム画面で [メニュー] - [メンテナンス] の順に選択して、[こすれ軽減] を有効にします。
 - Windows
プリンタードライバーの [ユーティリティ] タブで [拡張設定] をクリックして、[印刷こすれを軽減する] をチェックします。
 - Mac OS X
 メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサブライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。[こすれ軽減] で [オン] を選択します。
- Windowsで、[印刷こすれを軽減する] をチェックしても印刷用紙がこすれるときは、プリンタードライバーの [拡張設定] 画面で [再生紙の印刷こすれを軽減する] をチェックしてください。
- ハガキの両面に印刷するときは、宛名面を先に印刷してください。
- 画像やグラフなど高密度のデータを自動両面印刷するときは、印刷濃度を薄く、乾燥時間を長く設定してください。

関連情報

- ➔ [「給紙経路をクリーニングする（印刷結果が汚れるとき）」 79ページ](#)
- ➔ [「用紙カセットに印刷用紙をセットする」 26ページ](#)
- ➔ [「背面MPトレイに印刷用紙をセットする」 28ページ](#)
- ➔ [「前面手差し給紙に印刷用紙をセットする」 30ページ](#)
- ➔ [「印刷品質が悪い」 99ページ](#)

ハガキに縦長の写真を印刷すると宛名面と上下が逆になる

縦長写真のデータは撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって上下（天地）が異なります。セットの向きを上下逆にしてください。

文字が正しく印刷されない、文字化けする

- プリンターとコンピューターを接続しているUSBケーブルを、しっかりと差し込んでください。
- 待機中のジョブを削除してください。

- 印刷中はコンピューターを手動で〔休止状態〕または〔スリープ〕にしないでください。次回コンピューター起動時に、文字化けしたデータが印刷されることがあります。

関連情報

➔ [「印刷を中止する」55ページ](#)

画像が反転する

プリンタードライバーやアプリケーションソフトで、左右反転設定を解除してください。

- Windows
プリンタードライバーの〔応用設定〕タブで〔左右反転〕のチェックを外します。
- Mac OS X
プリント画面の〔印刷設定〕メニューで〔左右反転〕のチェックを外します。

印刷結果のトラブルが解決しない

全ての対処方法を試してもトラブルを解決できないときは、プリンタードライバーをアンインストールして、再インストールしてみてください。

関連情報

➔ [「ソフトウェアをアンインストール（削除）する」87ページ](#)

➔ [「ソフトウェアをインストールする」88ページ](#)

印刷速度が遅い

- 約10分以上連続して印刷していると、高温によるプリンター内部の損傷を防ぐための機能が働き、速度を下げたまま印刷します（印刷は継続できます）。電源を入れたまま印刷しない状態で30分以上放置した後は、通常で印刷します。電源を切って放置しても印刷速度は回復しません。
- 不要なアプリケーションソフトを終了させてください。
- プリンタードライバーの印刷品質を下げてください。印刷品質が高いと印刷速度が遅くなります。
- 双方向印刷設定を有効にしてください。双方向印刷はプリントヘッドが左右どちらに移動するときも印刷するため、印刷速度が速くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの〔応用設定〕タブで〔双方向印刷〕をチェックします。
 - Mac OS X
 メニューの〔システム環境設定〕-〔プリンタとスキャナ〕（または〔プリントとスキャン〕または〔プリントとファクス〕）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。〔オプションとサプライ〕-〔オプション〕（または〔ドライバ〕）の順にクリックします。〔双方向印刷〕で〔オン〕を選択します。

- 静音モードを無効にしてください。静音動作中は印刷速度が遅くなります。
 - Windows
プリンタードライバーの「基本設定」タブで「静音動作モード」を「オフ」にします。
 - Mac OS X
 メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「静音動作モード」で「オフ」を選択します。

その他のトラブル

プリンターに触れたときに電気をを感じる

多数の周辺機器をコンピューターに接続していると、プリンターに触れたときに電気を感ずることがあります。プリンターを接続しているコンピューターからアース（接地）を取ってください。

動作音が大きい

動作音が大きいときは静音モードに設定してください。ただし、動作速度が遅くなることがあります。

- Windowsプリンタードライバー
「基本設定」タブの「静音動作モード」で「オン」を選択します。
- Mac OS Xプリンタードライバー
 メニューの「システム環境設定」 - 「プリンタとスキャナ」（または「プリントとスキャン」、「プリントとファクス」）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。「オプションとサプライ」 - 「オプション」（または「ドライバ」）の順にクリックします。「静音動作モード」で「オン」を選択します。

パスワードを忘れた

管理者のパスワードを忘れたときは、エプソンのインフォメーションセンターにご相談ください。

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」124ページ](#)

ソフトウェアがセキュリティーソフトにブロックされる (Windowsのみ)

「コントロールパネル」のセキュリティー設定で、Windows ファイアウォールで許可するプログラムに対象のソフトウェアを追加してください。

付録

プリンターの仕様

以下は2013年10月現在の情報です。

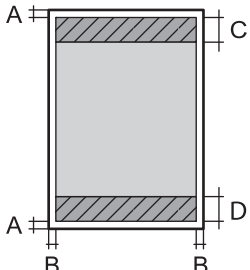
プリンター部の仕様

ノズル配列		黒インク：400×2列ノズル カラーインク：各色400×2列ノズル
用紙厚	普通紙	64～90g/m ²
	厚紙	91～256g/m ²
	封筒	長形3号、4号：75～90g/m ² 洋形1号、2号、3号、4号：75～100g/m ² 角形2号、20号：80～100g/m ²

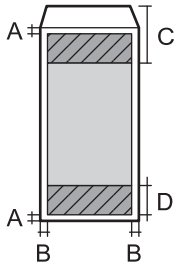
印刷領域

プリンターの機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

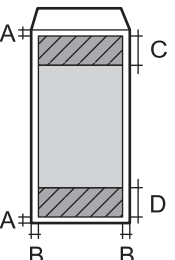
定形紙

	A	3.0mm
	B	3.0mm
	C	46.0mm
	D	51.0mm

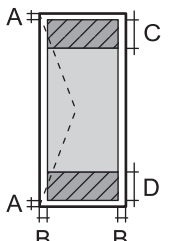
封筒一宛名面（長形3、4号、角形2、20号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	54.0mm
	D	46.0mm

封筒一裏面（長形3、4号、角形2、20号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	51.0mm
	D	46.0mm

封筒一宛名面（洋形1、2、3、4号）

	A	3.0mm
	B	5.0mm
	C	18.0mm
	D	46.0mm

省資源機能

両面や割り付け、縮小などの印刷で、用紙の使用枚数が節約できます。

関連情報

- ➡ [「両面に印刷する」 38ページ](#)
- ➡ [「複数ページを1ページに印刷する」 40ページ](#)
- ➡ [「拡大縮小して印刷する」 51ページ](#)

インターフェイスの仕様

コンピューター接続用	Hi-Speed USB
------------	--------------

無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11b/g/n
周波数範囲	2.4GHz
接続モード	インフラストラクチャー、アドホック*1、Wi-Fi Direct*2*3

無線セキュリティ	WEP (64/128bit) 、WPA-PSK (AES) *4、WPA2-Enterprise
----------	---

*1： IEEE802.11nは非対応

*2： IEEE802.11b、IEEE802.11n は非対応

*3： シンプルAPモードは有線LANと併用可能。

*4： WPA2規格に準拠し、WPA/WPA2 Personal規格に対応

有線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.3i (10BASE-T) IEEE802.3u (100BASE-TX) IEEE802.3ab (1000BASE-T)*1 IEEE802.3az (Energy Efficient Ethernet)*2
通信モード	Auto、10Mbps Full duplex、10Mbps Half duplex、100Mbps Full duplex、 100Mbps Half duplex
コネクタ	RJ-45

*1： 社団法人 VCCI 協会の技術基準への適合および電磁障害のリスク低減のため、 カテゴリー 5e 以上の STP（シールドツイストペア）ケーブルを使用すること

*2： IEEE802.3azに対応した接続機器が必要

セキュリティのプロトコル

IEEE802.1X*	
IPsec/IPフィルタリング	
SSL/TLS	HTTPS（サーバー/クライアント）
	IPPS
SNMPv3	

*： IEEE802.1Xに対応した接続機器が必要

対応している他社サービス

AirPrint	印刷	iOS 5以降、Mac OS X v10.7.x以降
Google クラウド プリント		

外形寸法、質量の仕様

プリンター本体のみ

外形寸法	収納時 - 幅：567mm - 奥行き：570mm - 高さ：378mm 印刷時 - 幅：567mm - 奥行き：902mm - 高さ：562mm
質量*	約25.9kg

*： インクカートリッジ、電源コードは含まず

プリンター本体+オプション

プリンター本体に、増設カセットユニット3段とキャビネットを取り付けたときの寸法と質量です。

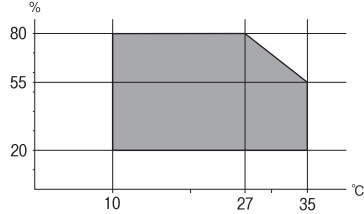
外形寸法	収納時 - 幅：690mm - 奥行き：800mm - 高さ：1045mm 印刷時 - 幅：690mm - 奥行き：910mm - 高さ：1230mm
質量*	約78.9kg

*： インクカートリッジ、電源コードは含まず

電氣的仕様

定格電圧	AC100～240V
定格周波数	50～60Hz
定格電流	1.0～0.5A
消費電力（USB接続時）	印刷時：約37W（ISO/IEC24712印刷パターン） レディー時：約8W スリープモード時：約2.0W 電源オフ時：約0.4W

動作時と保管時の環境仕様

動作時	グラフで示した範囲で使用してください。  温度：10～35℃ 湿度：20～80%（非結露）
保管時	温度：-20～40℃* 湿度：5～85%（非結露）

*： 40℃では1ヵ月間保管可能

対応OS

最新のOS対応状況はエプソンのホームページをご覧ください。

<http://www.epson.jp/support/taiou/os/>

- Windows 8.1（32-bit、64-bit）/Windows 8（32-bit、64-bit）/Windows 7（32-bit、64-bit）/Windows Vista（32-bit、64-bit）/Windows XP Professional x64 Edition/Windows XP（32-bit）/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008（32-bit、64-bit）/Windows Server 2003 R2（32-bit、64-bit）/Windows Server 2003（32-bit、64-bit）
- Mac OS X v10.9.x/Mac OS X v10.8.x/Mac OS X v10.7.x/Mac OS X v10.6.x/Mac OS X v10.5.8



- Mac OS Xでは一部のアプリケーションソフトや機能が対応していないことがあります。
- Mac OS XのUNIXファイルシステム（UFS形式）には非対応です。

規格と規制

電源高調波

この装置は、高調波電流規格JIS C 61000-3-2 に適合しています。

瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人電子情報技術産業協会のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

電波障害自主規制

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

著作権

写真、書籍、地図、図面、絵画、版画、音楽、映画、プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。
（関連法律）刑法第148条、第149条、第162条 通貨及証券模造取締法第1条、第2条など
以下の行為は、法律により禁止されています。

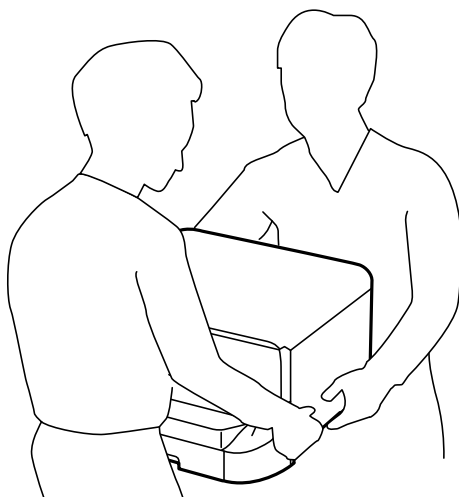
- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

プリンターの移動と輸送

- ⚠ 注意
- プリンターを持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。
 - 本製品は重いので、1人で運ばないでください。開梱や移動の際は2人以上で運んでください。
 - プリンターを持ち上げる際は、下図で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。



- プリンターを移動する際は、前後左右に10度以上傾けないでください。転倒などによる事故のおそれがあります。
- プリンターを、オプションのキャビネットに取り付ける際は、キャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。作業中に台などが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。

近くへの移動

プリンターの電源を切り、電源コードとケーブル類を取り外します。振動を与えないように水平に移動してください。

持ち上げて移動する場合

オプションのキャビネットや増設カセットユニットを取り付けている場合は、これらを取り外してから持ち上げます。

キャスターで移動する場合

オプションのキャビネットを取り付けている場合は、キャスターが付いているため、持ち上げずに移動できます。ただし、プリンターに衝撃を与えないよう、段差のある場所などは避けて移動させてください。また、移動する前に転倒防止脚を取り外し、必ずキャスターの固定を解除してください。

プリンターを輸送する

輸送の前に以下の作業を行います。

！重要

- 本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。インクが漏れるおそれがあります。
- インクカートリッジは取り外さないでください。取り外すと、プリントヘッドが乾燥し、印刷できなくなるおそれがあります。
- メンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。

1. ㊦ ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ケーブル類を外します。
3. セットされている全ての印刷用紙を取り除きます。
4. 用紙サポートと排紙トレイを収納します。
5. キャビネットや増設カセットユニットを取り外します。

6. 保護材を取り付けた後、梱包箱に入れます。

輸送後は、保護材を取り外してから使用してください。

輸送後に印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングやギャップ調整をしてください。

関連情報

- ➡ [「各部の名称と働き」12ページ](#)
- ➡ [「ノズルチェックとヘッドクリーニングをする」75ページ](#)
- ➡ [「印刷のズレ（ギャップ）を調整する」77ページ](#)

オプション品を取り付ける

キャビネット（オプション）の型番

キャビネット（オプション）の型番は以下の通りです。

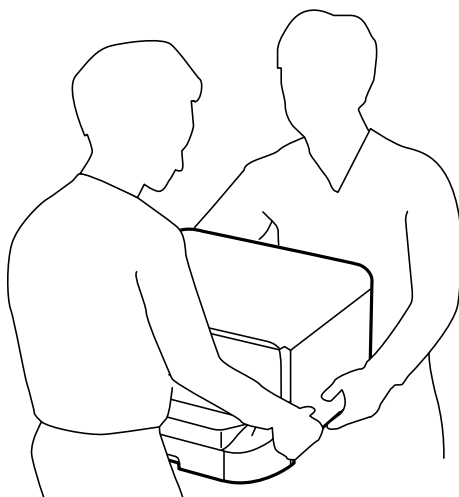
PXA3CBN1

キャビネット（オプション）を取り付ける

キャビネットは、プリンターまたは増設カセットユニットに取り付けることができます。

⚠ 注意

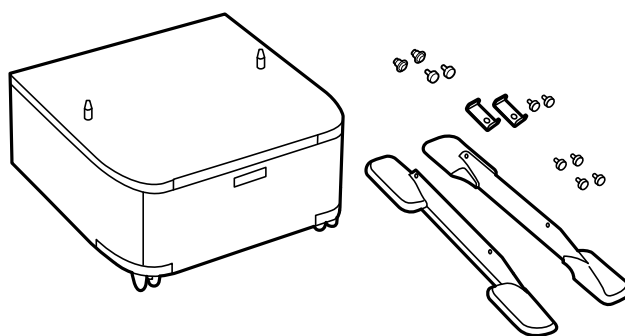
- 作業は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。コードが傷付くなどにより、感電・火災のおそれがあります。
- キャビネットのキャスターを固定して動かないようにしてから作業を行ってください。作業中にキャビネットが思わぬ方向に動くと、けがをするおそれがあります。
- プリンターを持ち上げる際は、下図で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。



1. 電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。
2. ケーブル類を外します。

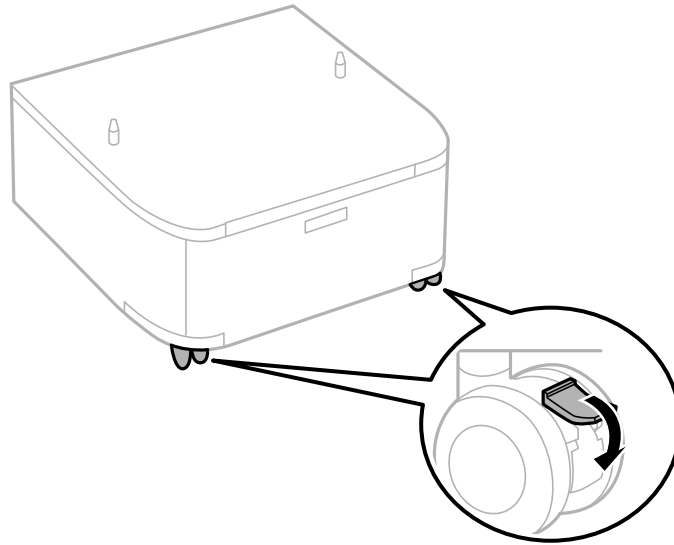
参考 プリンターに増設カセットユニットが付いているときは、増設カセットユニットも取り外してください。

3. キャビネットを箱から取り出し、保護テープや保護材を全て取り外します。
4. 同梱品を確認します。

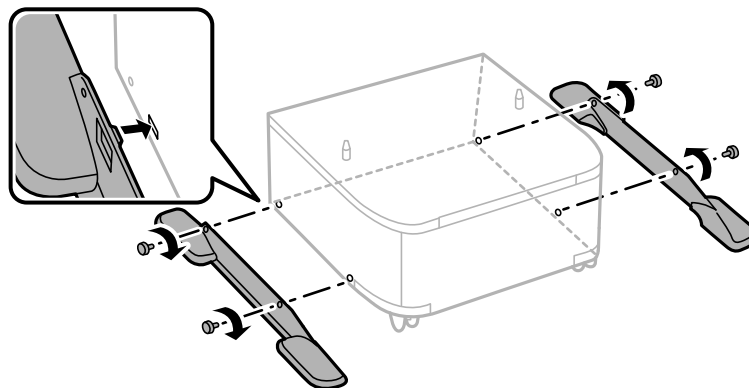


参考 転倒防止脚の形状はイラストと異なることがあります。

5. キャビネットを平らな場所に置き、前側のキャスター2カ所をロックします。

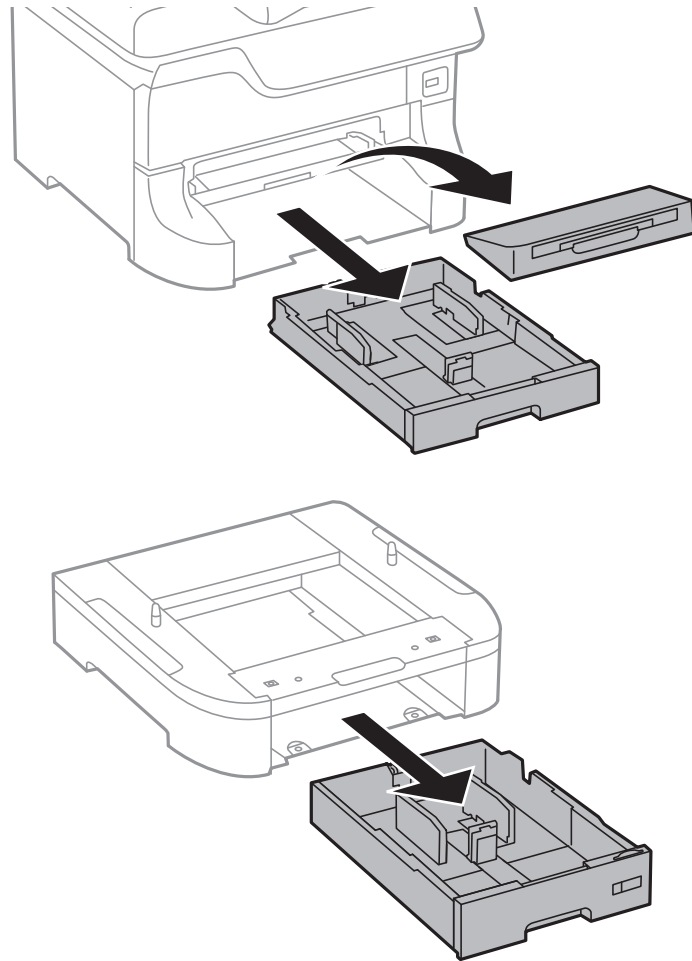


6. 転倒防止脚を固定金具とネジで取り付けます。

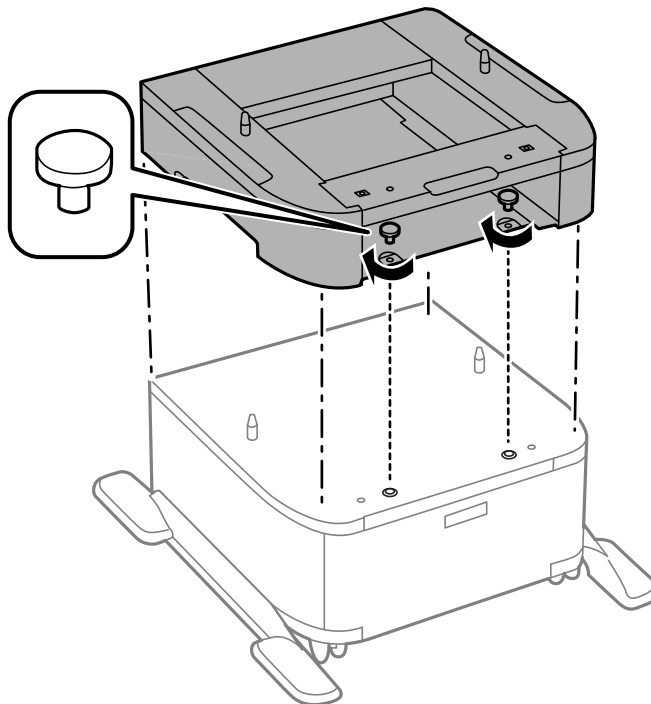
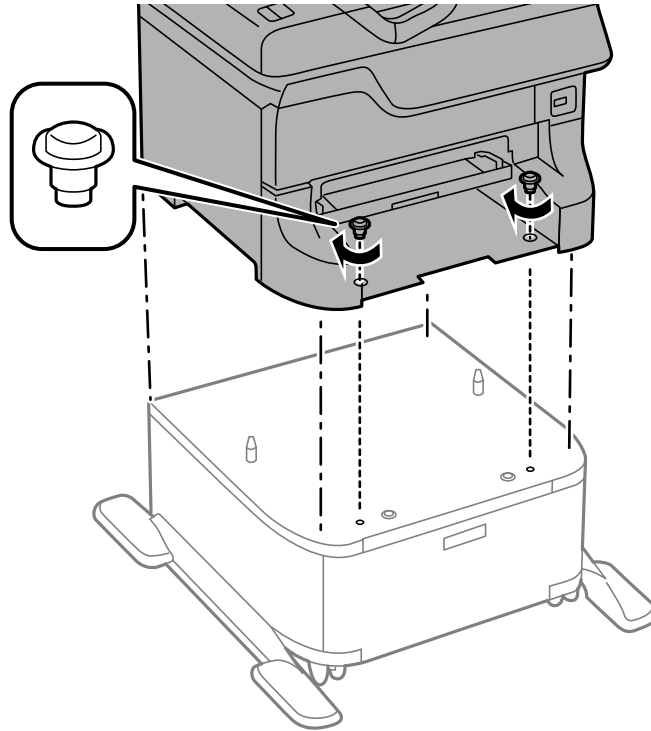


！重要 転倒防止脚は必ず取り付けてください。転倒などによる事故のおそれがあります。

7. 排紙トレイを取り外して、用紙カセットを引き抜きます。



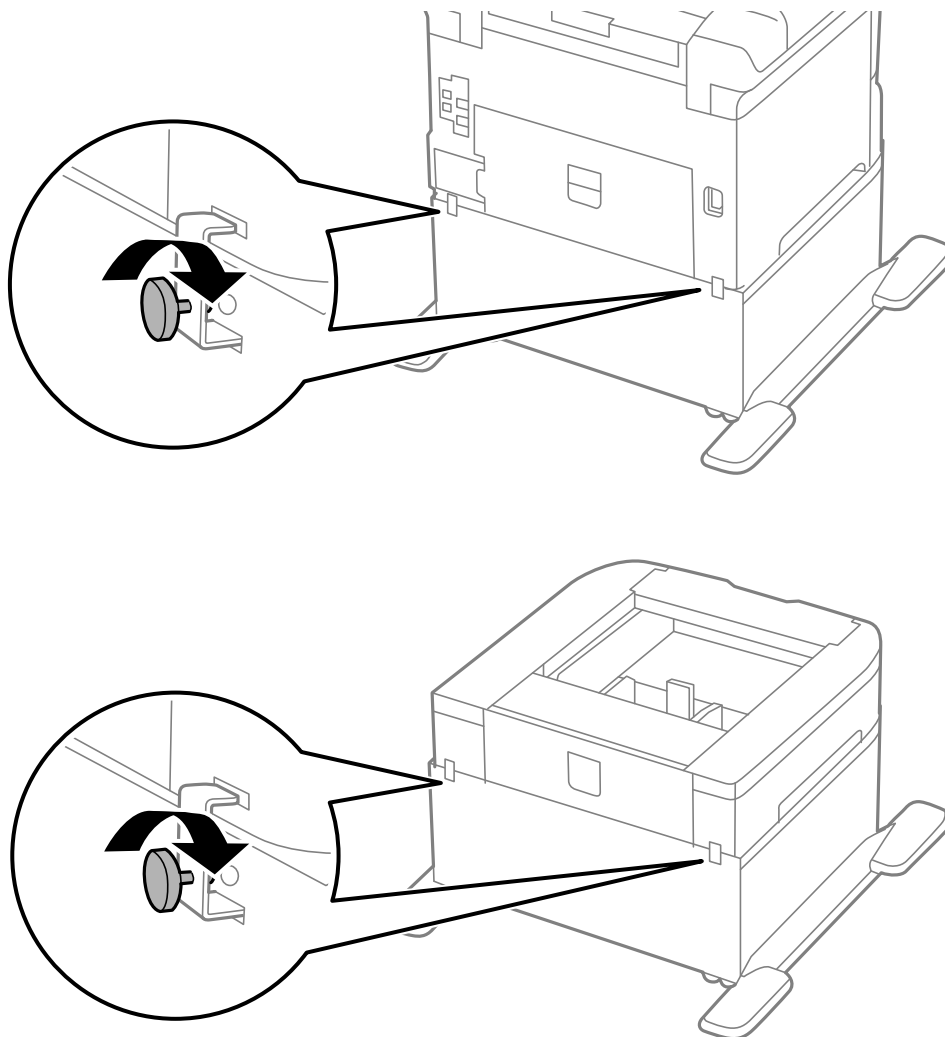
8. プリンターまたは増設カセットユニットを、キャビネットの四隅と合わせながらゆっくり下ろして置き、ネジで固定します。



参考

- プリンターを固定するときは、ドライバーを使ってネジを締めてください。
- 上に取り付けるものによってはネジが余ることがあります。

9. プリンターの向きを変えて、プリンターまたは増設カセットユニットを、固定金具とネジで固定します。



10. 排紙トレイと用紙カセットをセットします。

11. 取り外したケーブル類をつなげて、電源プラグをコンセントに差します。

参考 キャビネットの取り外しは、プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、全ての配線を外したことを確認してから取り付けの逆の手順で作業してください。

関連情報

➡ [「キャビネット（オプション）の型番」111ページ](#)

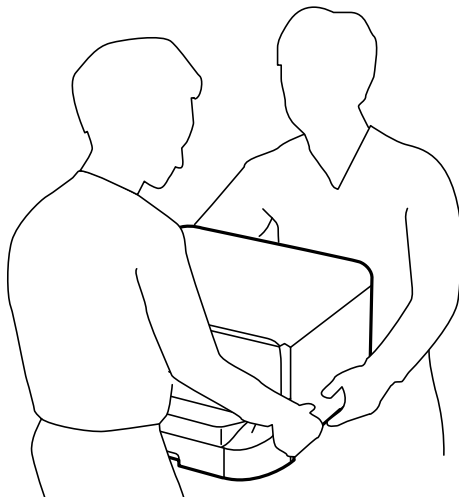
増設カセットユニット（オプション）の型番

増設カセットユニット（オプション）の型番は以下の通りです。
PXA3CU1

増設カセットユニット（オプション）を取り付ける

カセットユニットは3段まで増設できます。

- △ 注意**
- 作業は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、全ての配線を外したことを確認してから行ってください。コードが傷付くなどにより、感電・火災のおそれがあります。
 - プリンターを持ち上げる際は、下図で指示された箇所に手を掛けて持ち上げてください。他の部分を持って持ち上げると、プリンターが落下したり、下ろす際に指を挟んだりして、けがをするおそれがあります。



！重要 オプションのキャビネットを使用するときは、あらかじめ増設カセットユニットの最下段に取り付けておいてください。

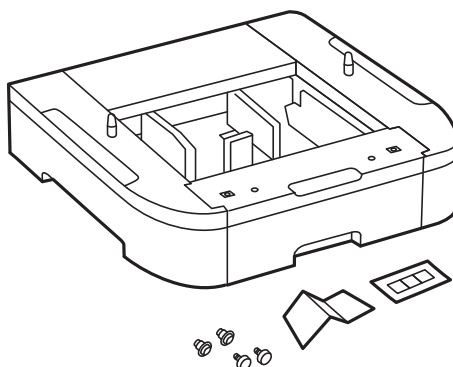
1. 電源ボタンを押して電源を切り、電源プラグをコンセントから抜きます。

2. ケーブル類を外します。

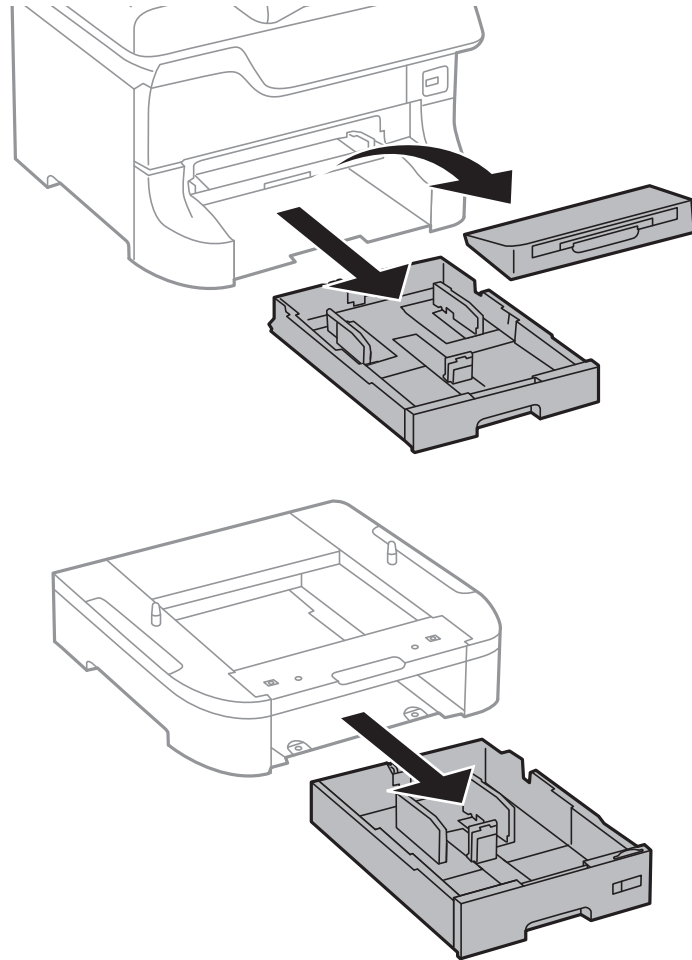
参考 既に別の増設カセットユニットが付いているときは、増設カセットユニットも取り外してください。

3. 増設カセットユニットを箱から取り出し、保護テープや保護材を全て取り外します。

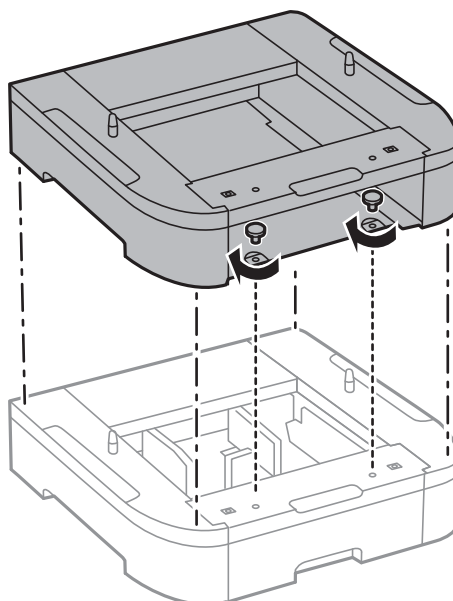
4. 同梱品を確認します。



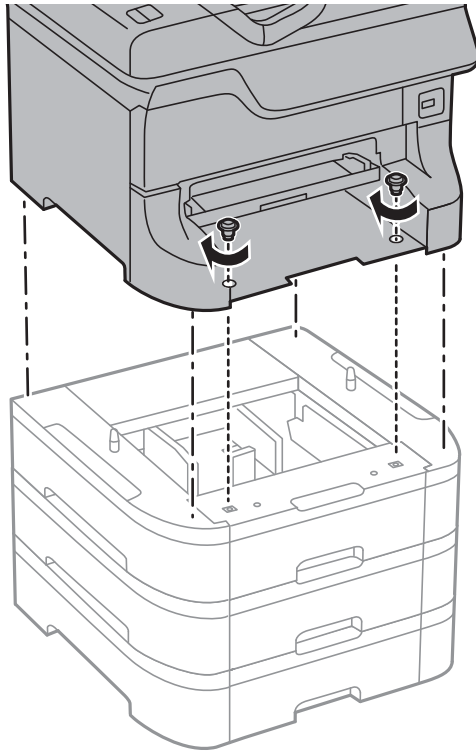
5. 設置する場所に増設カセットユニットを置きます。
6. 排紙トレイを取り外して、用紙カセットを引き抜きます。



7. 増設する全てのカセットユニットを重ねて、ネジで固定します。

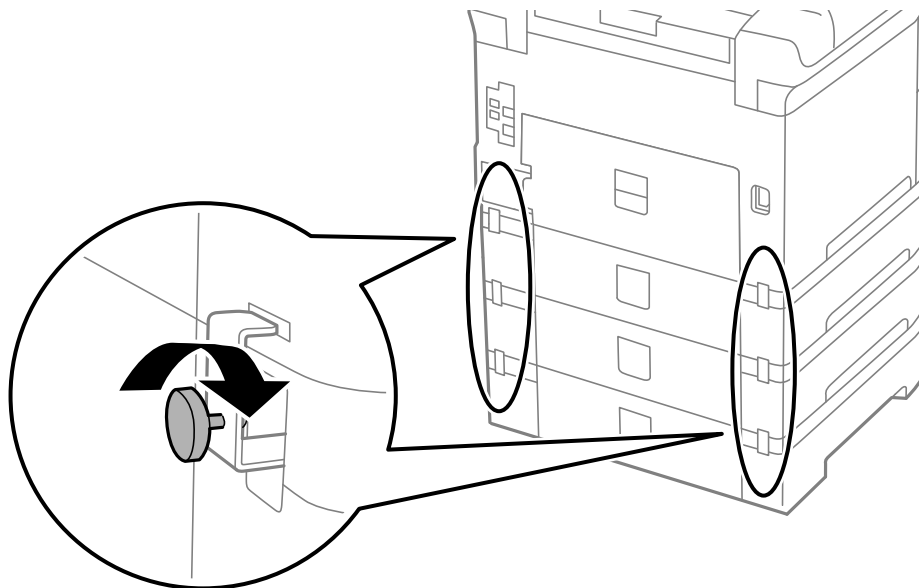


8. プリンターを、増設カセットユニットの四隅と合わせながらゆっくり下ろして置き、ドライバーを使ってネジで固定します。

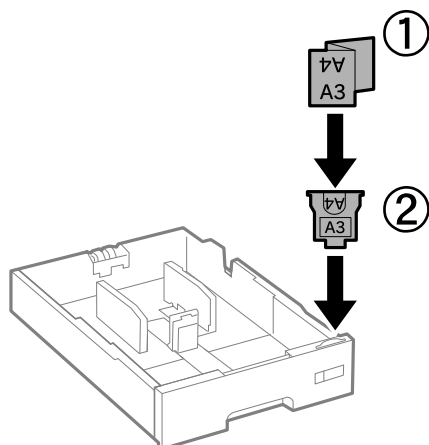


参考 上に取り付けるものによってはネジが余ることがあります。

9. プリンターの向きを変えて、増設カセットユニットとプリンターの背面を、固定金具とネジで固定します。

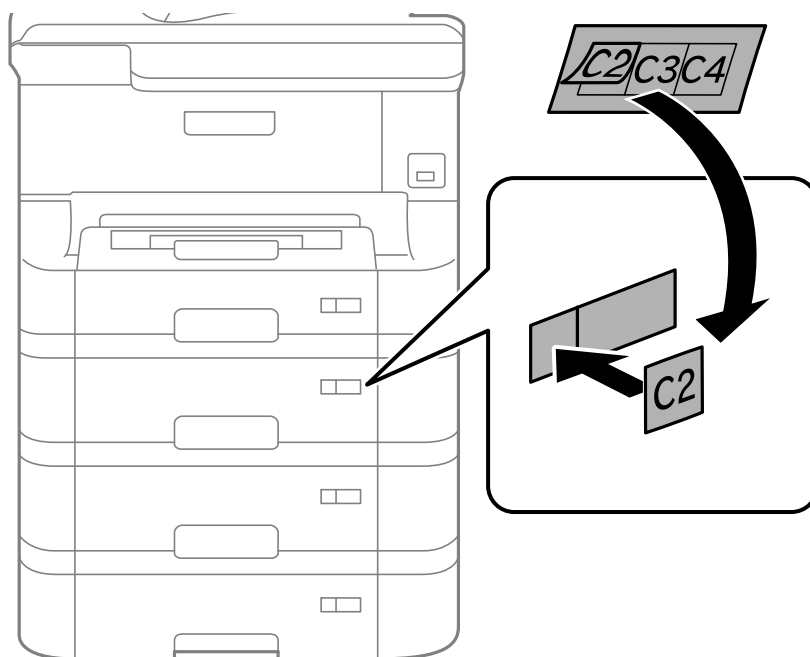


10. 増設カセットユニットにセットする用紙サイズラベルをホルダーに差し込みます。



11. 排紙トレイと用紙カセットをセットします。

12. カセット番号表示ラベルを貼ります。



13. 取り外したケーブル類をつなげて、電源プラグをコンセントに差します。

14. 電源ボタンを押して電源を入れます。

15. 設定ボタンを押して、取り付けた増設カセットユニットが【給紙の設定】画面に表示されることを確認します。

参考 増設カセットユニットの取り外しは、プリンターの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、全ての配線を外したことを確認してから取り付けの逆の手順で作業してください。

続いてプリンタードライバーの設定をします。

関連情報

- ➔ [「増設カセットユニット（オプション）の型番」116ページ](#)
- ➔ [「キャビネット（オプション）を取り付ける」111ページ](#)

プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する

増設したカセットユニットは、プリンタードライバーに情報を取得させないと使用できません。

プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する - Windows

 **参考** 管理者権限のあるアカウント（ユーザー）でコンピューターにログオンしてください。

1. プリンターのプロパティの「環境設定」タブを表示させます。

- Windows 8.1/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
[デスクトップ] - [設定] - [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックまたは長押しし、[プリンターのプロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows 7/Windows Server 2008 R2
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [デバイスとプリンターの表示] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プリンターのプロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows Vista/Windows Server 2008
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] の [プリンタ] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。
- Windows XP/Windows Server 2003 R2/Windows Server 2003
スタートボタンをクリックし、[コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア] - [プリンタとFAX] の順に選択します。お使いのプリンターを右クリックし、[プロパティ] を選択して、[環境設定] タブをクリックします。

2. 「プリンターから取得」を選択して「取得」をクリックします。

[現在のプリンター情報] に [オプション給紙装置] が表示されます。

3. 「OK」をクリックします。

プリンタードライバーで増設カセットユニット（オプション）を設定する - Mac OS X

1.  メニューの [システム環境設定] - [プリンタとスキャナ]（または [プリントとスキャン]、[プリントとファクス]）の順に選択し、お使いのプリンターを選択します。[オプションとサブライ] - [オプション]（または [ドライバ]）の順にクリックします。
2. 用紙カセットの段数に合わせて [用紙カセット] を設定します。
3. 「OK」をクリックします。

サービスとサポートのご案内

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」124ページ](#)

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、出張修理いたします。また、修理のご依頼や故障かどうかわからない場合のご相談等の受付窓口として、専用のヘルプデスクをご用意いたします。

- スピーディーな対応 — スポット出張修理依頼に比べて優先的にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 — 万トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣して修理いたします。
- 手続きが簡単 — エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで、契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 — エプソンサービスパック規約内・期間内であれば都度修理費用がかからず、維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書の「困ったときは」をよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことをご確認の上、保守サービスの受付窓口にお問い合わせください。

関連情報

➡ [「困ったときは」90ページ](#)

保証書について

保証期間中に故障した場合には、保証書の記載内容に基づき修理いたします。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記載漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後6年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター

関連情報

➡ [「お問い合わせ先」124ページ](#)

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。
使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細は、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	- 優先的にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。 - 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。 - 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	- お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。 - 修理の都度発生する修理代や部品代*が無償のため、予算化ができて便利です。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		お客様からご連絡いただいて数日以内にサービスエンジニアを派遣し、その場で修理いたします。	無償	有償 （出張料＋技術料＋部品代） 修理完了後、その都度お支払いください
引取り修理（ドアto ドア）		- ご指定の日時・場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。お客様による梱包・送付の必要はありません。 - 修理代金とは別に引取料金（保証期間内外とも一律）が必要です。	有償 （引取料金のみ） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください	有償 （引取料金＋修理代金） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
持込修理 送付修理		お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、お預かりして修理いたします。	無償	有償 （基本料＋技術料＋部品代） 修理完了品をお届けしたときにお支払いください

*： 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外です。

！重要

- ・ エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。
- ・ 本製品の故障や修理の内容によっては、製品本体に保存されているデータや設定情報が消失または破損することがあります。また、お使いの環境によっては、ネットワーク接続などの設定をお客様に設定し直していただくことになります。これに関して弊社は保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。データや設定情報は、必要に応じてバックアップするかメモを取るなどして保存することをお勧めします。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ

<http://www.epson.jp>

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット

FAQ <http://www.epson.jp/faq/>

エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。

●製品に関するご質問・ご相談先（エプソンインフォメーションセンター）

製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

【電話番号】 050-3155-8700

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-507-6474へお問い合わせください。

●エプソン プラス・ワンサービス

”電話だけではわかりにくい” ”もっと深く知りたい” などのご要望にお応えする有料サービスです。一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

○遠隔サポートサービス

インターネットを介してお客様のパソコン画面をオペレーターのパソコンに表示し、画面共有しながら操作・設定方法などをアドバイスさせていただく有料サービスです。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/es/>

【電話番号】 050-3155-8888

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2788へお問い合わせください。

○おうちプリント訪問サービス

2つのメニューをご用意。ご自宅にお伺いする有料サービスです。

- ・ おたすけサービス
製品の本体設置や、無線LANの接続・設置などを行います。
- ・ ホームレッスン
製品の使い方、パソコンから写真印刷する方法などのレッスンをを行います。

サービスの概要および注意事項等、詳細事項はエプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/houmon/>

【電話番号】050-3155-8666

◎上記電話番号がご利用できない場合は、042-511-2944へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。
一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒003-0021 札幌市白石区栄通4-2-7 エプソンサービス(株)	011-805-2886
松本修理センター	〒390-0863 松本市白板2-4-14 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
鳥取修理センター	〒689-1121 鳥取市南栄町26-1 エプソンリペア(株)	050-3155-7140
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21 ウイングビル2F エプソンサービス(株)	098-852-1420

修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

松本修理センター：0263-86-7660

鳥取修理センター：0857-77-2202

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。梱包は業者が行います。

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

【電話番号】050-3155-7150

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）について詳しくは、エプソンのホームページでご確認ください。

<http://www.epson.jp/support/>

●修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先（エプソンサービスコールセンター）

一部対象外機種がございます。詳しくはエプソンのホームページでご確認ください。

【電話番号】050-3155-8600

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●ショールーム

詳細はホームページでもご確認いただけます。

<http://www.epson.jp/showroom/>

エプソンスクエア新宿

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

【開館時間】 月曜日～金曜日 10：00～17：00（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/ カンタンな質問に答えて会員登録。
---------------	---

●消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス <http://www.epson.jp/shop/> または通話料無料 0120-545-101）でお買い求めください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

お問い合わせ先の情報は予告無く変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
最新の情報はエプソンのホームページ（<http://www.epson.jp/support/>）にてご確認ください。

エプソン販売株式会社

〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号 JR新宿ミライナタワー 29階

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号

ビジネス（BIJ） 2016.03